HITACHI
Inspire the Next

日立コンデンシングユニット

総合カタログ | 2025.3

機種一覧表 P15

R448A 屋外設置型（空冷一体型）
- ロータリー冷凍機
  - 冷凍冷蔵用 P21
- スクロール冷凍機
  - 冷蔵用 P22
  - 冷凍冷蔵用 P28

R448A 屋内設置型（空冷リモコン型）
- スクロール冷凍機
  - 冷凍冷蔵用 P37

R448A 屋内設置型（水冷リモコン型）
- スクロール冷凍機
  - 冷凍冷蔵用 P44

オプション部品 P51

工事関連 P55

R448A
KRX-T1AV
KRX-T1.5AV
KRX-T2AV

R448A
KX-T10AV1
KX-T12AVC

R448A
KX-TM12AV1
KX-TM16AV1
KX-TM20AVC
KX-TM12AMV1
KX-TM16AMV1
KX-TM20AMVC

R448A
KX-T3CV
KX-T4CV
KX-T5CV

R448A
KX-T6CV
KX-T8CV

R448A
KX-T3CWV
KX-T4CWV
KX-T5CWV

R448A
KX-TM16CWV
KX-TM20CWV

コンデンシングユニット

CONDENSING UNIT

R448A 小型冷凍機 0.75kW(1馬力)～29.6kW(40馬力)

DCインバータータイプ[冷蔵用、冷凍・冷蔵用]

空冷一体型7.4kW(10馬力)～14.8(20馬力)をモデルチェンジ。幅寸法の縮小、軽量化、コンパクトタイプの追加設定で設置性を向上しました。

■ラインアップ

□：ロータリー冷凍機　○：スクロール冷凍機

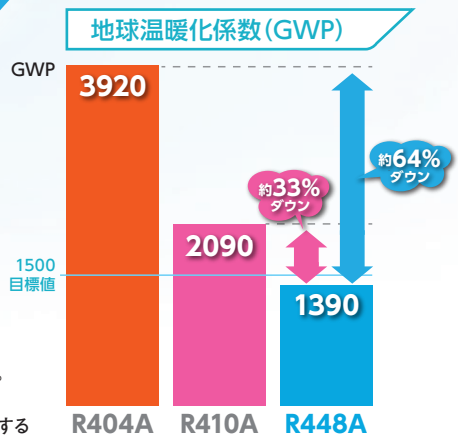
用途		呼称出力 kW (馬力)	0.75 (1)	1.1 (1.5)	1.5 (2)	1.5 (2)	2.2 (3)	3.0 (4)	3.7 (5)	4.5 (6)	5.2 (7)	6.0 (8)	7.4 (10)	9.0 (12)		12.0 (16)	14.8 (20)	15.0 (20)	19.5 (26)	22.0 (30)	26.8 (36)	29.6 (40)
屋外設置型	空冷一体型	冷蔵用	－	－	－	－	－	－	－	○	○	○	－	－	○	○	○※1	○	○	○※2	○	○
屋外設置型	空冷一体型	冷凍・冷蔵用	□	□	□	○	○	○	○	○	－	○	○	○※1	○	○	○※1	○	○	○	○	○
屋内設置型	空冷リモコン型	冷凍・冷蔵用	－	－	－	－	○	○	○	○	－	○	○	－	－	○	－	○	－	－	－	－
屋内設置型	水冷リモコン型	冷凍・冷蔵用	－	－	－	－	○	○	○	○	－	○	○	－	－	○	－	○	－	－	－	－

※1: コンパクトタイプ　※2: 呼称出力 22.2kW

不燃性低GWP冷媒R448Aを採用

冷媒には不燃性※1の冷媒R448Aを採用。
冷媒R448Aは、地球温暖化係数※2,3を、従来の冷媒R404Aに比べて約64%、冷媒R410Aに比べて約33%低減した冷媒です。
これにより、フロン排出抑制法に基づく環境影響度の目標達成度「A」※4を達成しました。

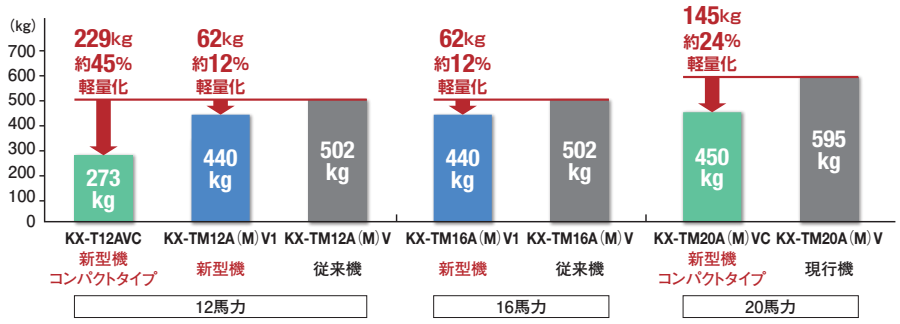
■JIS制定フロンラベル
冷媒R448Aは2025年度
目標値(GWP:1500)をクリア



※1. ASHRAE 規格34の冷媒安全性分類で、冷媒R448AはA1に分類されます。
※2. 地球温暖化に与える影響を数値化したものを示します。数値が大きいほど温暖化への影響が大きいことを示します。
※3.地球温暖化係数(GWP)は経済産業省環境省告示第3号による。
※4.フロン排出抑制法に製品ごとに定められたフロン類からの転換目標値を達成したものを「A」とし、転換目標値に対する達成度合いに応じて多段階で表示する記号。

設置性の向上

12、16馬力をモデルチェンジ、20馬力にもコンパクトタイプを追加設定し、従来機より幅寸法を400mm縮小。また、12馬力にコンパクトタイプを追加設定し、従来機より、幅寸法を1,050mm縮小、質量も229kg軽量化しました。



冷媒R22・R404A・R410Aを使用する冷凍・冷蔵設備機器のリニューアル時、既設配管の利用が可能

冷媒R22およびR404A・R410Aの既設配管が利用可能な冷媒R448Aは、リニューアル時にコストを抑えられるメリットがあります。日立スクロール冷凍機はリニューアルフィルター(オプション部品)を使用することで、配管洗浄せずに既設配管を利用することができます。

(注)既設配管を利用するうえでの制約事項がありますので、詳細はP6～12をご参照ください。

R448A ロータリー冷凍機 0.75kW（1馬力）～1.5kW（2馬力）

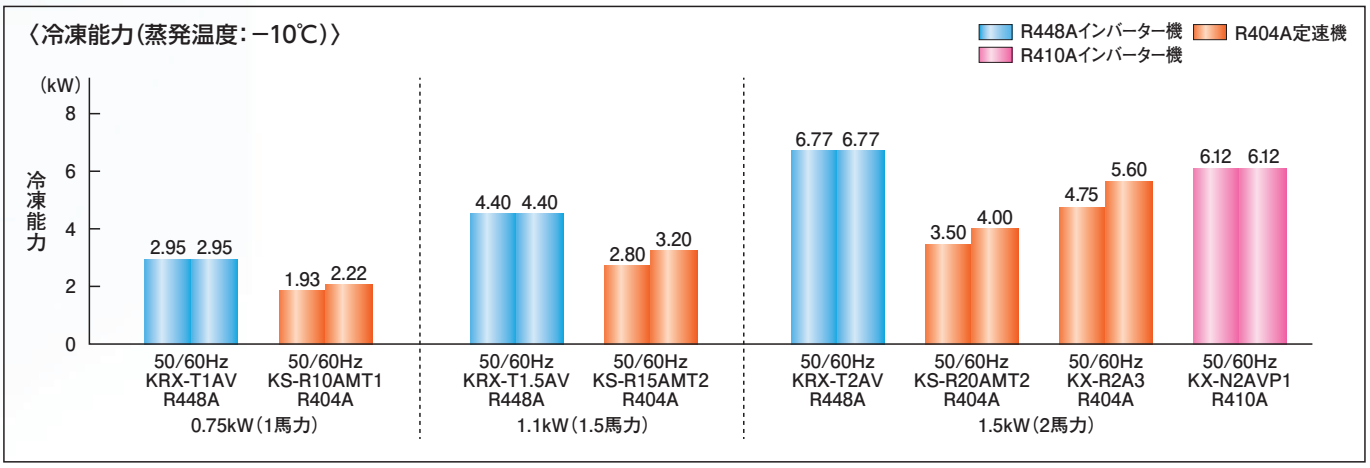
2シリンダーロータリー圧縮機採用

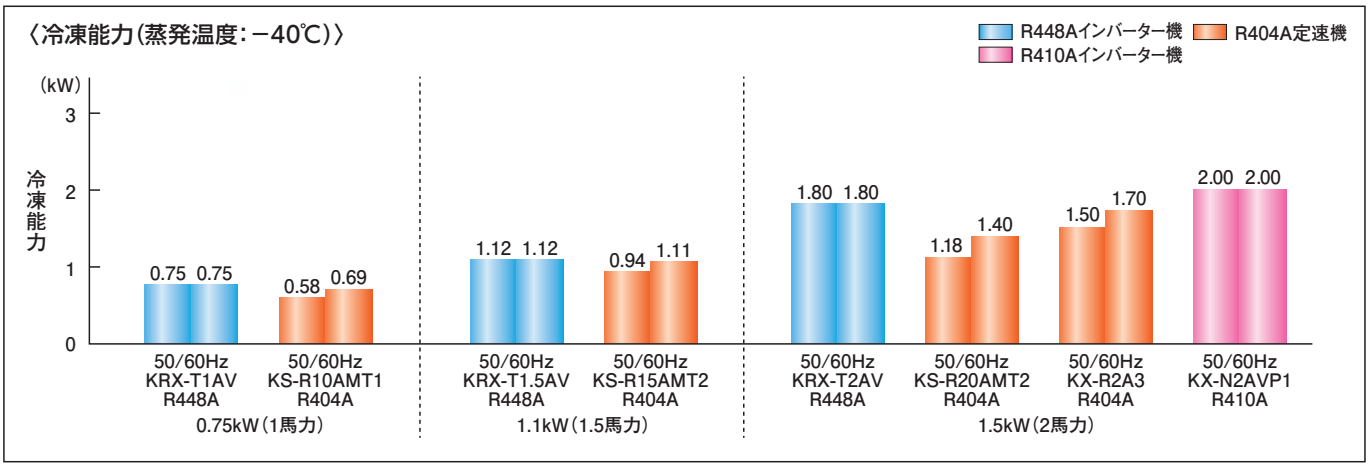
KRX-T1AV
KRX-T1.5AV
KRX-T2AV

1. 従来定速機同等以上の能力を確保

- インバーター化により、50/60Hz地区で同一の冷凍能力としました。
- R404A定速機からのリプレース時は冷凍能力不足の心配はありません。

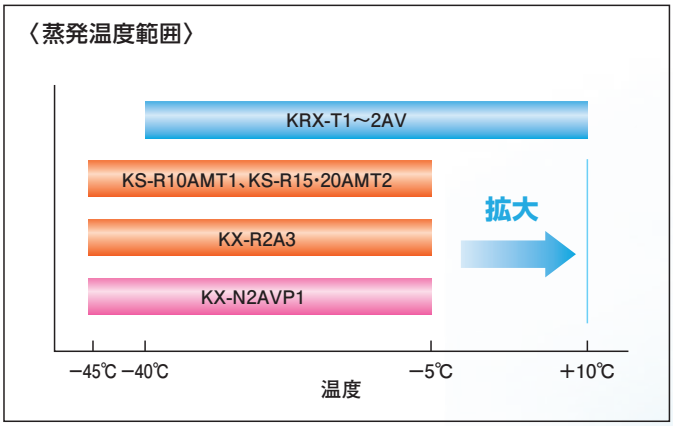
■冷凍能力比較（50/60Hz）

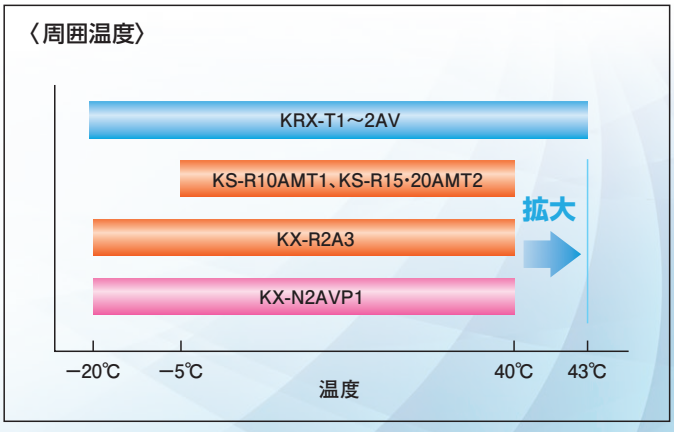




（注）冷媒R448Aは同一圧力の沸点と露点に温度差を有する非共沸混合冷媒です。
冷凍能力は、一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格 コンデンシングユニットJRA4019:2020で測定した値になります。

2. 蒸発温度範囲上限を+10℃まで拡大。使用周囲温度上限も43℃まで拡大しました。





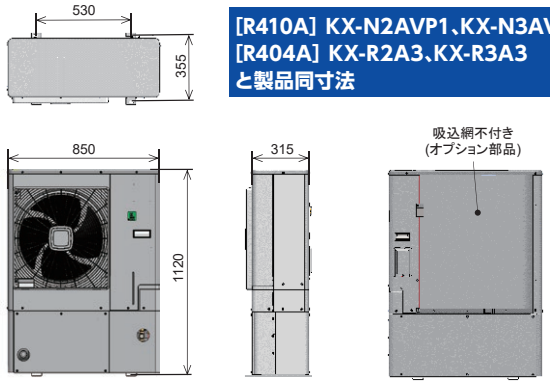
R448Aインバーター機　R404A定速機
R410Aインバーター機

R448A スクロール冷凍機屋外設置型（空冷一体型）

リプレース対応

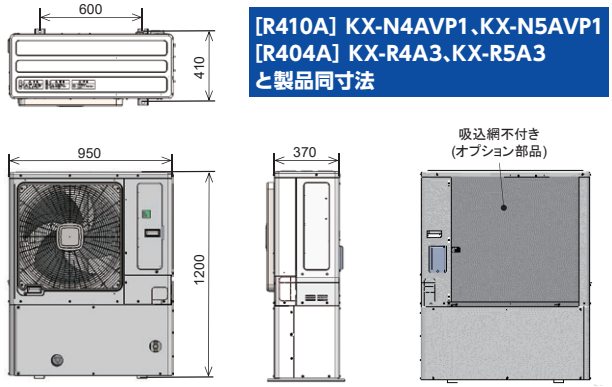
1.5kW（2馬力）～3.7kW（5馬力）機種では、同容量の従来機と同等の設置面積のためリプレース対応も容易です。

[R448A] KX-T2AV、KX-T3AV



[R410A] KX-N2AVP1、KX-N3AVP1
[R404A] KX-R2A3、KX-R3A3
と製品同寸法

[R448A] KX-T4AV、KX-T5AV



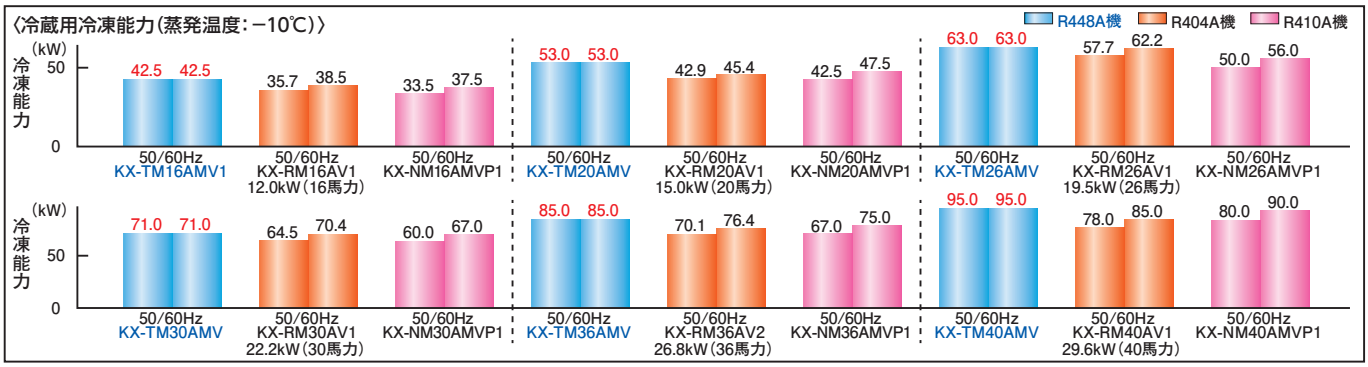
[R410A] KX-N4AVP1、KX-N5AVP1
[R404A] KX-R4A3、KX-R5A3
と製品同寸法

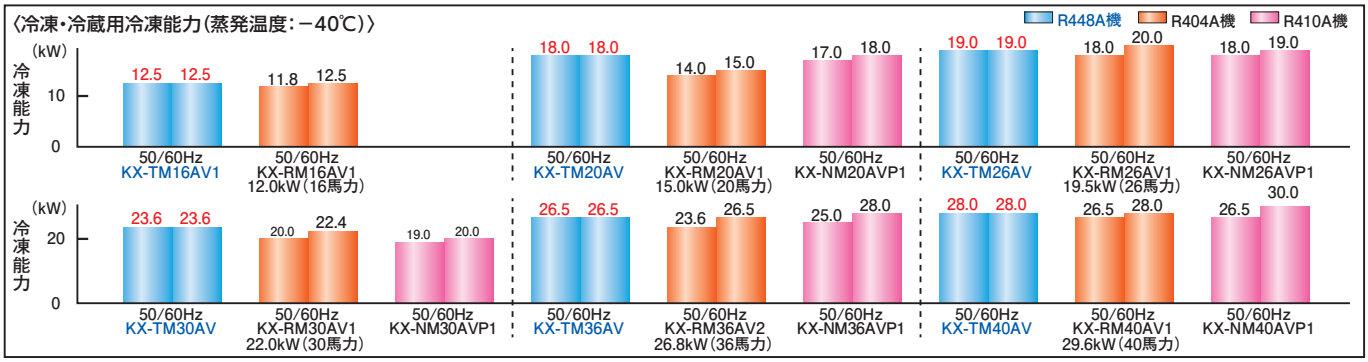
高い冷凍能力※5

9.0kW（12馬力）～29.6kW（40馬力）機種では、圧縮機のALLインバーター化により、50/60Hz地区で同一の冷凍能力としました。
また、50Hz地区では従来機以上の冷凍能力を確保したことで、リプレース時の冷凍能力不足の心配はありません。

※5 冷媒R448Aは同一圧力の沸点と露点に温度差を有する非共沸混合冷媒です。
冷凍能力は、一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格 コンデンシングユニットJRA4019:2020で測定した値になります。

■インバーターマルチタイプの冷凍能力比較（50/60Hz）





デマンド機能を標準装備

上限周波数制限制御に加え、上限電流値制限制御機能を追加しました。
外部入力設定時に、いずれかを選択し運転制限することが可能です。
（KX-T10AV1、KX-T12AVC、KX-TM12～16A(M)V1、KX-TM20A(M)VC、KX-TM20～40A(M)Vのみ）
（注）これらの制御により、周波数出力を制限した場合、冷凍能力が低下する場合があります。本制御使用時は、年間を通して、負荷容量に対し、問題ない運転であるかを確認してください。

R448A スクロール冷凍機屋内設置型（空冷リモコン型）

リプレース対応

2.2 kW（3馬力）～14.8kW（20馬力）のコンプレッサーユニットは、R404A従来機と同等の設置面積です。

■コンプレッサーユニット設置面積

	R448A・型式	幅×奥行（mm）：設置面積	R404A・型式	幅×奥行（mm）：設置面積
2.2kW（3馬力）	KX-T3CV	948×528：0.50m²	KX-R3C1	994×560：0.56m²
3.0kW（4馬力）	KX-T4CV		KX-R4C1	
3.7kW（5馬力）	KX-T5CV		KX-R5C1	
4.5kW（6馬力）	KX-T6CV		KX-R6CV1	948×528：0.50m²
6.0kW（8馬力）	KX-T8CV		KX-R8CV	
7.4kW（10馬力）	KX-T10CV		KX-R10CV	
12.0kW（16馬力）	KX-TM16CV	1400×756：1.06m²	KX-RM16CV	1400×756：1.06m²
14.8kW（20馬力）	KX-TM20CV		KX-RM20CV	

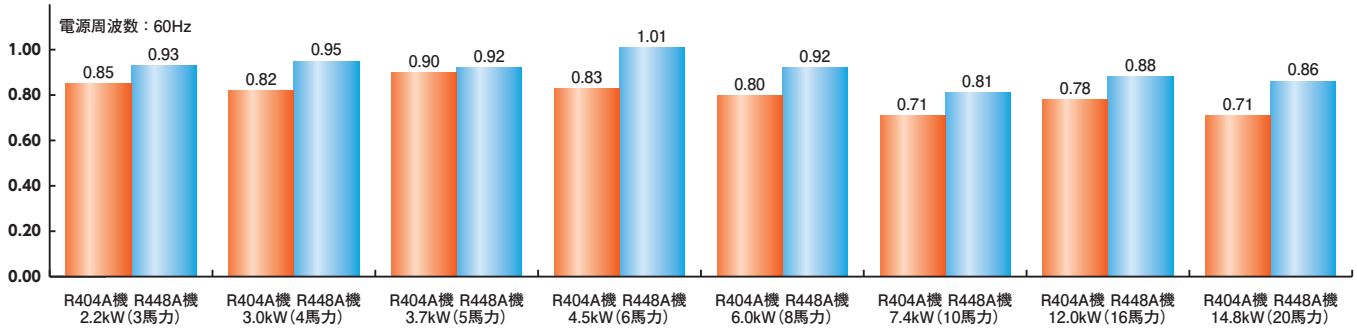
さらに、2.2kW（3馬力）～7.4kW（10馬力）のコンプレッサーユニットは、R404A従来機と同等の配管サイズのためリプレース対応も容易です。

■配管サイズ

	R448A・型式	R404A・型式	ガス入口(mm)	液出口(mm)	凝縮液入口(mm)	吐出ガス出口(mm)
2.2kW（3馬力）	KX-T3CV	KX-R3C1	Φ19.05(ろう付け接続)	Φ12.7（フレア接続）	Φ12.7（フレア接続）	Φ12.7（フレア接続）
3.0kW（4馬力）	KX-T4CV	KX-R4C1	Φ25.4（ろう付け接続）	Φ12.7（フレア接続）	Φ12.7（フレア接続）	Φ15.88(フレア接続)
3.7kW（5馬力）	KX-T5CV	KX-R5C1	Φ25.4（ろう付け接続）	Φ12.7（フレア接続）	Φ12.7（フレア接続）	Φ15.88(フレア接続)
4.5kW（6馬力）	KX-T6CV	KX-R6CV1	Φ28.58(ろう付け接続)	Φ12.7（フレア接続）	Φ12.7（フレア接続）	Φ15.88(フレア接続)
6.0kW（8馬力）	KX-T8CV	KX-R8CV	Φ31.75(ろう付け接続)	Φ15.88(フレア接続)	Φ15.88(フレア接続)	Φ19.05(フレア接続)
7.4kW（10馬力）	KX-T10CV	KX-R10CV	Φ31.75(ろう付け接続)	Φ15.88(フレア接続)	Φ15.88(フレア接続)	Φ19.05(フレア接続)

COP※6の向上

高効率スクロール圧縮機と過冷却器の採用によりCOPの向上を図りました。



【比較対象の従来機】R404A
KX-R3C1（3馬力定速機）
KX-R4C1（4馬力定速機）
KX-R5C1（5馬力定速機）
KX-R6CV1（6馬力インバーター機）
KX-R8CV（8馬力インバーター機）
KX-R10CV（10馬力インバーター機）
KX-RM16CV（16馬力インバーター機）
KX-RM20CV（20馬力インバーター機）

※6 冷媒R448Aは同一圧力の沸点と露点に温度差を有する非共沸混合冷媒です。
COPは、一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格コンデンシングユニットJRA4019：2020で測定した値になります。

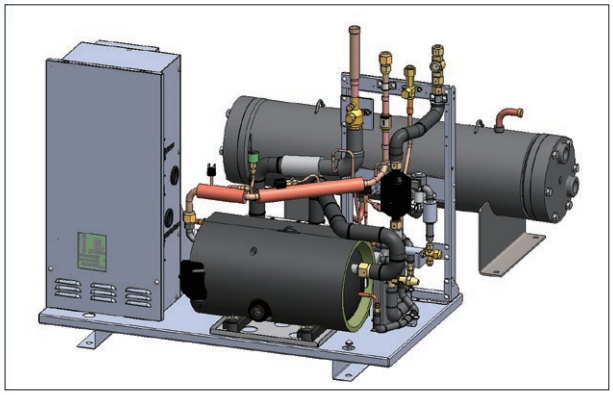
R448A スクロール冷凍機屋内設置型（水冷リモコン型）

設置自由度が向上

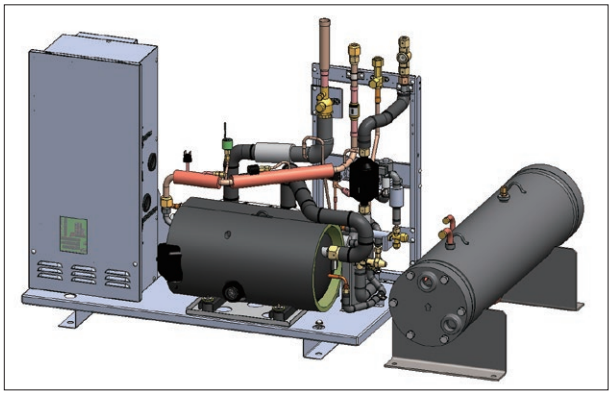
コンプレッサーユニットと水冷リモートコンデンサーが別置きになったため、
設置自由度が向上しました。

●平置きの場合

設置場所の状況により、水冷リモートコンデンサーの配置を変更可能です。



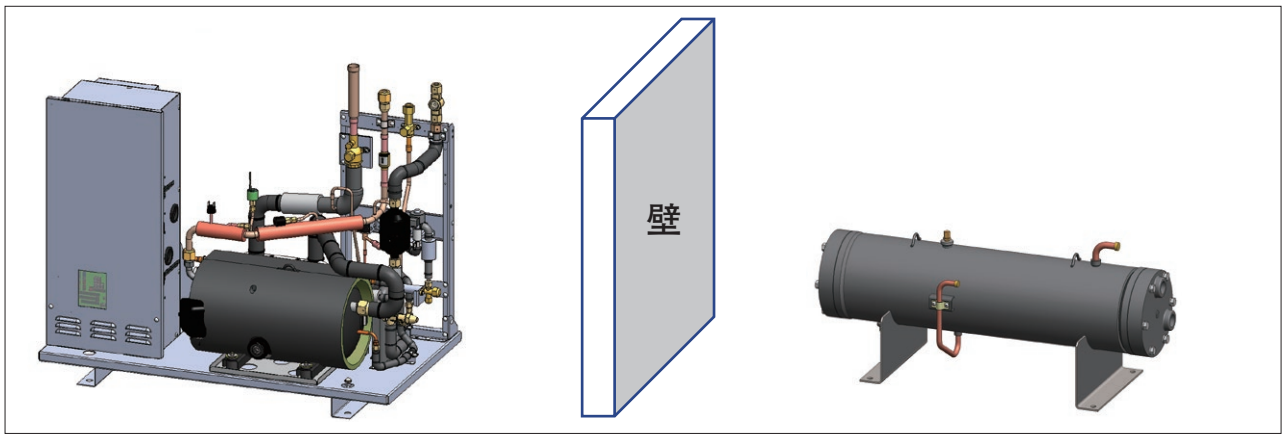
水冷リモートコンデンサーを背面に設置した場合のイメージ図



水冷リモートコンデンサーを側面に設置した場合のイメージ図

●別部屋設置の場合

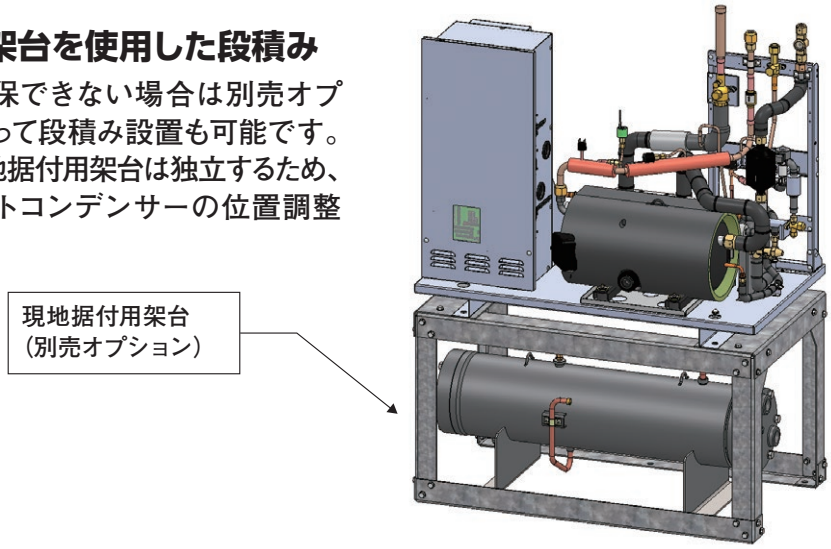
設置場所の状況により水冷リモートコンデンサーを別部屋に設置することも可能です。



水冷リモートコンデンサーを別部屋に設置した場合のイメージ図

●オプションの現地据付用架台を使用した段積み

平置きのようなスペースが確保できない場合は別売オプションの現地据付用架台を使って段積み設置も可能です。
水冷リモートコンデンサーと現地据付用架台は独立するため、
現地の状況により水冷リモートコンデンサーの位置調整が可能です。



R448A ロータリー冷凍機対応

既設冷媒配管利用方法

利用条件（更新対象:日立ロータリー冷凍機 1～2馬力）

冷凍機

低圧機器

条件 1

既設配管長**1馬力:30m以下、1.5･2馬力:50m**以下
･キズ･へこみの無いことを確認
･漏れが無いことを確認

条件 2

低圧機器（ショーケース、ユニットクーラー）の入替えが必要です。

条件 3

既設配管肉厚が更新対象機（R448A）用銅管の肉厚（下表）を満足していることを確認ください。また、フレアを再加工してください。

条件 4

既設機器にて冷媒回収運転を行ってください。
･冷却運転を約30分行ってください。
（運転時吸入圧力約0.25MPa･停止圧力0.0MPa以下に設定）
･低圧機器の膨張弁感温筒を外した後、液阻止弁を閉じて冷媒回収を実施してください。

条件 5

･更新対象機（R448A）設置後の真空引きは、真空度-0.1MPaを示すまで引いてください。
･試運転から約1ヵ月後に冷凍機の点検を実施ください。

作業手順

本内容は冷媒R22、R404Aの冷凍設備の冷媒配管をそのまま利用して、冷媒R448Aの冷凍設備へ入替えをする場合に実施していただきたい作業および注意点をまとめました。既設配管を再利用した設備を保証するものではありませんので、このような留意点を施工主様・ユーザー様にご理解いただいた上で作業の実施をお願いします。

低圧側機器（ショーケース・ユニットクーラー）の入れ替えを検討 → NO → **既設配管の再利用不可**
新規配管で規定配管長および肉厚を守って施工してください。

↓ YES

既設配管長が製品規定内であることを確認
また、配管にキズ・へこみの無いことを確認 → **既設配管の再利用不可**

↓

既設配管の肉厚がR448A用銅管の肉厚を確認
（下記［冷媒配管用銅管の必要肉厚］表を参照。） → **既設配管の再利用不可**

↓

既設機器にて冷媒回収運転を行う
冷却運転を約30分実施後、感温筒を外し、吐出側サービスバルブを閉じて冷媒回収。
（低圧圧力0.0MPa以下で停止）

↓

吸込側サービスバルブを閉じて冷凍機停止

↓

低圧側機器と冷凍機を入れ替え、既設配管と接続
フレアは再加工してください。

↓

気密試験後、真空引き（-0.1MPa以下）を実施

↓

試運転

↓

約1ケ月後に冷凍機の点検を実施
冷え具合・異常音・異常振動の有無などを確認

■冷媒配管用銅管の必要肉厚　（単位：mm）

配管径（mm）	R448A／R404A 設計圧力 3.0MPa	
	O材	1/2H材
φ6.35	0.8	0.8
φ9.52	0.8	0.8
φ12.7	0.8	0.8
φ15.88	1.0	1.0

R448A スクロール冷凍機対応

既設冷媒配管利用方法

利用方法①：オプション部品のリニューアルフィルターを使用する場合

リニューアル時に既設配管を洗浄レスで再利用※し、省工事・省コストを実現するリニューアルフィルター（オプション部品）。

※再利用の可否はP8の利用条件などをご確認ください。

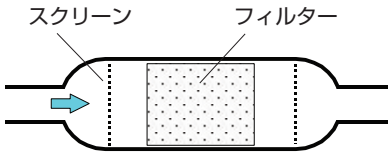
省工事 既設配管が洗浄レスで再利用できます。

省コスト 既設配管の再利用で新規配管工事が不要。

独自のリニューアルフィルターを液冷媒配管に設置し、既設配管からの残留油混入による水分・酸化物を除去します。
従来必要であった配管新設や洗浄作業が不要になり、冷凍機更新作業を短縮できます。

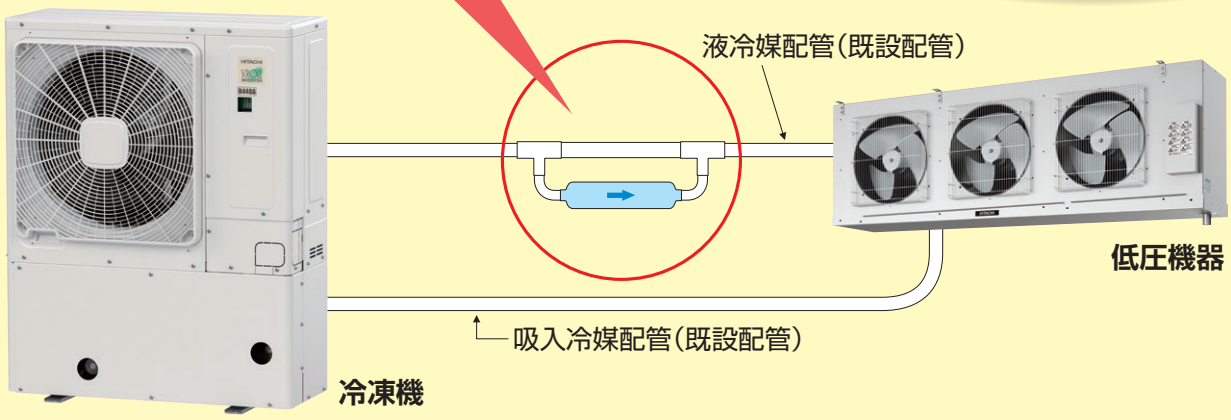
構造拡大図

●液冷媒配管に設置して、残留油混入による水分や酸化物を除去。
●バイパス回路で配管の詰まりを防止。



液配管サイズ	リニューアルフィルター型式
φ9.52～φ15.88用	KRF-100A
φ19.05～φ28.58用	KRF-100B

※イラストはリニューアルフィルター構造を拡大したものです。



利用条件

●既設機:冷凍機油がバーレルフリーズ・スニソ・ダフニーハーメチックオイルの冷凍機。
●新設機:日立製スクロール冷凍機(冷媒R448A)
●既設配管が再利用できることを確認してください。(材質・径・肉厚・傷・へこみ・漏れ・断熱 など)
●フレアは再加工してください。
●既設の低圧機器(ショーケースや電磁弁など)は、必要に応じて使用冷媒に対応したものに交換してください。
●真空引き(-0.1MPa以下)は確実に実施してください。
●既設機でのポンプダウンは、既設機の液阻止弁を閉じて行ってください。
●試運転後(24時間程度)の油交換は必ず実施してください。
●液配管サイズφ9.52～15.88・φ19.05～28.58以外については
配管の洗浄もしくは新規配管設置を実施してください。
※上記の使用条件が満たされない場合は、既設冷媒配管は再利用できません。

作業手順

既設機が運転可能

ポンプダウン停止
↓
冷媒回収
↓
冷凍機入替
↓
リニューアルフィルターの設置
↓
気密試験・真空引き・冷媒封入
↓
試運転
↓
試運転後の油交換

既設機:日立スクロール冷凍機
配管長:シングル50m以下／マルチ100m以下

既設機が運転不可

冷媒回収
↓
冷凍機入替
↓
リニューアルフィルターの設置
↓
油がひどく汚れていた場合や圧縮機故障による
摩耗粉混入がある場合はサクションフィルター設置
↓
気密試験・真空引き・冷媒封入
↓
試運転
↓
試運転後の油交換
↓
残留油混合率測定
↓
混合率10%以下まで油交換

その他の場合

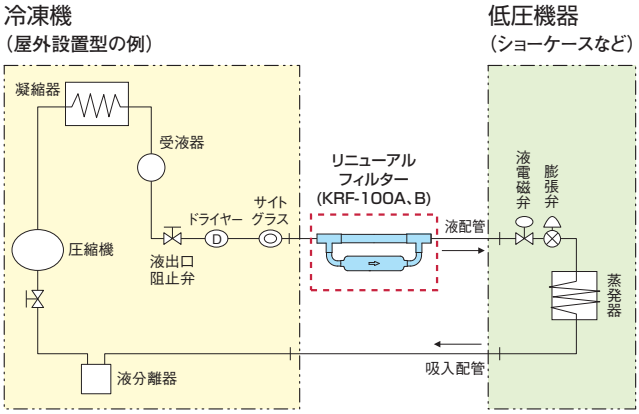
入替完了(定期点検時に油交換)

R448A スクロール冷凍機対応

既設冷媒配管利用方法

取付方法

●冷凍機の液配管出口にリニューアルフィルターを設置してください。
●リニューアルフィルターは垂直またはフィルター本体を下にした水平方向に取付けてください。
●付属配管（サイズ調整用）を利用して液配管に接続してください。
●リニューアルフィルターは冷媒の流れ方向がありますので、流れ方向に注意してください。
●液配管に保冷が必要な機種（過冷却器付）の場合は、リニューアルフィルターも保冷してください。

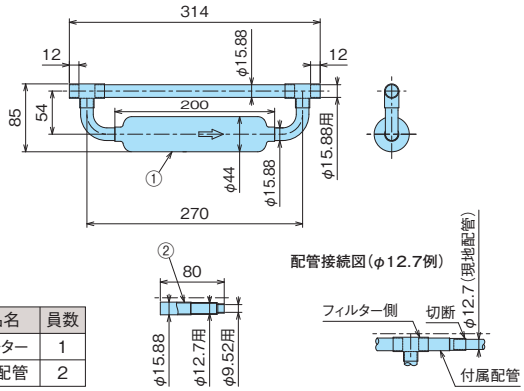


■仕様表

型式	KRF-100A	KRF-100B
適用機種	日立製R448Aスクロール冷凍機	
取り付け位置	冷媒液配管に設置（垂直またはフィルター部を下にした水平）	
接続配管サイズ	φ9.52･φ12.7･φ15.88	φ19.05･φ22.22･φ25.4･φ28.58
外形寸法（mm）	314×44×85	550×44×113
質量（kg）	0.7	1.1
付属品	配管サイズ調整用継手	
設計圧力	3.9MPa	

■寸法図

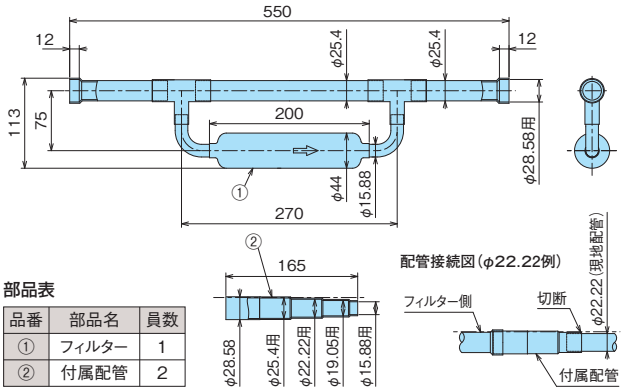
KRF-100A(φ9.52･φ12.7･φ15.88用)



部品表

品番	部品名	員数
①	フィルター	1
②	付属配管	2

KRF-100B(φ19.05･φ22.22･φ25.4･φ28.58用)



部品表

品番	部品名	員数
①	フィルター	1
②	付属配管	2

再利用可能な既設配管

材　　質：JIS H 3300「銅および銅合金継目無し管」のりん脱酸銅管（C1220）であること。

径：新設冷凍機の指定サイズと異なる場合は、使用可能か確認してください。
（冷凍能力低下･返油不良･フラッシュ発生など）

肉　　厚：規定（JIS B 8607）に適合したものであること。必要肉厚は右表を参照してください。

フレア接続：規定（JIS B 8607）に適合したものであること。フレアは再加工し、フレアナットは交換してください。

配管継手：規定（JIS B 8607）に適合したものであること。

■冷媒配管用銅管の必要肉厚

（単位：mm）

配管径（mm）	R448A 設計圧力3.0MPa	
	O材	1/2H材
φ9.52	0.8	0.8
φ12.7	0.8	0.8
φ15.88	1.0	1.0
φ19.05	1.0	1.0
φ22.22	1.15	1.0
φ25.4	1.3	1.0
φ28.58	1.45	1.0

利用方法②：リニューアルフィルターを使用せず、冷凍機・低圧機器を入替える場合

利用条件（更新対象:日立スクロール冷凍機 2～10馬力）

冷凍機

条件 1

既設配管長**50m**以下
・キズ・へこみの無いことを確認
・漏れが無いことを確認

条件 2

低圧機器（ショーケース、ユニットクーラー）の入替えが必要です。

低圧機器

条件 3

既設配管肉厚が更新対象機（R448A）用銅管の肉厚（下表）を満足していることを確認ください。また、フレアを再加工してください。

条件 4

既設機器にて冷媒回収運転を行ってください。
・冷却運転を約30分行ってください。
（運転時吸入圧力約0.25MPa・停止圧力0.0MPa以下に設定）
・低圧機器の膨張弁感温筒を外した後、液阻止弁を閉じて冷媒回収を実施してください。

条件 5

・更新対象機（R448A）設置後の真空引きは真空度-0.1MPaを示すまで引いてください。
・試運転から約1ヵ月後に冷凍機の点検を実施ください。

作業手順

低圧機器（ショーケース・ユニットクーラー）の入替えを検討
→ NO → **利用方法③**
↓ YES

既設配管の肉厚が右表を満足していますか?
→ NO → **既設配管の再利用不可**
新規配管で施工してください。
↓ YES

冷却運転を約30分実施後、感温筒を外し液側阻止弁を閉じて冷媒回収
運転時吸入圧力約0.25MPa、停止圧力0.0MPa以下に設定ください。

↓

冷凍機停止後吸入側阻止弁を閉じる

↓

低圧機器で冷凍機を入れ替え、既設配管を接続
フレアは再加工してください。

↓

気密試験、真空引き（-0.1MPa以下）を実施

↓

試運転
約1ヶ月後に冷凍機の点検を実施。

■冷媒配管用銅管の必要肉厚

（単位：mm）

配管径（mm）	R448A 設計圧力3.0MPa	
	O材	1/2H材
φ6.35	0.8	0.8
φ9.52	0.8	0.8
φ12.7	0.8	0.8
φ15.88	1.0	1.0
φ19.05	1.0	1.0
φ22.22	1.15	1.0
φ25.4	1.3	1.0
φ28.58	1.45	1.0
φ31.75	1.6	1.1
φ38.1	1.9	1.15
φ41.28	2.1	1.2
φ44.45	2.25	1.25
φ50.8	2.55	1.4

R448A スクロール冷凍機対応

既設冷媒配管利用方法

利用方法③：利用方法①･②の利用条件を満たさない場合

利用条件（更新対象:他社含む冷凍機 2～40馬力）

条件 1
配管にキズ･へこみ･漏れ無きことを確認ください。

条件 6
既設の低圧機器は、更新対象冷媒（R448A）で使用できることを確認ください。
（低圧機器メーカーに確認、必要な部品は交換）

冷凍機

低圧機器

条件 2
配管の径・肉厚・施工は取扱説明書に記載されている配管工事上のご注意を確認ください。

条件 3
配管の気密･真空引き（-0.1MPa以下）など確実に実施ください。

条件 4
既設配管に残留する油は劣化度合が交換基準以下でありかつバーレルフリーズ･スニソ･ダフニーハーメチックオイルであることを確認ください。

条件 5
油交換で、残留する残留油混合率を**10%以下**まで下げてください。
※糖度計（屈折率計）で混合率点検

作業手順

●油交換方式での残留油低減方法
（ポンプダウン運転可能）

- ポンプダウン運転して冷媒回収
- ↓
- 冷凍機を入替える
- ↓
- 新設の冷凍機を6時間運転
- ↓
- 残留油混合率の測定※（※糖度計（屈折率計）による測定）
- 10%以下 → 油交換
- 10%超過 → 油交換+6時間 → 10%超過 → 残留油混合率の測定※ → 10%以下 → 油交換
- 定期点検で油交換

●油交換方式での残留油低減方法
（ポンプダウン運転できない場合）

- 冷凍機を入替える･サクションフィルター追加
- ↓
- 新設の冷凍機を2時間運転
- ↓
- 油を交換して6時間運転
- ↓ 10%超過 ↑
- 残留油混合率の測定※（※糖度計（屈折率計）による測定）
- 10%以下 ↓
- 油交換
- ↓
- 定期点検で油交換

※糖度計による残留油混合率の測定

アナログ糖度計

デジタル糖度計

残留油混合率の測定

残留油混合率が変化すると油の屈折率が変化します（比例関係）。油の屈折率は糖度計で糖度として測定することができるため、糖度計で残留油混合率を測定できます。

対応機種一覧表

冷媒R448A

■屋外設置型（空冷一体型）

用　途	製品区分	型　式
冷蔵用	DCインバーターシングルタイプ	KX-T6AMV
		KX-T7AMV
		KX-T8AMV
	DCインバーターマルチタイプ	KX-TM12AMV1
		KX-TM16AMV1
		KX-TM20AMVC
		KX-TM20AMV
		KX-TM26AMV
		KX-TM30AMV
		KX-TM36AMV
		KX-TM40AMV
冷凍・冷蔵用	DCインバーターシングルタイプ	KX-T2AV
		KX-T3AV
		KX-T4AV
		KX-T5AV
		KX-T6AV
		KX-T8AV
		KX-T10AV1
		KX-T12AVC
	DCインバーターマルチタイプ	KX-TM12AV1
		KX-TM16AV1
		KX-TM20AVC
		KX-TM20AV
		KX-TM26AV
		KX-TM30AV
		KX-TM36AV
		KX-TM40AV

■屋内設置型（空冷リモコン型）

用　途	製品区分	型　式
冷凍・冷蔵用	DCインバーターシングルタイプ	KX-T3CV
		KX-T4CV
		KX-T5CV
		KX-T6CV
		KX-T8CV
		KX-T10CV
	DCインバーターマルチタイプ	KX-TM16CV
		KX-TM20CV

■屋内設置型（水冷リモコン型）

用　途	製品区分	型　式
冷凍・冷蔵用	DCインバーターシングルタイプ	KX-T3CWV
		KX-T4CWV
		KX-T5CWV
		KX-T6CWV
		KX-T8CWV
		KX-T10CWV
	DCインバーターマルチタイプ	KX-TM16CWV
		KX-TM20CWV

空 調 は 新 し い 領 域 へ

exiida

空調・冷熱機器の安定稼働を支える
exiida 遠隔監視・予兆診断
＊JRA GL-17対応

スクリュー圧縮機の稼働音診断で状態基準での保全をサポートする
exiida 遠隔監視・稼働音診断

空気質の「見える化」と「連動制御」により換気作業をサポートする
exiida 空気質管理サポート

空調機器の制御でお客さま施設の電気料金削減に貢献する
exiida遠隔監視・デマンド制御ソリューション

「exiida（エクシーダ）」は日立の空調IoTソリューションの総称です。　詳細はこちら ▶ https://www.hitachi-gls.co.jp/products/exiida/

安定稼働と計画的な保守整備、さらに法令順守もサポート。

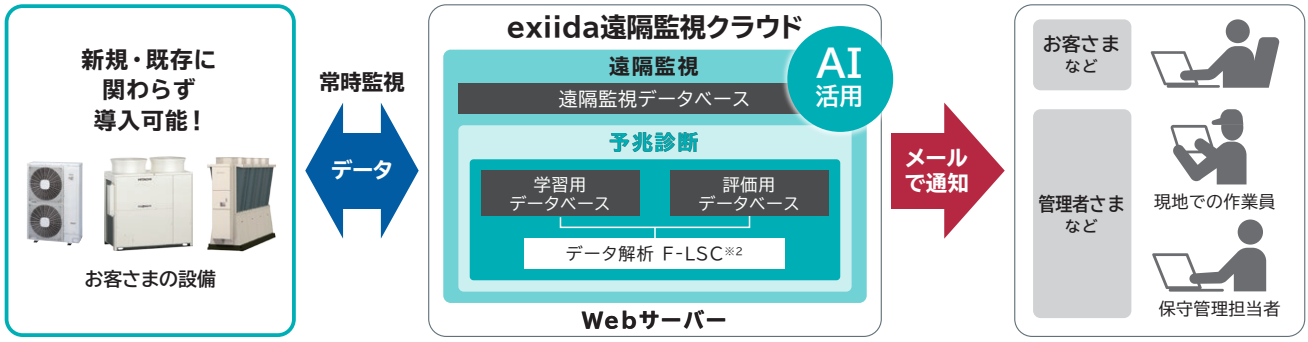
exiida 遠隔監視・予兆診断※1

※1.「exiida予兆診断」は「exiida遠隔監視」の契約が必要です。
予兆診断は冷凍サイクルに起因するものに限ります。

「exiida遠隔監視・予兆診断」は冷凍・空調機器をインターネット上の当社クラウドサーバーへ接続し、膨大なデータを蓄積・分析することでさまざまなサービスを提供します。

日立の常時監視システム「exiida 遠隔監視・予兆診断※1」なら、機器運転データを収集・蓄積し、AIを活用した高精度な診断が可能です。

「exiida遠隔監視・予兆診断」のシステム概要図



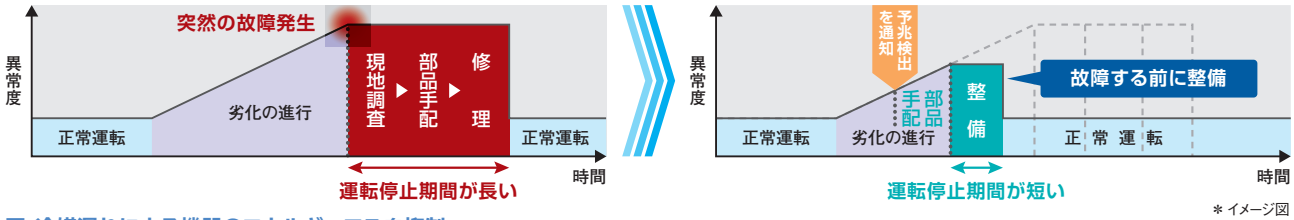
※2 F-LSC（Fast-Local Sub-space Classifier）:高速局所部分空間法。

予兆診断による効果

■ **突発的な故障による事業機会の損失を抑制**

導入前　機器の劣化が進行し、故障に至る場合でも、故障発生後の対応となるため、**不稼働時間が長くなります。**

導入後　予兆診断により劣化の進行を検知。計画的な整備の実施により不稼働時間の短縮が図れ、**運転停止の影響を低減**できます。



＊イメージ図

■ **冷媒漏れによる機器のエネルギーロスを抑制**
■ **予兆診断により、お客さまへ機器の使用状況に合った保守計画をご提案**
■ **修理依頼の多い夏場の仕事量をシフトし、業務の平準化が可能**

遠隔監視のみのご契約も可能

お客さまの冷凍・空調機器の運転状態を24時間365日監視し、異常発生時にはお客さまやお客さま設備の管理者さまへ異常内容を通知する「exiida遠隔監視」のみのご契約も可能です。詳しくは当社営業担当窓口までお問い合わせください。

＊「exiida遠隔監視」「exiida予兆診断」の利用に際しては、事前契約（有料）が必要となります。サービス料金はexiida遠隔監視通信ユニットの台数、監視対象機器の種類や数量により異なります。機器の保証内容、予兆診断対象機器、接続台数などの詳細については当社営業担当窓口までお問い合わせください。

exiida遠隔監視・予兆診断対象機種はP.15～16の機種一覧表をご確認ください。

最新の各exiidaソリューション対象機種情報については
日立販促支援サイト「検索の達人」で検索が可能です。
https://www.hitachi-gls.co.jp/kentatsu/

exiida遠隔監視・予兆診断について詳しくはこちら

新規で機器を導入の際に、exiida遠隔監視・予兆診断のご契約と併せて
「フロン排出抑制法定期点検サービス」をご契約いただくことで、最大10年間の延長保証※3があります。

※3.スクロール圧縮機搭載機種は設置後保証期間最長10年間、スクリュー圧縮機搭載機種では設置後保証期間最長5年間。ただし、いずれも電気系部品については最長5年間（メーカー保証1年を含む期間）。

フロン排出抑制法「簡易点検・点検記録の作成」は
「exiida遠隔監視・予兆診断」にお任せください。

対象機種はこちら
旧製品も対応できます。

簡易点検の実施

従来
機器設置場所での目視点検

exiida
運転データを自動で取得し、漏えい検知判定を実施するため、目視点検の代替※1~3に!

現地に行かなくても診断が可能!

点検記録の作成・保存

従来
点検記録を作成
点検整備記録簿の保管

exiida
点検記録はいつでも出力可能
診断結果を点検整備記録簿へ自動反映が可能※4

自動反映なので手間ナシ簡単!

※1.フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律(平成十三年法律第六十四号)第十六条第一項を一部改正。
※2.本対応には「exiida遠隔監視・予兆診断」のご契約が別途必要になります。
※3.中間期など機器の稼働が減少すると漏えい検知判定ができない場合もあります。その場合は現場への人員派遣・目視点検が必要となります。(事前に通知いたします)
※4.ご契約者さまが利用可能な当社「フロン排出抑制法管理システム」上で点検実施の記録・保存が可能です。

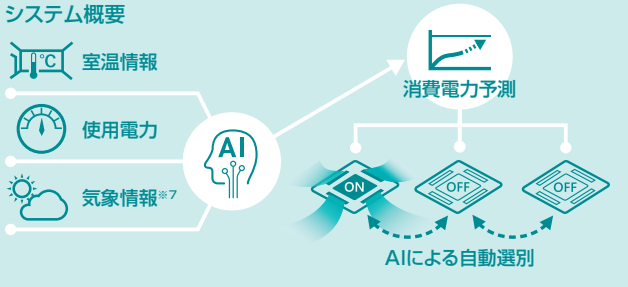
日立の店舗・オフィス用パッケージエアコン、ビル用マルチエアコン、設備用パッケージエアコン※6が対象となります。

最大デマンド値※5を抑えることで、契約電力が下げられる!

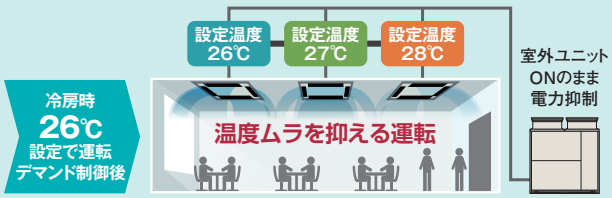
exiida 遠隔監視・デマンド制御ソリューション

AI技術を活用した高度な空調機器の制御で、お客さま施設の電気料金削減に貢献します。

システム概要



室内ユニットの個別コントロールで
快適性を大きく損なわないデマンド制御を実現!



※5.デマンド値:30分間の消費電力の平均値
※6.一部機種は対象外となります
※7.気象データ提供元:株式会社ハレックス

詳しくはこちら　納入事例はこちら

＊ デマンド制御ソリューション単独での契約も選択可能です。詳しくは当社営業窓口までお問い合わせください。

その他のexiidaソリューションのご紹介

exiida 空気質管理サポート

空気の質を「見える化」して換気機器を「連動制御」。複数区画の空気質を一括管理&コントロール。

室内のCO_2濃度を検知し、既設の換気機器を自動で制御!

自動発停または、風量の自動切り替えが可能です。(既設換気機器の仕様によります。)

ムダな換気による冷気・暖気の放出を抑えて室内を快適化!

スマートフォン・タブレットなどからリアルタイムで確認可能。

管理画面上から手動で換気機器などの運転操作も可能。

オプション
ニオイを抑える、オゾン消臭器を追加可能。※8
※8.オゾン消臭器は当社指定のオプションです。

例えば、このような複数人数が集まる場所におすすめです。

医療・福祉施設	オフィス	飲食店・店舗
面会や共同生活エリアなど	会議室や執務スペースなど	個室やフロアスペースなど

＊ exiida空気質管理サポートのご利用に際しては「サービス提供条件」があります。
詳細については、当社営業窓口までお問い合わせください。

詳しくはこちら　納入事例はこちら

R448A 機種一覧表

exiida対応マークについて
遠隔 予兆 「exiida遠隔監視」のみが対象の機種です。
遠隔 予兆 「exiida遠隔監視・予兆診断」の対象機種です。

ロータリー冷凍機

R448A 屋外設置型(空冷一体型) exiida 遠隔 予兆

用途	製品区分	外観	型式	フロンラベル	呼称出力(kW)	蒸発温度範囲(℃) -45 -40 -35 -30 -25 -20 -15 -10 -5 0 5 10	記載ページ
冷凍・冷蔵	シングル DCインバーター		KRX-T1AV	—※1	0.75	−40〜10	21
			KRX-T1.5AV		1.1		21
			KRX-T2AV		1.5		21

※1. 当カタログのコンデンシングユニットにおいては、圧縮機の定格出力(呼称出力)が1.5kW機以下のものはフロンラベル表示対象外となります。

スクロール冷凍機

R448A 屋外設置型(空冷一体型) exiida 遠隔 予兆

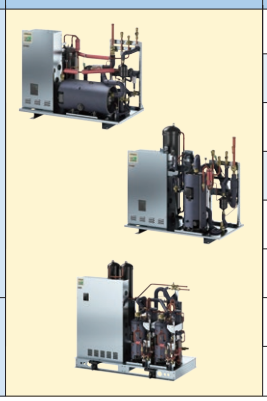
用途	製品区分	外観	型式	フロンラベル	呼称出力(kW)	蒸発温度範囲(℃) -45 -40 -35 -30 -25 -20 -15 -10 -5 0 5 10	記載ページ
冷蔵	シングル DCインバーター		KX-T6AMV	フロンラベル A 地球温暖化への影響	4.5		22
			KX-T7AMV		5.2		22
			KX-T8AMV		6.0		22
	マルチ DCインバーター		KX-TM12AMV1		9.0		23
			KX-TM16AMV1		12.0		24
			KX-TM20AMVC		14.8	−22〜7	24
			KX-TM20AMV		15.0		25
			KX-TM26AMV		19.5		25
			KX-TM30AMV		22.2		26
			KX-TM36AMV		26.8		27
			KX-TM40AMV		29.6		27
冷凍・冷蔵	シングル DCインバーター		KX-T2AV	—※1	1.5		28
			KX-T3AV	フロンラベル A 地球温暖化への影響	2.2	−45〜10	28
			KX-T4AV		3.0		29
			KX-T5AV		3.7		29
			KX-T6AV		4.5	−45〜−5	30
			KX-T8AV		6.0		30
			KX-T10AV1		7.4	−45〜7	31
			KX-T12AVC		9.0		31
	マルチ DCインバーター		KX-TM12AV1		9.0		32
			KX-TM16AV1		12.0		33
			KX-TM20AVC		14.8		33
			KX-TM20AV		15.0	−45〜−5	34
			KX-TM26AV		19.5		34
			KX-TM30AV		22.0		35
			KX-TM36AV		26.8		36
			KX-TM40AV		29.6		36

※1. 当カタログのコンデンシングユニットにおいては、圧縮機の定格出力(呼称出力)が1.5kW機以下のものはフロンラベル表示対象外となります。

R448A 機種一覧表

R448A 屋内設置型(空冷リモコン型)

exiida 遠隔 予兆

用　途	製品区分	外　観	型　式	フロンラベル	呼称出力(kW)	蒸発温度範囲(℃) -45 -40 -35 -30 -25 -20 -15 -10 -5 0 5 10	記載ページ
冷凍・冷蔵	シングル DCインバーター		KX-T3CV	フロンラベル A 地球温暖化への影響	2.2	−45〜−5	37
			KX-T4CV		3.0		38
			KX-T5CV		3.7		38
			KX-T6CV		4.5		39
			KX-T8CV		6.0		40
			KX-T10CV		7.4		41
	マルチ DCインバーター		KX-TM16CV		12.0		42
			KX-TM20CV		14.8		43

R448A 屋内設置型(水冷リモコン型)

exiida 遠隔 予兆

用　途	製品区分	外　観	型　式	フロンラベル	呼称出力(kW)	蒸発温度範囲(℃) -45 -40 -35 -30 -25 -20 -15 -10 -5 0 5 10	記載ページ
冷凍・冷蔵	シングル DCインバーター		KX-T3CWV	フロンラベル A 地球温暖化への影響	2.2	−45〜−5	44
			KX-T4CWV		3.0		45
			KX-T5CWV		3.7		45
			KX-T6CWV		4.5		46
			KX-T8CWV		6.0		47
			KX-T10CWV		7.4		48
	マルチ DCインバーター		KX-TM16CWV		12.0		49
			KX-TM20CWV		14.8		50

オプション部品

高調波抑制部品(アクティブフィルター)	51
防雪フード	53
風向ガイド、リニューアルフィルター、防風セット、吸込網	54

フロン類またはフロン類代替物質を使用する製品の環境影響度の目標達成度表示について

このフロンラベルはフロン排出抑制法に基づく指定製品の環境影響度として用いられている地球温暖化係数（GWP）について、定められた目標への達成度を表したもので、製品を選択するときの参考にしてください。
コンデンシングユニット（冷凍機）は、出荷台数で加重平均した地球温暖化係数（GWP）の値が、目標年度（2025年度）において、目標値（1500）を上回らないことが製造事業者等に義務付けられております。
当カタログのコンデンシングユニットは、環境影響度の目標達成度表示方法において、以下の区分となっています。

基本のラベリングデザイン

■対象コンデンシングユニット（冷媒R448A使用機種）のフロンラベル

●当カタログの対象シリーズ　◆屋外設置型（空冷一体型）　◆空冷リモコン型　◆水冷リモコン型
●フロンラベル（簡易版）

当カタログ内に記載の右記のラベルは、フロンラベルの簡易版となります。

フロンラベル（簡易版・カラー）

フロンラベル（簡易版・モノクロ）

■当カタログにおけるフロンラベル表示の除外製品について

◆圧縮機の定格出力（呼称出力）が1.5kW以下のもの

ご注意　冷凍機器は、その機器に封入する冷媒が指定されています。指定された冷媒と異なる冷媒を冷凍機器に封入すると、機械的不具合・誤作動・故障の原因となり、場合によっては安全性確保に重大な障害をもたらす恐れがあります。特に、プロパンなどハイドロカーボン（HC）系を成分とした冷媒は漏れ等が生じた際、強い燃焼性があり、火災や爆発など重大災害に至るおそれがあり大変危険です。封入冷媒は、機器付属の取扱説明書や機器本体の銘板などに記載されています。必ず指定された冷媒を封入してください。それ以外の冷媒を封入した場合の故障・誤作動などの不具合や事故などについては、機器メーカーやそれら冷媒の封入作業に関与していない設置業者は、一切その責任を負えません。

当カタログに記載の製品は，フロン排出抑制法　第一種特定製品です。

1．フロン類をみだりに大気中に放出することは禁じられています。
2．この製品を廃棄・整備する場合には，フロン類の回収が必要です。
3．冷媒が未回収の機器を引渡してはいけません。

〈本体貼り付け銘版例〉

フロン排出抑制法　第一種特定製品

法にもとづくフロン類の
・みだり大気放出禁止
・冷媒回収業者へ依頼実施
・未回収機器の引渡禁止

フロン類の種類、冷媒番号、地球温暖化係数及び数量

種　類	冷媒番号	地球温暖化係数	数　量（kg）	
HFC·HFO	R448A	1390	設置時	
冷媒を充てんした事業者名				

※冷媒充てん量は上記、数量(kg)「設置時」に記入してください。

■屋外設置型（空冷一体型）（冷凍・冷蔵用）

（単位：kW）

周囲温度	型　式			蒸発温度（℃）										
				−40	−35	−30	−25	−20	−15	−10	−5	0	5	10
32℃	KRX-T1AV	冷凍能力	−	0.75	0.93	1.19	1.52	1.92	2.40	2.95	3.58	4.28	5.05	5.90
		消費電力	−	0.89	0.93	0.98	1.04	1.10	1.16	1.23	1.30	1.38	1.47	1.56
	KRX-T1.5AV	冷凍能力	−	1.12	1.42	1.82	2.32	2.91	3.61	4.40	5.29	6.28	7.37	8.55
		消費電力	−	1.51	1.60	1.70	1.80	1.90	2.01	2.12	2.23	2.35	2.47	2.60
	KRX-T2AV	冷凍能力	定格	1.70	2.19	2.80	3.52	4.36	5.32	6.40	7.74	9.23	10.8	12.7
			最大	1.80	2.32	2.96	3.72	4.61	5.63	6.77	8.13	9.63	11.2	13.1
		消費電力	定格	2.10	2.27	2.45	2.65	2.87	3.11	3.36	3.67	4.01	4.38	4.78
			最大	2.25	2.43	2.62	2.84	3.07	3.33	3.60	3.97	4.37	4.82	5.31

※インバーター圧縮機運転周波数：KRX-T2AV定格86Hz
※インバーター圧縮機運転周波数：KRX-T2AV最大90Hz
※冷凍能力、消費電力は一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格 コンデンシングユニット JRA4019：2020で測定した値になります。

■屋外設置型（空冷一体型）（冷蔵用）

（単位：kW）

周囲温度	型　式			蒸発温度（℃）							
				−20	−17	−15	−10	−5	0	5	7
32℃	KX-T6AMV	冷凍能力	定格	9.70	11.0	11.8	14.0	16.1	−	−	−
			最大	11.5	13.1	14.2	16.9	19.4	20.8（60Hz時）	22.0（55Hz時）	22.2（50Hz時）
		消費電力	定格	4.54	4.74	4.87	5.18	5.45	−	−	−
			最大	5.55	5.78	5.94	6.33	6.72	6.78（60Hz時）	6.71（55Hz時）	6.34（50Hz時）
	KX-T7AMV	冷凍能力	定格	10.3	11.7	12.7	15.0	17.4	−	−	−
			最大	12.2	14.0	15.1	17.8	20.2	21.9（65Hz時）	23.6（60Hz時）	23.9（55Hz時）
		消費電力	定格	4.98	5.19	5.32	5.65	5.97	−	−	−
			最大	5.95	6.28	6.46	6.84	7.37	7.57（65Hz時）	7.39（60Hz時）	7.07（55Hz時）
	KX-T8AMV	冷凍能力	定格	12.3	14.1	15.3	18.0	20.7	−	−	−
			最大	14.5	16.5	17.8	21.0	24.2	22.8（70Hz時）	25.0（65Hz時）	25.3（60Hz時）
		消費電力	定格	6.11	6.38	6.56	7.05	7.60	−	−	−
			最大	7.88	8.20	8.45	9.19	10.1	8.15（70Hz時）	8.09（65Hz時）	7.82（60Hz時）
	KX-TM12AMV1	冷凍能力	−	21.5	24.0	25.7	30.0	32.3	36.4（47Hz×2時）	37.2（42Hz×2時）	38.4（41Hz×2時）
		消費電力	−	12.4	12.6	12.8	13.2	13.6	13.5（47Hz×2時）	12.4（42Hz×2時）	12.5（41Hz×2時）
	KX-TM16AMV1	冷凍能力	−	30.0	33.6	36.1	42.5	46.4	50.5（69Hz×2時）	52.6（60Hz×2時）	54.3（58Hz×2時）
		消費電力	−	17.1	17.8	18.4	19.9	20.3	19.8（69Hz×2時）	18.6（60Hz×2時）	18.5（58Hz×2時）
	KX-TM20AMVC	冷凍能力	−	35.3	39.4	42.3	50.0	58.2	59.3（79Hz×2時）	62.4（76Hz×2時）	62.5（68Hz×2時）
		消費電力	−	22.4	23.4	24.1	26.1	28.6	25.3（79Hz×2時）	24.6（76Hz×2時）	22.2（68Hz×2時）
	KX-TM20AMV	冷凍能力	−	37.7	43.0	46.0	53.0	59.6	60.5（54Hz×3時）	63.2（48Hz×3時）	66.1（47Hz×3時）
		消費電力	−	21.1	21.7	22.1	23.4	25.0	22.7（54Hz×3時）	22.5（48Hz×3時）	22.0（47Hz×3時）
	KX-TM26AMV	冷凍能力	−	44.0	49.3	53.0	63.0	73.4	74.3（68Hz×3時）	75.7（59Hz×3時）	77.0（58Hz×3時）
		消費電力	−	25.9	26.9	27.6	29.8	32.5	29.8（68Hz×3時）	27.8（59Hz×3時）	27.0（58Hz×3時）
	KX-TM30AMV	冷凍能力	−	50.0	56.2	60.3	71.0	82.0	86.0（80Hz×3時）	87.0（71Hz×3時）	89.0（69Hz×3時）
		消費電力	−	31.4	32.6	33.5	36.2	39.5	37.7（80Hz×3時）	33.2（71Hz×3時）	33.0（69Hz×3時）
	KX-TM36AMV	冷凍能力	−	59.5	66.6	71.6	85.0	99.7	102.0（72Hz×4時）	102.5（62Hz×4時）	105.0（60Hz×4時）
		消費電力	−	35.6	37.1	38.3	41.1	44.8	43.5（72Hz×4時）	40.0（62Hz×4時）	38.1（60Hz×4時）
	KX-TM40AMV	冷凍能力	−	65.9	73.9	79.6	95.0	112.0	112.5（88Hz×4時）	113.5（75Hz×4時）	119.0（73Hz×4時）
		消費電力	−	45.1	46.8	48.0	51.2	55.9	50.3（88Hz×4時）	46.3（75Hz×4時）	47.2（73Hz×4時）

※インバーター圧縮機運転周波数：KX-T6AMV定格53Hz・KX-T7AMV定格58Hz・KX-T8AMV定格72Hz
※インバーター圧縮機運転周波数：KX-T6AMV最大65Hz・KX-T7AMV最大70Hz・KX-T8AMV最大90Hz
※蒸発温度が−5℃を超える領域では運転上限周波数が（　）内の数値に制限されます。
※冷凍能力、消費電力は一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格 コンデンシングユニット JRA4019：2020で測定した値になります。

■屋外設置型（空冷一体型）（冷凍・冷蔵用）

（単位：kW）

周囲温度	型式			蒸発温度（℃）												
				−45	−40	−35	−30	−25	−20	−17	−15	−10	−5	0	5	10
32℃	KX-T2AV	冷凍能力	定格	1.48	2.00	2.49	3.05	3.73	4.56	5.12	5.52	6.54	7.53	−	−	−
			最大	1.65	2.16	2.69	3.31	4.06	4.95	5.54	5.95	7.01	8.03	8.09（60Hz時）	8.66（55Hz時）	9.17（50Hz時）
		消費電力	定格	1.90	2.05	2.13	2.19	2.28	2.41	2.53	2.64	2.89	2.95	−	−	−
			最大	2.04	2.15	2.26	2.32	2.44	2.64	2.78	2.89	3.21	3.26	2.89（60Hz時）	2.86（55Hz時）	2.77（50Hz時）
	KX-T3AV	冷凍能力	定格	1.78	2.36	2.97	3.66	4.47	5.41	6.03	6.47	7.62	8.81	−	−	−
			最大	1.98	2.60	3.27	4.04	4.95	6.01	6.72	7.23	8.58	10.04	8.60（65Hz時）	9.36（60Hz時）	10.02（55Hz時）
		消費電力	定格	2.29	2.43	2.55	2.62	2.76	2.98	3.13	3.28	3.65	3.72	−	−	−
			最大	2.75	2.98	3.12	3.22	3.40	3.69	3.91	4.10	4.60	4.67	3.20（65Hz時）	3.18（60Hz時）	3.14（55Hz時）
	KX-T4AV	冷凍能力	定格	3.03	3.75	4.66	5.79	7.18	8.78	9.82	10.53	12.30	13.94	−	−	−
			最大	3.18	4.01	5.04	6.28	7.72	9.34	10.40	11.12	13.00	14.91	15.38（60Hz時）	16.48（54Hz時）	17.23（48Hz時）
		消費電力	定格	3.49	3.57	3.66	3.83	4.09	4.44	4.68	4.84	5.20	5.42	−	−	−
			最大	3.77	3.89	4.04	4.25	4.53	4.89	5.11	5.27	5.68	6.01	5.62（60Hz時）	5.43（54Hz時）	5.27（48Hz時）
	KX-T5AV	冷凍能力	定格	3.34	4.25	5.28	6.52	8.02	9.77	10.92	11.71	13.70	15.59	−	−	−
			最大	3.75	4.68	5.75	7.09	8.74	10.67	11.96	12.83	15.04	17.11	15.84（62Hz時）	16.80（56Hz時）	17.79（50Hz時）
		消費電力	定格	4.03	4.13	4.26	4.48	4.80	5.21	5.48	5.67	6.12	6.46	−	−	−
			最大	4.61	4.73	4.90	5.17	5.57	6.09	6.46	6.68	7.27	7.73	5.79（62Hz時）	5.65（56Hz時）	5.53（50Hz時）
	KX-T6AV	冷凍能力	定格	4.23	5.00	6.59	8.17	9.88	11.59	12.98	14.14	16.68	17.93	−	−	−
			最大	4.39	5.12	6.88	8.64	10.59	12.53	13.92	14.94	17.35	19.18	−	−	−
		消費電力	定格	4.68	4.71	4.95	5.35	5.77	6.19	6.48	6.64	6.97	7.32	−	−	−
			最大	5.04	4.96	5.25	5.69	6.24	6.64	6.89	7.05	7.36	7.92	−	−	−
	KX-T8AV	冷凍能力	定格	4.99	6.00	7.95	9.89	12.19	14.49	16.12	17.29	20.08	23.41	−	−	−
			最大	5.31	6.08	8.25	10.41	12.89	15.36	16.83	17.83	20.29	23.90	−	−	−
		消費電力	定格	5.98	6.12	6.51	6.96	7.41	7.96	8.39	8.69	9.42	10.24	−	−	−
			最大	6.63	6.65	7.12	7.79	8.37	8.94	9.31	9.58	10.15	10.53	−	−	−

※インバーター圧縮機運転周波数：KX-T2AV定格 63Hz・KX-T3AV定格 75Hz・KX-T4AV定格 61Hz・KX-T5AV定格 70Hz・KX-T6AV定格 66Hz・KX-T8AV定格 85Hz
※インバーター圧縮機運転周波数：KX-T2AV最大 68Hz・KX-T3AV最大 87Hz・KX-T4AV最大 66Hz・KX-T5AV最大 80Hz・KX-T6AV最大 71Hz・KX-T8AV最大 93Hz
※蒸発温度が−5℃を超える領域では運転周波数上限が（　）内の数値に制限さます。
※KX-T8AVの蒸発温度− 5℃における最大周波数は 87Hz 時の値を示します。
※冷凍能力、消費電力は一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格　コンデンシングユニット　JRA4019：2020で測定した値になります。

注（1）冷凍能力、消費電力は、吸入ガス温度18℃、製品周囲温度32℃時の値を示します。
（2）冷媒R448Aはスーパーヒートにより、能力が変わる特性を有します。このため、カタログ表示の温度条件（吸入ガス温度18℃）と実際に使用される条件が異なる場合は、負荷計算の際に補正が必要です。

R448A 冷凍能力・消費電力一覧表〈50・60Hz〉

■屋外設置型（空冷一体型）（冷凍・冷蔵用）

（単位：kW）

周囲温度	型式		蒸発温度（℃） −45	−40	−35	−30	−25	−20	−17	−15	−10	−5	0	5	7
32℃	KX-T10AV1	冷凍能力	6.16	8.00	10.2	12.6	15.6	17.7 (90Hz時)	20.2 (90Hz時)	21.5 (90Hz時)	25.0 (90Hz時)	28.6 (90Hz時)	30.1 (80Hz時)	31.3 (70Hz時)	31.4 (70Hz時)
		消費電力	8.35	8.98	9.60	10.2	10.8	10.7 (90Hz時)	11.0 (90Hz時)	11.3 (90Hz時)	11.9 (90Hz時)	12.8 (90Hz時)	12.0 (80Hz時)	11.5 (70Hz時)	11.0 (70Hz時)
	KX-T12AVC	冷凍能力	6.68	8.50	10.7	13.5	16.7	19.5 (104Hz時)	22.8 (104Hz時)	24.6 (104Hz時)	28.0 (104Hz時)	29.4 (104Hz時)	30.6 (90Hz時)	32.0 (80Hz時)	32.0 (73Hz時)
		消費電力	10.8	10.9	11.5	12.4	13.3	13.2 (104Hz時)	13.6 (104Hz時)	13.9 (104Hz時)	14.4 (104Hz時)	14.8 (104Hz時)	13.4 (90Hz時)	13.1 (80Hz時)	12.2 (73Hz時)
	KX-TM12AV1	冷凍能力	7.60	10.0	12.5	15.4	18.3	21.5 (50Hz×2時)	24.0 (50Hz×2時)	25.7 (50Hz×2時)	30.0 (50Hz×2時)	32.3 (50Hz×2時)	—	—	—
		消費電力	10.1	10.3	10.5	10.9	11.8	12.4 (50Hz×2時)	12.6 (50Hz×2時)	12.8 (50Hz×2時)	13.2 (50Hz×2時)	13.6 (50Hz×2時)	—	—	—
	KX-TM16AV1	冷凍能力	9.60	12.5	15.4	19.1	23.7	30.0	33.6	36.1	42.5	46.4	—	—	—
		消費電力	13.3	14.3	14.8	15.2	15.8	17.1	17.8	18.4	19.9	20.3	—	—	—
	KX-TM20AVC	冷凍能力	11.9	15.0	18.9	23.5	28.6	35.3	39.4	42.3	50.0	58.2	—	—	—
		消費電力	17.7	19.0	19.7	20.3	21.2	22.4	23.4	24.1	26.1	28.6	—	—	—
	KX-TM20AV	冷凍能力	14.9	18.0	22.7	28.6	34.6	37.7 (63Hz×3時)	43.0 (63Hz×3時)	46.0 (63Hz×3時)	53.0 (63Hz×3時)	59.6 (63Hz×3時)	—	—	—
		消費電力	18.4	19.2	20.2	21.5	23.0	21.1 (63Hz×3時)	21.7 (63Hz×3時)	22.1 (63Hz×3時)	23.4 (63Hz×3時)	25.0 (63Hz×3時)	—	—	—
	KX-TM26AV	冷凍能力	15.2	19.0	24.3	30.4	37.5	44.0 (77Hz×3時)	49.3 (77Hz×3時)	53.0 (77Hz×3時)	63.0 (77Hz×3時)	73.4 (77Hz×3時)	—	—	—
		消費電力	19.8	21.3	22.7	24.1	25.5	25.9 (77Hz×3時)	26.9 (77Hz×3時)	27.6 (77Hz×3時)	29.8 (77Hz×3時)	32.5 (77Hz×3時)	—	—	—
	KX-TM30AV	冷凍能力	18.8	23.6	29.8	37.4	46.4	50.0 (60Hz×4時)	56.2 (60Hz×4時)	60.3 (60Hz×4時)	71.0 (60Hz×4時)	82.0 (60Hz×4時)	—	—	—
		消費電力	23.0	25.1	27.3	29.6	32.0	27.9 (60Hz×4時)	29.2 (60Hz×4時)	30.1 (60Hz×4時)	32.2 (60Hz×4時)	34.5 (60Hz×4時)	—	—	—
	KX-TM36AV	冷凍能力	21.2	26.5	34.1	43.1	53.5	59.5 (78Hz×4時)	66.6 (78Hz×4時)	71.6 (78Hz×4時)	85.0 (78Hz×4時)	99.7 (78Hz×4時)	—	—	—
		消費電力	30.6	32.8	35.2	37.9	40.8	35.6 (78Hz×4時)	37.1 (78Hz×4時)	38.3 (78Hz×4時)	41.1 (78Hz×4時)	44.8 (78Hz×4時)	—	—	—
	KX-TM40AV	冷凍能力	22.6	28.0	35.2	44.2	55.0	65.9 (96Hz×4時)	73.9 (96Hz×4時)	79.6 (96Hz×4時)	95.0 (96Hz×4時)	112.0 (96Hz×4時)	—	—	—
		消費電力	35.1	36.9	39.2	41.8	44.9	45.1 (96Hz×4時)	46.8 (96Hz×4時)	48.0 (96Hz×4時)	51.2 (96Hz×4時)	55.9 (96Hz×4時)	—	—	—

※蒸発温度が－25℃を超える領域では運転上限周波数が（　）内の数値に制限されます。
※冷凍能力、消費電力は一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格 コンデンシングユニット JRA4019：2020 で測定した値になります。

■屋内設置型（空冷リモコン型）（冷凍・冷蔵用）

（単位：kW）

周囲温度	型式				蒸発温度（℃） −45	−40	−35	−30	−25	−20	−17	−15	−10	−5
32℃	KX-T3CV	RCR-T3S	冷凍能力	—	2.20	2.65	3.33	4.25	5.29	6.33	6.93	7.33	8.55	9.86
			消費電力	—	2.81	2.83	3.01	3.16	3.27	3.38	3.47	3.55	3.73	3.83
	KX-T4CV	RCR-T4S	冷凍能力	—	3.02	3.75	4.64	5.87	7.28	8.70	9.49	10.0	11.7	13.9
			消費電力	—	3.88	3.93	4.19	4.49	4.72	4.94	5.06	5.16	5.47	5.93
	KX-T5CV	RCR-T5S	冷凍能力	—	3.28	4.00	4.92	6.25	7.78	9.22	10.0	10.5	12.2	15.1
			消費電力	—	4.30	4.32	4.60	4.99	5.34	5.57	5.66	5.71	5.97	6.79
	KX-T6CV	RCR-T6S	冷凍能力	—	3.98	5.00	6.31	7.81	9.51	11.3	12.5	13.3	15.5	17.9
			消費電力	—	4.85	4.94	5.20	5.57	5.97	6.39	6.65	6.84	7.25	7.91
	KX-T8CV	RCR-T8S	冷凍能力	定格	4.83	6.00	7.53	9.32	11.2	13.5	15.0	16.0	19.0	22.1
			消費電力	定格	6.12	6.48	6.78	7.18	7.62	8.12	8.48	8.74	9.50	10.7
			冷凍能力	最大	5.09	6.17	7.87	9.86	11.9	14.3	15.8	16.9	20.0	22.8
			消費電力	最大	6.60	6.82	7.16	7.64	8.18	8.72	9.01	9.22	10.2	11.7
	KX-T10CV	RCR-T10F	冷凍能力	—	5.91	7.50	9.11	11.3	14.1	17.2	19.3	20.8	25.0	27.8
			消費電力	—	9.06	9.15	9.60	10.2	10.8	11.6	12.1	12.4	13.3	14.4
	KX-TM16CV	RCR-T16F	冷凍能力	—	9.36	11.8	15.2	18.9	23.1	25.2 (62Hz×2時)	28.1 (62Hz×2時)	29.8 (62Hz×2時)	35.2 (62Hz×2時)	40.8 (62Hz×2時)
			消費電力	—	13.0	13.3	13.9	15.0	16.3	15.7 (62Hz×2時)	15.9 (62Hz×2時)	16.1 (62Hz×2時)	17.4 (62Hz×2時)	19.3 (62Hz×2時)
	KX-TM20CV	RCR-T20F	冷凍能力	—	10.6	14.0	17.3	21.6	26.3	31.1 (79Hz×2時)	34.9 (79Hz×2時)	37.5 (79Hz×2時)	44.0 (79Hz×2時)	50.6 (79Hz×2時)
			消費電力	—	15.7	16.1	17.0	18.2	19.3	19.7 (79Hz×2時)	20.1 (79Hz×2時)	20.6 (79Hz×2時)	22.3 (79Hz×2時)	25.1 (79Hz×2時)

※インバーター圧縮機運転周波数：KX-T8CV 定格 85Hz
※インバーター圧縮機運転周波数：KX-T8CV 最大 90Hz。
※KX-T8CV の蒸発温度－5℃における最大周波数は87Hz時の値を示します。
※蒸発温度が－25℃を超える領域では運転上限周波数が（　）内の数値に制限されます。
※冷凍能力、消費電力は一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格 コンデンシングユニット JRA4019：2020で測定した値になります。

注（1）冷凍能力、消費電力は、吸入ガス温度18℃、製品周囲温度32℃時の値を示します。
（2）冷媒R448Aはスーパーヒートにより、能力が変わる特性を有します。このため、カタログ表示の温度条件(吸入ガス温度18℃)と実際に使用される条件が異なる場合は、負荷計算の際に補正が必要です。

■屋内設置型（水冷リモコン型）（冷凍・冷蔵用）

（単位：kW）

凝縮温度	型式			蒸発温度（℃）									
				−45	−40	−35	−30	−25	−20	−17	−15	−10	−5
35℃	KX-T3CWV	KCR-T4W	冷凍能力	2.05	2.60	3.35	4.22	5.16	6.17	6.82	7.29	8.62	10.3
			消費電力	2.51	2.60	2.67	2.76	2.91	3.11	3.25	3.34	3.53	3.60
	KX-T4CWV	KCR-T4W	冷凍能力	3.02	3.79	4.84	6.05	7.39	8.83	9.76	10.4	12.3	14.6
			消費電力	3.45	3.54	3.67	3.83	4.05	4.30	4.47	4.59	4.88	5.15
	KX-T5CWV	KCR-T6W	冷凍能力	3.11	4.04	5.09	6.34	7.69	9.21	10.1	10.9	13.1	15.9
			消費電力	3.81	3.90	4.06	4.25	4.46	4.70	4.86	4.97	5.27	5.63
	KX-T6CWV	KCR-T6W	冷凍能力	4.06	5.17	6.45	7.96	9.70	11.7	13.0	13.9	16.5	19.3
			消費電力	4.18	4.31	4.61	4.96	5.29	5.57	5.74	5.84	6.16	6.65
	KX-T8CWV	KCR-T10W	冷凍能力	5.02	6.36	8.04	10.0	12.3	14.9	16.5	17.7	21.1	24.9
			消費電力	6.16	6.58	6.83	7.01	7.19	7.44	7.66	7.84	8.40	9.18
	KX-T10CWV	KCR-T10W	冷凍能力	5.57	7.24	9.30	11.7	14.4	17.6	19.6	21.1	25.4	30.4
			消費電力	8.18	8.48	8.84	9.22	9.64	10.1	10.5	10.7	11.4	12.4
	KX-TM16CWV	KCR-T20W	冷凍能力	9.37	12.3	15.5	19.1	23.1	25.6（62Hz×2時）	28.1（62Hz×2時）	30.0（62Hz×2時）	35.3（62Hz×2時）	41.5（62Hz×2時）
			消費電力	11.3	11.8	12.5	13.3	14.1	13.8（62Hz×2時）	14.3（62Hz×2時）	14.7（62Hz×2時）	15.6（62Hz×2時）	16.6（62Hz×2時）
	KX-TM20CWV	KCR-T20W	冷凍能力	10.4	13.8	17.6	21.8	26.4	31.4（79Hz×2時）	34.9（79Hz×2時）	37.4（79Hz×2時）	44.2（79Hz×2時）	51.6（79Hz×2時）
			消費電力	13.9	14.5	15.3	16.2	17.1	17.4（79Hz×2時）	18.2（79Hz×2時）	18.7（79Hz×2時）	20.1（79Hz×2時）	21.6（79Hz×2時）
40℃	KX-T3CWV	KCR-T4W	冷凍能力	2.01	2.65	3.41	4.26	5.17	6.15	6.78	7.22	8.48	10.0
			消費電力	2.77	2.89	2.98	3.09	3.25	3.44	3.58	3.67	3.87	3.99
	KX-T4CWV	KCR-T4W	冷凍能力	2.89	3.75	4.69	5.78	7.07	8.59	9.59	10.3	12.2	14.2
			消費電力	3.84	3.95	4.10	4.27	4.48	4.70	4.85	4.96	5.23	5.53
	KX-T5CWV	KCR-T6W	冷凍能力	3.05	4.00	5.12	6.32	7.60	9.00	9.90	10.6	12.8	15.7
			消費電力	4.25	4.34	4.46	4.62	4.82	5.07	5.24	5.36	5.67	5.98
	KX-T6CWV	KCR-T6W	冷凍能力	3.88	5.00	6.25	7.72	9.43	11.4	12.6	13.6	16.0	18.5
			消費電力	4.66	4.82	5.11	5.44	5.76	6.06	6.24	6.35	6.67	7.10
	KX-T8CWV	KCR-T10W	冷凍能力	4.83	6.00	7.63	9.61	11.8	14.4	16.0	17.2	20.4	24.1
			消費電力	6.72	7.09	7.35	7.57	7.81	8.12	8.36	8.54	9.05	9.67
	KX-T10CWV	KCR-T10W	冷凍能力	5.33	7.10	9.16	11.4	14.0	17.0	18.9	20.4	24.5	29.5
			消費電力	9.13	9.43	9.82	10.3	10.6	11.0	11.3	11.5	12.2	13.3
	KX-TM16CWV	KCR-T20W	冷凍能力	9.11	11.8	14.9	18.4	22.5	25.0（62Hz×2時）	27.7（62Hz×2時）	29.6（62Hz×2時）	34.6（62Hz×2時）	40.0（62Hz×2時）
			消費電力	12.7	13.2	13.9	14.7	15.5	15.1（62Hz×2時）	15.7（62Hz×2時）	16.1（62Hz×2時）	17.1（62Hz×2時）	18.1（62Hz×2時）
	KX-TM20CWV	KCR-T20W	冷凍能力	10.2	13.2	16.7	20.8	25.6	30.5（79Hz×2時）	34.0（79Hz×2時）	36.5（79Hz×2時）	43.1（79Hz×2時）	50.1（79Hz×2時）
			消費電力	15.6	16.0	16.7	17.6	18.7	18.9（79Hz×2時）	19.8（79Hz×2時）	20.3（79Hz×2時）	21.7（79Hz×2時）	23.1（79Hz×2時）

※ KX-TM16CWV, KX-TM20CWV は、蒸発温度が -25℃を超える領域では運転上限周波数が（　）内の数値に制限されます
※冷凍能力、消費電力は一般社団法人日本冷凍空調工業会標準規格コンデンシングユニット JRA4019：2020 で測定した値となります。

注（1）冷凍能力は、吸入ガス温度18℃、表中の凝縮温度時の値を示します。
（2）凝縮温度は、吐出圧力時の飽和温度を示します。
（3）冷媒R448Aはスーパーヒートにより、能力が変わる特性を有します。このため、カタログ表示の温度条件(吸入ガス温度18℃）と実際に使用される条件が異なる場合は、負荷計算の際に補正が必要です。

DCインバーターシングルタイプ［冷凍・冷蔵用］

KRX-T1AV <呼称出力：0.75kW>
KRX-T1.5AV <呼称出力：1.1kW>
KRX-T2AV <呼称出力：1.5kW>

JRA耐塩害仕様・JRA耐重塩害仕様もあります。
詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。

■標準仕様表

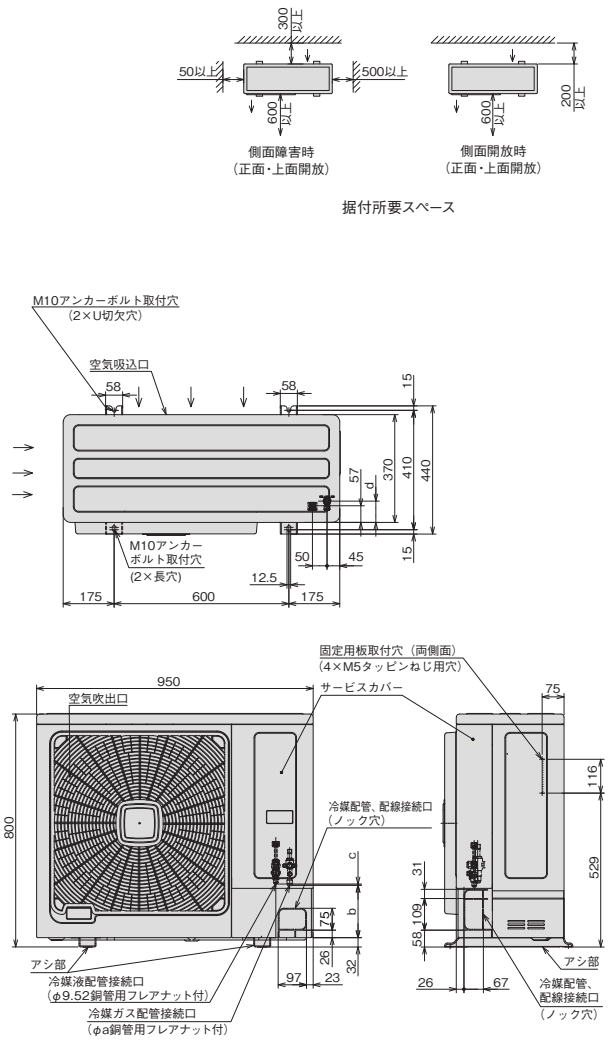
（50/60Hz）

項目 ＼ 型式				KRX-T1AV	KRX-T1.5AV	KRX-T2AV
使用冷媒（封入量）			—	R448A（0kg/現地封入）		
蒸発温度使用範囲			℃	−40〜10		
電源			—	三相 200V 50/60Hz		
性能	周囲温度		℃	32		
	蒸発温度		℃	−40		
	吸入ガス温度		℃	18		
	冷凍能力 注(1)		kW	0.75(85Hz運転時)	1.12(82Hz運転時)	1.70(定格:86Hz運転時) 1.80(最大:90Hz運転時)
	電気特性 注(1)	消費電力	kW	0.89(85Hz運転時)	1.51(82Hz運転時)	2.10(定格:86Hz運転時) 2.25(最大:90Hz運転時)
		運転電流	A	3.7(85Hz運転時)	5.5(82Hz運転時)	7.0(定格:86Hz運転時) 7.6(最大:90Hz運転時)
		力率	%	70(85Hz運転時)	80(82Hz運転時)	85(最大:90Hz運転時)
法定冷凍能力			トン	0.55 注(2)	0.83 注(2)	1.28 注(2)
外形	外装（マンセル記号）		—	ナチュラルグレー（1.0Y 8.5/0.5）		
	幅		mm	950		
	奥行		mm	370		
	高さ		mm	800		
圧縮機	定格出力		kW	0.75	1.1	1.5
	吐出量		m³/h	5.0 注(2)	7.5 注(2)	11.5 注(2)
	冷却方式		—	冷媒液冷却方式		
	運転範囲		Hz	34〜85	34〜82	34〜90
	クランクケースヒーター		kW	0.024	0.084（0.032×1+0.052×1）	
冷凍機油	種類		—	HAF68D1		
	封入量		L	0.48	1.65	
凝縮器	型式		—	多通路クロスフィン式		
	送風機	型式×台数	—	φ544プロペラファン×1		
		風量（最大）	m³/min	55		
	モーター	定格出力(極数)×台数	kW	0.154（8）×1		
受液器内容積			L	1.6	3.6	
運転調整装置	運転スイッチ		—	運転／停止		
制御装置	凝縮圧力制御		—	ファンスピード制御		
保護装置	高圧遮断装置		MPa	3.0 OFF		
	溶栓	溶解温度	℃	—		
	過電流保護設定値（圧縮機用）		A	10.0	16.0	21.5
	吐出ガス温度過熱保護設定値		℃	110		
	ヒューズ	動力回路用	A	30		
		操作回路用	A	5		
		コンデンサーファンモーター用	A	5		
	その他		—	逆相防止器		
過冷却器			—	—		
冷媒配管	ガス入口		mm	φ12.7（フレア接続）	φ15.88（フレア接続）	
	液出口		mm	φ9.52（フレア接続）		
	ホットガス配管		mm	—		
質量	製品質量		kg	60	74	
	梱包質量		kg	65	79	
運転音			dB（A）	45 注(3)	48 注(3)	51 注(3)
内蔵品			—	ドライヤー・サイトグラス		

注（1）仕様表の表示値は一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格 コンデンシングユニット JRA 4019：2020 で測定した値になります。
（2）圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、インバーター圧縮機の最大周波数時の値を示します。
（3）運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件:製品周囲温度32℃・蒸発温度−40℃・吸入ガス温度18℃・ファン特性低騒音モード・インバーター圧縮機運転周波数【KRX-T1AV:85Hz、KRX-T1.5AV:82Hz、KRX-T2AV:86Hz】、測定位置:製品正面1m・高さ1mにおける値（Aスケール）を示します。実際の据付状態では周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。

■外形寸法図

（単位:mm）



	a	b	c	d
KRX-T1AV	12.7	180	4	73
KRX-T1.5AV	15.88	176	8	69
KRX-T2AV	15.88	176	8	69

●オプション部品

防雪フード
風向ガイド
防風セット
吸込網

〈配管長について〉
配管長はKRX-T1AV:30m以下、KRX-T1.5AV・KRX-T2AV:50m以下にしてください。

〈強風が製品に当たる場所での設置について〉
逆風（プロペラファンに向かって吹く風）のない場所。
屋根や周囲に建物がなく、強い風が製品に当たることが予想される場所には製品の吹出口に強い風が当たらないようにしてください。吹出口に強い風が当たる場合には防風壁などを設けてください。
また突風などが当たりやすい屋上へ設置する場合には、転倒防止としてワイヤーで固定してください。

DCインバーターシングルタイプ［冷蔵用］

KX-T6AMV <呼称出力：4.5kW>
KX-T7AMV <呼称出力：5.2kW>
KX-T8AMV <呼称出力：6.0kW>

フロンラベル A 地球温暖化への影響

JRA耐塩害仕様･JRA耐重塩害仕様もあります。
詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。

■標準仕様表

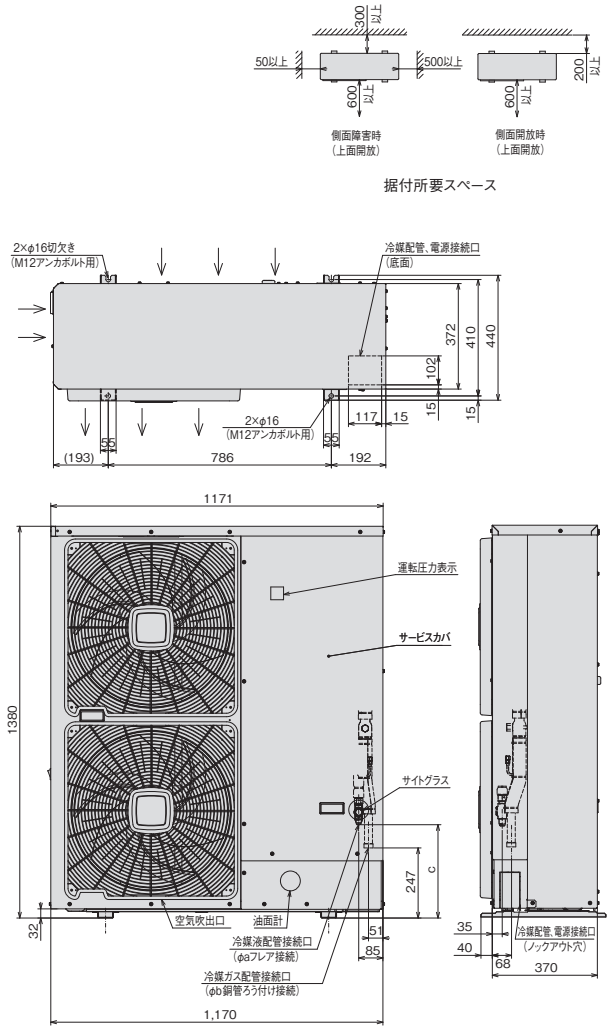
(50/60Hz)

項目			型式	KX-T6AMV	KX-T7AMV	KX-T8AMV
使用冷媒（封入量）			—	R448A（0kg/現地封入）		
蒸発温度使用範囲			℃	−22〜7		
電源			—	三相 200V 50/60Hz		
性能	周囲温度		℃	32		
	蒸発温度		℃	−10		
	吸入ガス温度		℃	18		
	冷凍能力 注(1)		kW	14.0(53Hz運転時)	15.0(58Hz運転時)	18.0(72Hz運転時)
	電気特性 注(1)	消費電力	kW	5.18(53Hz運転時)	5.65(58Hz運転時)	7.05(72Hz運転時)
		運転電流	A	16.4(53Hz運転時)	17.9(58Hz運転時)	21.8(72Hz運転時)
		力率	%	91		93
法定冷凍能力			トン	2.60 注(2)	2.80 注(2)	3.60 注(2)
外形	外装（マンセル記号）		—	ナチュラルグレー（1.0Y 8.5/0.5）		
	幅		mm	1,170		
	奥行		mm	370		
	高さ		mm	1,380		
圧縮機	定格出力		kW	4.5	5.2	6.0
	吐出量		m³/h	23.4 注(2)	25.2 注(2)	32.4 注(2)
	冷却方式		—	冷媒液冷却方式		
	運転範囲		Hz	20〜65	20〜70	20〜90
冷凍機油	種類		—	ダフニーハーメチックオイルFVC32EA		
	封入量		L	3.0		
凝縮器	型式		—	多通路クロスフィン式		
	送風機	型式×台数	—	φ544プロペラファン×2		
		風量（最大）	m³/min	144		
	モーター	定格出力極数×台数	kW	0.154（10）×2		
受液器内容積			L	13.5		
運転調整装置	運転スイッチ		—	運転／停止		
制御装置	凝縮圧力制御		—	ファンスピード制御		
保護装置	高圧遮断装置		MPa	3.0 OFF		
	溶栓	溶解温度	℃	—		
	過電流保護設定値（圧縮機用）		A	32.5	33.5	35.0
	吐出ガス温度過熱保護設定値		℃	110		
	配線用遮断器（圧縮機用）		A	40		5 0
	ヒューズ	操作回路用	A	5		
		コンデンサーファンモーター用	A	5		
	その他		—	逆相防止器		
過冷却器			—	付 注(3)		
冷媒配管	ガス入口		mm	φ28.58（ろう付け接続）	φ31.75（ろう付け接続）	
	液出口		mm	φ12.7（フレア接続）	φ15.88（フレア接続）	
	ホットガス配管		mm	φ15.88（ろう付け接続）		
質量	製品質量		kg	169		
	梱包質量		kg	177		
運転音			dB（A）	49.5 注(1)注(4)	50 注(1)注(4)	53 注(1)注(4)
内蔵品			—	ドライヤー・サイトグラス		

注(1) 仕様表の表示値は一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格 コンデンシングユニット JRA 4019：2020 で測定した値になります。
(2) 圧縮機の吐出量、法定冷凍能力はインバーター圧縮機の最大運転周波数時の値を示します。
(3) 液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。
(4) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件:製品周囲温度32℃･蒸発温度−10℃･吸入ガス温度18℃･ファン特性低騒音モード･インバーター圧縮機運転周波数【KX-T6AMV:53Hz、KX-T7AMV:58Hz、KX-T8AMV:72Hz】、測定位置:製品正面1m･高さ1mにおける値（Aスケール）を示します。実際の据付状態では周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。

■外形寸法図

（単位:mm）



	a	b	c
KX-T6AMV	12.7	28.58	329
KX-T7AMV	15.88	31.75	321
KX-T8AMV	15.88	31.75	321

●オプション部品

防雪フード
風向ガイド
防風セット
吸込網
リニューアルフィルター
高調波抑制部品（アクティブフィルター）［KX-T8AMVのみ］

〈配管長について〉配管長は50m以下にしてください。

〈強風が製品に当たる場所での設置について〉
逆風（プロペラファンに向かって吹く風）のない場所。
屋根や周囲に建物がなく、強い風が製品に当たることが予想される場所には製品の吹出口に強い風が当たらないようにしてください。吹出口に強い風が当たる場合には防風壁などを設けてください。
また突風などが当たりやすい屋上へ設置する場合には、転倒防止としてワイヤーで固定してください。

DCインバーターマルチタイプ［冷蔵用］

KX-TM12AMV1 <呼称出力：4.5kW×2>

フロンラベル A 地球温暖化への影響

JRA耐塩害仕様･JRA耐重塩害仕様もあります。
詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。

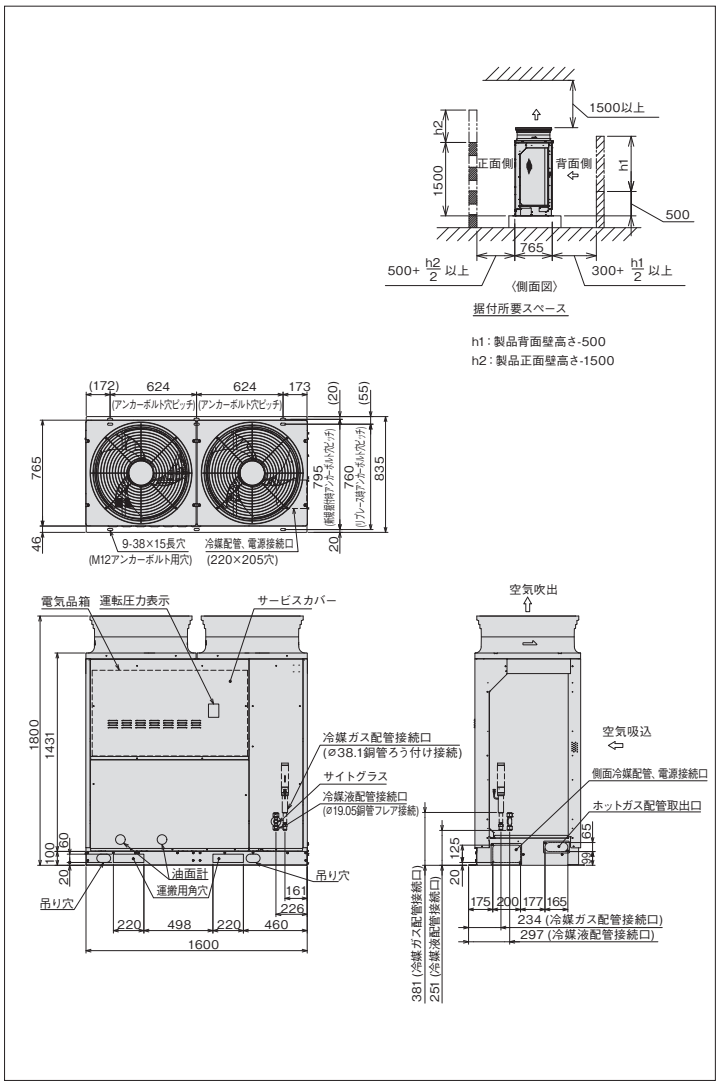
■標準仕様表

（50/60Hz）

項目			型式 KX-TM12AMV1
使用冷媒（封入量）		—	R448A（0kg/現地封入）
蒸発温度使用範囲		℃	−22〜7　注(4)
電源		—	三相 200V 50/60Hz
性能	周囲温度	℃	32
	蒸発温度	℃	−10
	吸入ガス温度	℃	18
	冷凍能力 注(1)注(3)	kW	30.0（50Hz×2運転時）
	電気特性 注(1)注(3) 消費電力	kW	13.2（50Hz×2運転時）
	電気特性 注(1)注(3) 運転電流	A	41.3（50Hz×2運転時）
	電気特性 注(1)注(3) 力率	%	92
法定冷凍能力		トン	5.21　注(2)
外形	外装（マンセル記号）	—	ナチュラルグレー（1.0Y 8.5/0.5）
	幅	mm	1,600
	奥行	mm	765
	高さ	mm	1,800
圧縮機	定格出力	kW	4.5×2
	吐出量	m³/h	23.42×2　注(2)
	冷却方式	—	冷媒液冷却方式
	運転範囲	Hz	30〜60
	クランクケースヒーター	kW	0.082×2
冷凍機油	種類	—	ダフニーハーメチックオイルFVC32EA
	封入量	L	10.0
凝縮器	型式	—	多通路クロスフィン式
	送風機 型式×台数	—	φ644プロペラファン×2
	送風機 風量（最大）	m³/min	412
	モーター 定格出力(極数)×台数	kW	0.59（8）×2
受液器内容積		L	20.0×2
運転調整装置	運転スイッチ	—	運転／停止
制御装置	凝縮圧力制御	—	ファンスピード制御
保護装置	高圧遮断装置	MPa	3.0 OFF
	溶栓 溶解温度	℃	72
	過電流保護設定値（圧縮機用）	A	47.0
	吐出ガス温度過熱保護設定値	℃	110
	ヒューズ 動力回路用	A	80
	ヒューズ 操作回路用	A	5
	ヒューズ コンデンサーファンモーター用	A	10
	その他	—	逆相防止器
過冷却器		—	付　注(5)
冷媒配管	ガス入口	mm	φ38.1（ろう付け接続）
	液出口	mm	φ19.05（フレア接続）
	ホットガス配管	mm	φ31.75（ろう付け接続）
質量	製品質量	kg	440
	梱包質量	kg	448
運転音		dB(A)	58.5（54）　注(1)注(6)
内蔵品		—	ドライヤー・サイトグラス

■外形寸法図

（単位:mm）



●オプション部品

防雪フード
吸込網
リニューアルフィルター
高調波抑制部品（アクティブフィルター）

注（1）仕様表の表示値は一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格 コンデンシングユニット JRA 4019：2020 で測定した値になります。
（2）圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、過冷却器無効設定時におけるインバーター圧縮機の最大運転周波数時の値を示します。
（3）性能表示値は通常設定時におけるインバーター圧縮機の最大周波数時の値を示します。
（4）蒸発温度− 5℃を超える運転域では、運転上限周波数が制限されます。
（5）液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。
（6）運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件：製品周囲温度 32℃・蒸発温度− 10℃・吸入ガス温度 18℃・ファン特性低騒音モード・全インバーター圧縮機運転周波数 50Hz、測定位置：製品正面 1m・高さ 1m における値（Aスケール）を示します。また、（）内は夜間など周囲温度が 25℃以下となった場合の値（Aスケール）を示します。実際の据付状態では周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。

DCインバーターマルチタイプ[冷蔵用]

KX-TM16AMV1 <呼称出力：6.0kW×2>
KX-TM20AMVC <呼称出力：7.4kW×2> コンパクトタイプ

フロンラベル A 地球温暖化への影響

JRA 耐塩害仕様・JRA 耐重塩害仕様もあります。
詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。

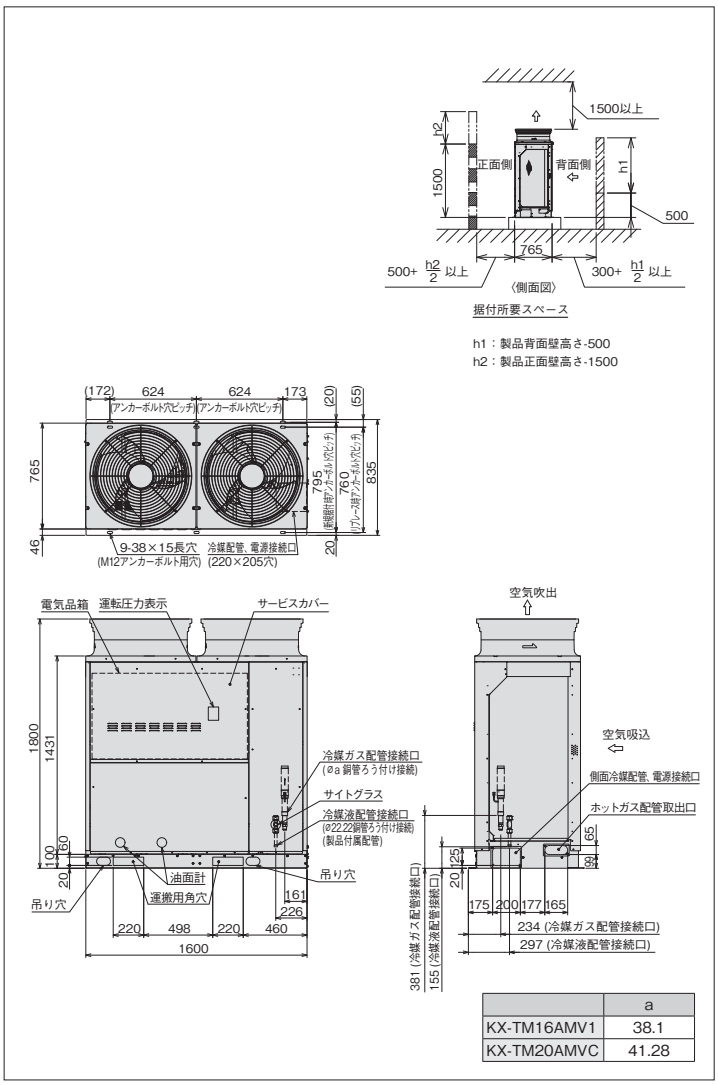
■標準仕様表

(50/60Hz)

項目			型式	KX-TM16AMV1	KX-TM20AMVC
使用冷媒(封入量)			—	R448A(0kg/現地封入)	
蒸発温度使用範囲			℃	−22〜7 注(4)	
電源			—	三相 200V 50/60Hz	
性能	周囲温度		℃	32	
	蒸発温度		℃	−10	
	吸入ガス温度		℃	18	
	冷凍能力 注(1)注(3)		kW	42.5(72Hz×2運転時)	50.0(93Hz×2運転時)
	電気特性 注(1)注(3)	消費電力	kW	19.9(72Hz×2運転時)	26.1(93Hz×2運転時)
		運転電流	A	61.8(72Hz×2運転時)	79.3(93Hz×2運転時)
		力率	%	93	95
法定冷凍能力			トン	7.98 注(2)	9.54 注(2)
	外装(マンセル記号)		—	ナチュラルグレー (1.0Y 8.5/0.5)	
	幅		mm	1,600	
	奥行		mm	765	
	高さ		mm	1,800	
圧縮機	定格出力		kW	6.0×2	7.4×2
	吐出量		m³/h	35.91×2 注(2)	42.93×2 注(2)
	冷却方式		—	冷媒液冷却方式	
	運転範囲		Hz	30〜92	30〜110
	クランクケースヒーター		kW	0.082×2	
冷凍機油	種類		—	ダフニーハーメチックオイル FVC32EA	
	封入量		L	10.0	
凝縮器	型式		—	多通路クロスフィン式	
	送風機	型式×台数	—	φ644 プロペラファン×2	
		風量(最大)	m³/min	412	
	モーター	定格出力(極数)×台数	kW	0.59(8)×2	
受液器内容積			L	20.0×2	22.0×2
運転調整装置	運転スイッチ		—	運転／停止	
制御装置	凝縮圧力制御		—	ファンスピード制御	
保護装置	高圧遮断装置		MPa	3.0 OFF	
	溶栓	溶解温度	℃	72	
	過電流保護設定値(圧縮機用)		A	47.0	
	吐出ガス温度過熱保護設定値		℃	110	
	ヒューズ	動力回路用	A	80	
		操作回路用	A	5	
		コンデンサーファンモーター用	A	10	
	その他		—	逆相防止器	
過冷却器			—	付 注(5)	
冷媒配管	ガス入口		mm	Φ38.1(ろう付け接続)	φ41.28(ろう付け接続)
	液出口		mm	φ22.22(ろう付け接続)	
	ホットガス配管		mm	φ31.75(ろう付け接続)	
質量	製品質量		kg	440	450
	梱包質量		kg	448	458
運転音			dB(A)	61(59) 注(1)注(6)	62.5(60.5) 注(1)注(6)
内蔵品			—	ドライヤー・サイトグラス	

■外形寸法図

(単位:mm)



	a
KX-TM16AMV1	38.1
KX-TM20AMVC	41.28

●オプション部品

防雪フード
吸込網
リニューアルフィルター
高調波抑制部品(アクティブフィルター)

注(1) 仕様表の表示値は一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格 コンデンシングユニット JRA 4019：2020 で測定した値になります。
(2) 圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、過冷却器無効設定時におけるインバーター圧縮機の最大運転周波数時の値を示します。
(3) 性能表示値は通常設定時におけるインバーター圧縮機の最大周波数時の値を示します。
(4) 蒸発温度− 5℃を超える運転域では、運転上限周波数が制限されます。
(5) 液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。
(6) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件：製品周囲温度 32℃・蒸発温度− 10℃・吸入ガス温度 18℃・ファン特性低騒音モード・全インバーター圧縮機運転周波数【KX-TM16AMV1：72Hz、KX-TM20AMVC：93Hz】、測定位置：製品正面 1m・高さ 1m における値(Aスケール)を示します。また、() 内は夜間など周囲温度が 25℃以下となった場合の値(Aスケール)を示します。実際の据付状態では周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。

DCインバーターマルチタイプ［冷蔵用］

KX-TM20AMV ＜呼称出力：5.0kW×3＞
KX-TM26AMV ＜呼称出力：6.5kW×3＞

フロンラベル A 地球温暖化への影響

JRA 耐塩害仕様・JRA 耐重塩害仕様もあります。
詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。

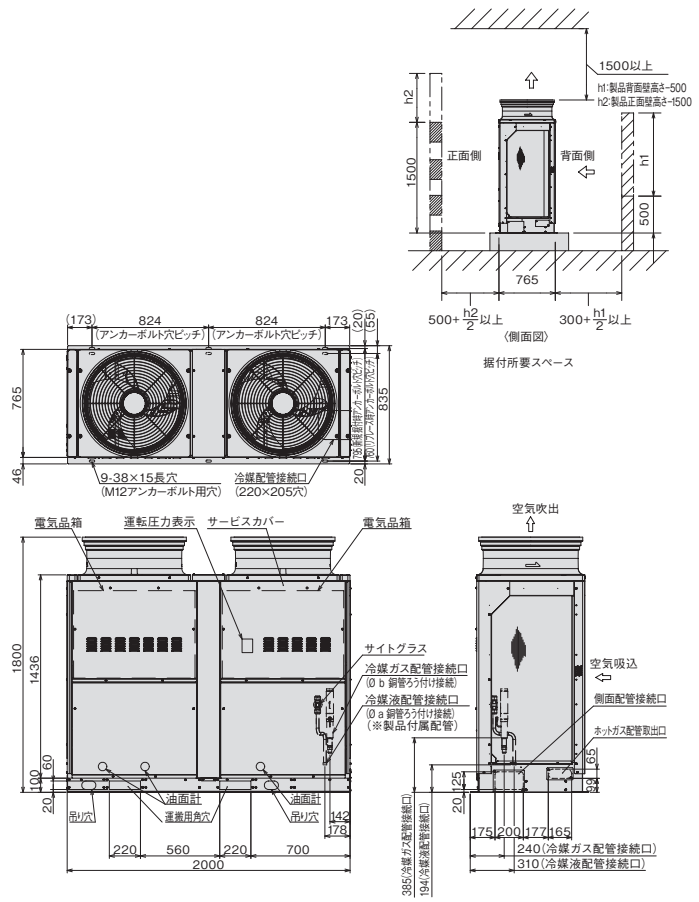
■標準仕様表

（50/60Hz）

項目 ＼ 型式				KX-TM20AMV	KX-TM26AMV
使用冷媒（封入量）			—	R448A（0kg/現地封入）	
蒸発温度使用範囲			℃	－22～7　注(4)	
電源			—	三相 200V 50/60Hz	
性能	周囲温度		℃	32	
	蒸発温度		℃	－10	
	吸入ガス温度		℃	18	
	冷凍能力 注(1)注(3)		kW	53.0（63Hz×3 運転時）	63.0（77Hz×3 運転時）
	電気特性 注(1)注(3)	消費電力	kW	23.4（63Hz×3 運転時）	29.8（77Hz×3 運転時）
		運転電流	A	72.6（63Hz×3 運転時）	91.2（77Hz×3 運転時）
		力率	%	93	94
法定冷凍能力			トン	10.15　注(2)	13.53　注(2)
外形	外装（マンセル記号）		—	ナチュラルグレー（1.0Y 8.5/0.5）	
	幅		mm	2,000	
	奥行		mm	765	
	高さ		mm	1,800	
圧縮機	定格出力		kW	5.0×3	6.5×3
	吐出量		m³/h	30.44×3　注(2)	40.58×3　注(2)
	冷却方式		—	冷媒液冷却方式	
	運転範囲		Hz	30～78	30～104
	クランクケースヒーター		kW	0.082×3	
冷凍機油	種類		—	ダフニーハーメチックオイル FVC32EA	
	封入量		L	12.0	
凝縮器	型式		—	多通路クロスフィン式	
	送風機	型式×台数	—	φ644 プロペラファン×2	
		風量（最大）	m³/min	412	
	モーター	定格出力(極数)×台数	kW	0.59（8）×2	
受液器内容積			L	22.0×2	
運転調整装置	運転スイッチ		—	運転／停止	
制御装置	凝縮圧力制御		—	ファンスピード制御	
保護装置	高圧遮断装置		MPa	3.0 OFF	
	溶栓	溶解温度	℃	72	
	過電流保護設定値（圧縮機用）		A	47.0	
	吐出ガス温度過熱保護設定値		℃	110	
	ヒューズ	動力回路用	A	80	
		操作回路用	A	5	
		コンデンサーファンモーター用	A	10	
	その他		—	逆相防止器	
過冷却器			—	付　注(5)	
冷媒配管	ガス入口		mm	φ41.28（ろう付け接続）	φ44.45（ろう付け接続）
	液出口		mm	φ22.22（ろう付け接続）	φ25.4（ろう付け接続）
	ホットガス配管		mm	φ38.1（ろう付け接続）	
質量	製品質量		kg	595	
	梱包質量		kg	609	
運転音			dB(A)	62（56.5）　注(1)注(6)	64（59）　注(1)注(6)
内蔵品			—	ドライヤー・サイトグラス	

■外形寸法図

（単位：mm）



	a	b
KX-TM20AMV	22.22	41.28
KX-TM26AMV	25.4	44.45

●オプション部品

防雪フード
吸込網
リニューアルフィルター
高調波抑制部品（アクティブフィルター）

注（1）仕様表の表示値は一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格 コンデンシングユニット JRA 4019：2020 で測定した値になります。
（2）圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、過冷却器無効設定時におけるインバーター圧縮機の最大運転周波数時の値を示します。
（3）性能表示値は通常設定時におけるインバーター圧縮機の最大周波数時の値を示します。
（4）蒸発温度－5℃を超える運転域では、運転上限周波数が制限されます。
（5）液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。
（6）運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件:製品周囲温度 32℃・蒸発温度－10℃・吸入ガス温度 18℃・ファン特性低騒音モード・全インバーター圧縮機運転周波数【KX-TM20AMV:63Hz、KX-TM26AMV:77Hz】、測定位置：製品正面 1m・高さ 1m における値（Aスケール）を示します。また、（）内は夜間など周囲温度が 25℃以下となった場合の値（Aスケール）を示します。実際の据付状態では周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。

DCインバーターマルチタイプ[冷蔵用]

KX-TM30AMV ＜呼称出力：7.4kW×3＞

フロンラベル A 地球温暖化への影響

JRA 耐塩害仕様・JRA 耐重塩害仕様もあります。
詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。

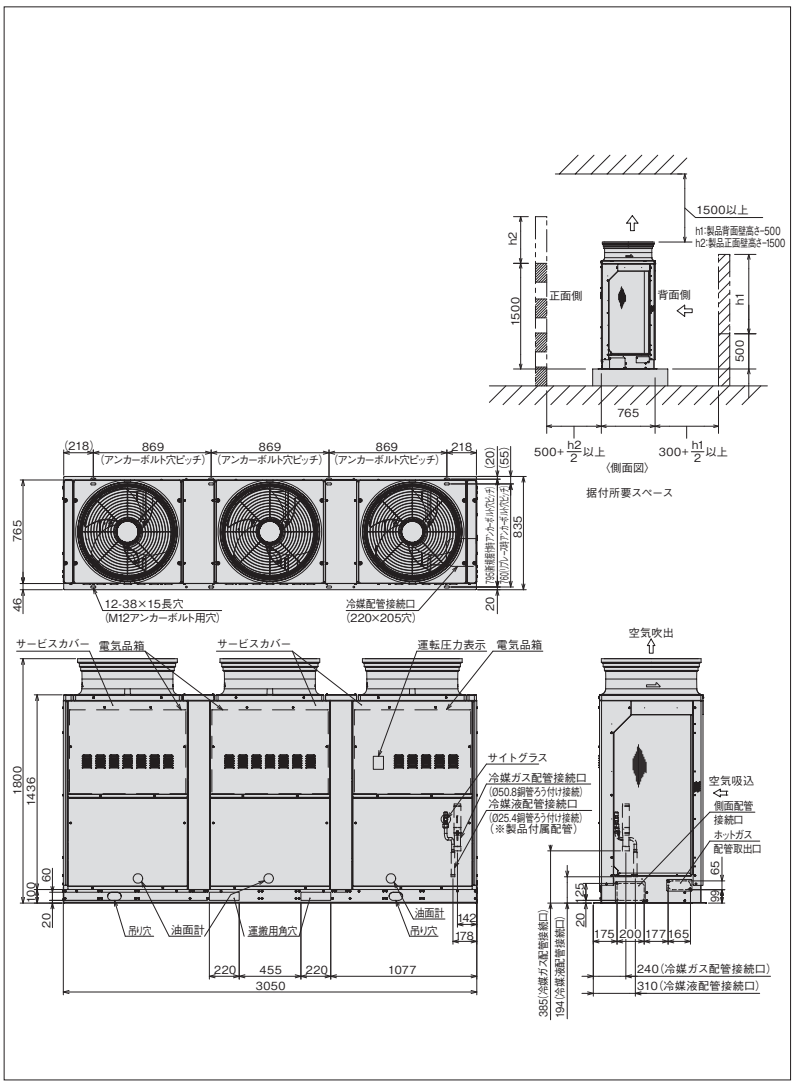
■標準仕様表

(50/60Hz)

項目			型式 KX-TM30AMV
使用冷媒（封入量）		—	R448A（0kg/現地封入）
蒸発温度使用範囲		℃	−22〜7　注(4)
電源		—	三相 200V 50/60Hz
性能	周囲温度	℃	32
	蒸発温度	℃	−10
	吸入ガス温度	℃	18
	冷凍能力 注(1)注(3)	kW	71.0(89Hz×3運転時)
	電気特性 注(1)注(3) 消費電力	kW	36.2(89Hz×3運転時)
	電気特性 注(1)注(3) 運転電流	A	110.5(89Hz×3運転時)
	電気特性 注(1)注(3) 力率	%	95(89Hz×3運転時)
法定冷凍能力		トン	14.31　注(2)
外形	外装（マンセル記号）	—	ナチュラルグレー（1.0Y 8.5/0.5）
	幅	mm	3,050
	奥行	mm	765
	高さ	mm	1,800
圧縮機	定格出力	kW	7.4×3
	吐出量	m³/h	42.93×3　注(2)
	冷却方式	—	冷媒液冷却方式
	運転範囲	Hz	30〜110
	クランクケースヒーター	kW	0.082×3
冷凍機油	種類	—	ダフニーハーメチックオイル FVC32EA
	封入量	L	13.0
凝縮器	型式	—	多通路クロスフィン式
	送風機 型式×台数	—	φ644プロペラファン×3
	送風機 風量（最大）	m³/min	618
	モーター 定格出力(極数)×台数	kW	0.59(8)×3
受液器内容積		L	20.0×3
運転調整装置	運転スイッチ	—	運転／停止
制御装置	凝縮圧力制御	—	ファンスピード制御
保護装置	高圧遮断装置	MPa	3.0 OFF
	溶栓 溶解温度	℃	72
	過電流保護設定値（圧縮機用）	A	47
	吐出ガス温度過熱保護設定値	℃	110
	ヒューズ 動力回路用	A	80
	ヒューズ 操作回路用	A	5
	ヒューズ コンデンサーファンモーター用	A	10
	その他	—	逆相防止器
過冷却器		—	付　注(5)
冷媒配管	ガス入口	mm	φ50.8（ろう付け接続）
	液出口	mm	φ25.4（ろう付け接続）
	ホットガス配管	mm	φ38.1（ろう付け接続）
質量	製品質量	kg	755
	梱包質量	kg	777
運転音		db(A)	62(60)　注(6)
内蔵品		—	ドライヤー・サイトグラス

■外形寸法図

（単位：mm）



●オプション部品

防雪フード
吸込網
リニューアルフィルター
高調波抑制部品（アクティブフィルター）

注(1) 仕様表の表示は一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格コンデンシングユニット JRA 4019：2020 で準拠しています。
(2) 圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、過冷却器無効設定時におけるインバーター圧縮機の最大周波数 110Hz 時の値を示します。
(3) 性能表示値は通常設定時におけるインバーター圧縮機の最大周波数 89Hz 時の値を示します。
(4) 蒸発温度− 5℃を超える運転域では、運転周波数が制限されます。
(5) 液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。
(6) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件:製品周囲温度 32℃, 蒸発温度− 10℃, 吸入ガス温度 18℃, ファン特性低騒音モード、全インバーター圧縮機運転周波数 89Hz、測定位置:製品正面 1m、高さ 1m における値（A スケール）を示します。また、（）内は夜間などの周囲温度 25℃以下となった場合の値（A スケール）を示します。実際の据付状態では、周囲の反響を受け、表示値より大きくなります。

DCインバーターマルチタイプ［冷蔵用］

KX-TM36AMV ＜呼称出力：6.7kW×4＞
KX-TM40AMV ＜呼称出力：7.4kW×4＞

フロンラベル A 地球温暖化への影響

JRA 耐塩害仕様・JRA 耐重塩害仕様もあります。
詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。

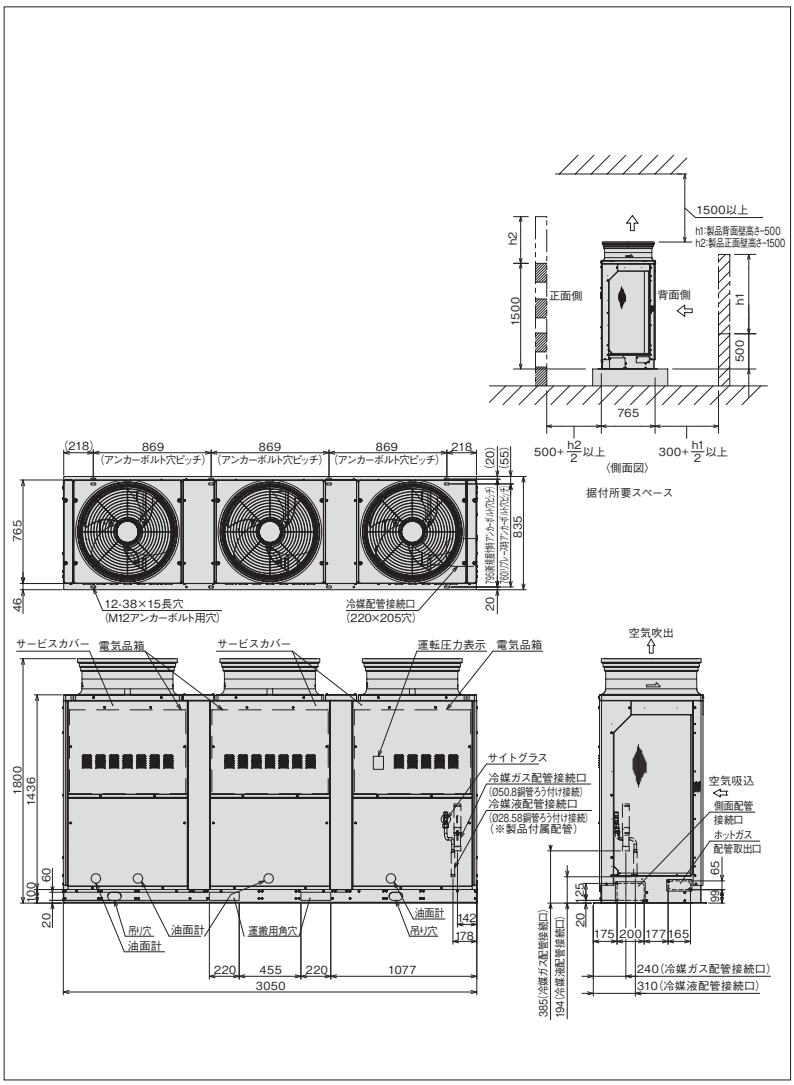
■標準仕様表

（50/60Hz）

項目		型式		KX-TM36AMV	KX-TM40AMV
使用冷媒（封入量）			—	R448A（0kg/現地封入）	
蒸発温度使用範囲			℃	−22〜7　注(4)	
電源			—	三相 200V 50/60Hz	
性能	周囲温度		℃	32	
	蒸発温度		℃	−10	
	吸入ガス温度		℃	18	
	冷凍能力 注(1)注(3)		kW	85.0（78Hz×4 運転時）	95.0（96Hz×4 運転時）
	電気特性 注(1)注(3)	消費電力	kW	41.1（78Hz×4 運転時）	51.2（96Hz×4 運転時）
		運転電流	A	126.9（78Hz×4 運転時）	160.7（96Hz×4 運転時）
		力率	%	94（78Hz×4 運転時）	92（96Hz×4 運転時）
法定冷凍能力			トン	17.00　注(2)	19.08　注(2)
外形	外装（マンセル記号）		—	ナチュラルグレー（1.0Y 8.5/0.5）	
	幅		mm	3,050	
	奥行		mm	765	
	高さ		mm	1,800	
圧縮機	定格出力		kW	6.7×4	7.4×4
	吐出量		m³/h	38.24×4 注(2)	42.93×4 注(2)
	冷却方式		—	冷媒液冷却方式	
	運転範囲		Hz	30〜98	30〜110
	クランクケースヒーター		kW	0.082×4	
冷凍機油	種類		—	ダフニーハーメチックオイル FVC32EA	
	封入量		L	14.0	
凝縮器	型式		—	多通路クロスフィン式	
	送風機	型式×台数	—	φ644 プロペラファン×3	
		風量（最大）	m³/min	618	
	モーター	定格出力(極数)×台数	kW	0.59（8）×3	
受液器内容積			L	22.0×3	
運転調整装置	運転スイッチ		—	運転／停止	
制御装置	凝縮圧力制御		—	ファンスピード制御	
保護装置	高圧遮断装置		MPa	3.0 OFF	
	溶栓	溶解温度	℃	72	
	過電流保護設定値（圧縮機用）		A	47	
	吐出ガス温度過熱保護設定値		℃	110	
	ヒューズ	動力回路用	A	80	
		操作回路用	A	5	
		コンデンサーファンモーター用	A	10	
	その他		—	逆相防止器	
過冷却器			—	付　注(5)	
冷媒配管	ガス入口		mm	φ50.8（ろう付け接続）	
	液出口		mm	φ28.58（ろう付け接続）	
	ホットガス配管		mm	φ38.1（ろう付け接続）	
質量	製品質量		kg	840	
	梱包質量		kg	862	
運転音			dB(A)	64（61）注(6)	65（62）注(6)
内蔵品			—	ドライヤー・サイトグラス	

■外形寸法図

（単位：mm）



●オプション部品

防雪フード
吸込網
リニューアルフィルター
高調波抑制部品（アクティブフィルター）

注（1）仕様表の表示は一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格コンデンシングユニット JRA 4019：2020 で準拠しています。
（2）圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、過冷却器無効設定時におけるインバーター圧縮機の最大周波数【KX-TM36AMV:98Hz、KX-TM40AMV:110Hz】時の値を示します。
（3）性能表示値は通常設定時におけるインバーター圧縮機の最大周波数【KX-TM36AMV:78Hz、KX-TM40AMV:96Hz】時の値を示します。
（4）蒸発温度− 5℃を超える運転域では、運転周波数が制限されます。
（5）液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。
（6）運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件：製品周囲温度 32℃，蒸発温度− 10℃，吸入ガス温度 18℃，ファン特性低騒音モード、全インバーター圧縮機運転周波数【KX-TM36AMV:78Hz、KX-TM40AMV:96Hz】、測定位置：製品正面 1m、高さ 1m における値（A スケール）を示します。また、（）内は夜間などの周囲温度 25℃以下となった場合の値（A スケール）を示します。実際の据付状態では、周囲の反響を受け、表示値より大きくなります。

DCインバーターシングルタイプ[冷凍・冷蔵用]

KX-T2AV ＜呼称出力： 1.5kW＞
KX-T3AV ＜呼称出力： 2.2kW＞

フロンラベル A 地球温暖化への影響

JRA 耐塩害仕様・JRA 耐重塩害仕様もあります。
詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。
圧縮機の定格出力 (呼称出力) が 1.5kW 以下のものはフロンラベル表示対象外となります

■標準仕様表

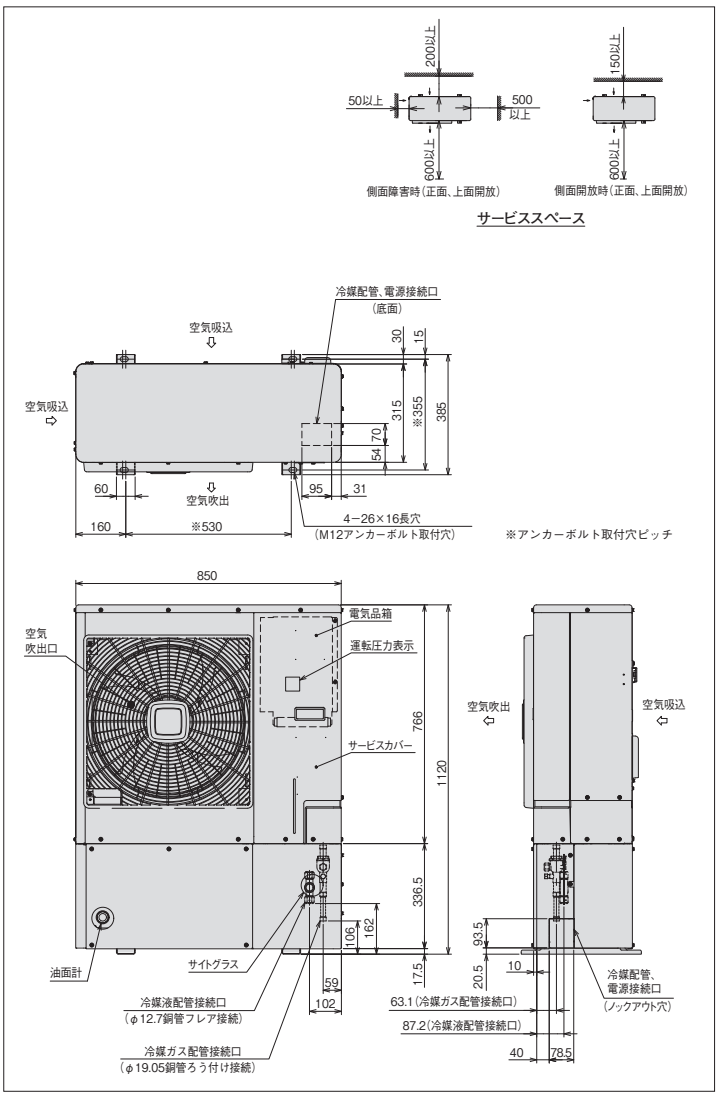
(50/60Hz)

項目			型式	KX-T2AV	KX-T3AV
使用冷媒（封入量）			—	R448A(0kg/現地封入)	
蒸発温度使用範囲			℃	−45〜10 注(1)	
電源			—	三相 200V 50/60Hz	
性能	周囲温度		℃	32	
	蒸発温度		℃	−40	
	吸入ガス温度		℃	18	
	冷凍能力 注(2)		kW	2.00(63Hz 運転時)	2.36(75Hz 運転時)
	電気特性 注(2)	消費電力	kW	2.05(63Hz 運転時)	2.43(75Hz 運転時)
		運転電流	A	7.2(63Hz 運転時)	8.1(75Hz 運転時)
		力率	%	82(63Hz 運転時)	87(75Hz 運転時)
法定冷凍能力			トン	1.10 注(3)	1.40 注(3)
外形	外装（マンセル記号）		—	ナチュラルグレー(1.0Y 8.5/0.5)	
	幅		mm	850	
	奥行		mm	315	
	高さ		mm	1120	
圧縮機	定格出力		kW	1.5	2.2
	吐出量		m³/h	9.82 注(3)	12.56 注(3)
	冷却方式		—	冷媒液冷却方式	
	運転範囲		Hz	20〜68	20〜87
冷凍機油	種類		—	ダフニーハーメチックオイルFVC32EA	
	封入量		L	1.5	
凝縮器	型式		—	多通路クロスフィン式	
	送風機	型式×台数	—	φ465プロペラファン×1	
		風量（最大）	m³/min	62.0	
	モーター	定格出力(極数)×台数	kW	0.154(10)×1	
受液器内容積			L	4.7	
運転調整装置	運転スイッチ		—	運転/停止	
制御装置	凝縮圧力制御		—	ファンスピード制御	
保護装置	高圧遮断装置		MPa	3.0 OFF	
	溶栓	溶解温度	℃	—	
	過電流保護設定値(圧縮機用)		A	17	21
	吐出ガス温度過熱保護設定値		℃	110	
	配線用遮断器(圧縮機用)		A	—	
	ヒューズ	動力回路用	A	30	40
		操作回路用	A	5	
		コンデンサーファンモーター用	A	5	
	その他		—	逆相防止器	
過冷却器			—	付 注(4)	
冷媒配管	ガス入口		mm	φ19.05(ろう付け接続)	
	液出口		mm	φ12.7(フレア接続)	
	ホットガス配管		mm	φ12.7(ろう付け接続)	
質量	製品質量		kg	103	
	梱包質量		kg	108	
運転音			dB(A)	49.5(47.0)注(5)	49.0(46.5)注(5)
内蔵品			—	ドライヤー・サイトグラス	

注(1) 蒸発温度−5℃を超える運転域では、運転上限周波数が制限されます。
(2) 仕様表の表示値は一般社団法人日本冷凍空調工業会標準規格コンデンシングユニット JRA4019：2020 で測定した値になります。
(3) 圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、インバーター圧縮機の最大周波数時の値を示します。
(4) 液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。
(5) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件：製品周囲温度 32℃・蒸発温度−40℃・吸入ガス温度 18℃・ファン特性低騒音モード・インバーター圧縮機運転周波数【KX-T2AV:63Hz、KX-T3AV:75Hz】、測定位置：製品正面 1m、高さ 1m における値（A スケール）を示します。また、() 内は夜間などの周囲温度 25℃以下となった場合の値（A スケール）を示します。実際の据付状態では、周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。

■外形寸法図

(単位：mm)



●オプション部品

防雪フード
風向ガイド
吸込網
リニューアルフィルター

〈強風が製品に当たる場所での設置について〉
逆風（プロペラファンに向かって吹く風）のない場所。
屋根や周囲に建物がなく、強い風が製品に当たることが予想される場所には製品の吹出口に強い風が当たらないようにしてください。吹出口に強い風が当たる場合には防風壁などを設けてください。
また突風などが当たりやすい屋上へ設置する場合には、転倒防止としてワイヤーで固定してください。

DCインバーターシングルタイプ［冷凍・冷蔵用］

KX-T4AV ＜呼称出力：3.0kW＞
KX-T5AV ＜呼称出力：3.7kW＞

フロンラベル A 地球温暖化への影響

JRA 耐塩害仕様・JRA 耐重塩害仕様もあります。
詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。

■標準仕様表

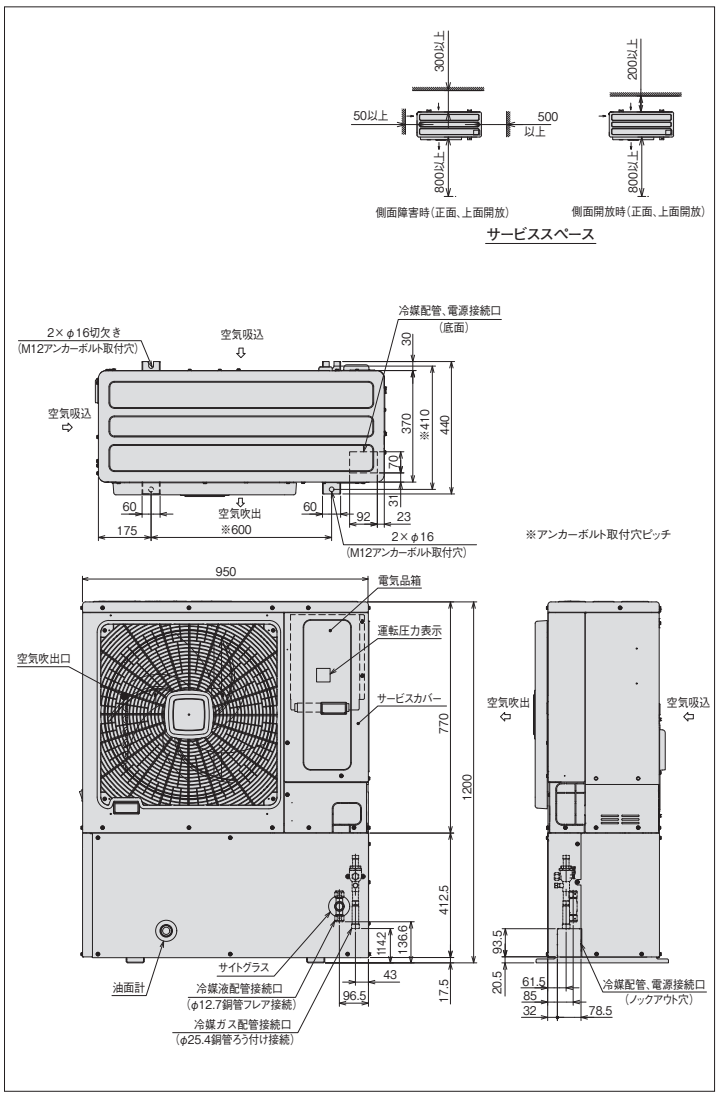
（50/60Hz）

項目 ＼ 型式				KX-T4AV	KX-T5AV
使用冷媒（封入量）			—	R448A（0kg/現地封入）	
蒸発温度使用範囲			℃	−45〜10 注(1)	
電源			—	三相 200V 50/60Hz	
性能	周囲温度		℃	32	
	蒸発温度		℃	−40	
	吸入ガス温度		℃	18	
	冷凍能力 注(2)		kW	3.75（61Hz 運転時）	4.25（70Hz 運転時）
	電気特性 注(2)	消費電力	kW	3.57（61Hz 運転時）	4.13（70Hz 運転時）
		運転電流	A	11.2（61Hz 運転時）	12.9（70Hz 運転時）
		力率	%	92（61Hz 運転時）	93（70Hz 運転時）
法定冷凍能力			トン	2.11 注(3)	2.56 注(3)
外形	外装（マンセル記号）		—	ナチュラルグレー（1.0Y 8.5/0.5）	
	幅		mm	950	
	奥行		mm	370	
	高さ		mm	1200	
圧縮機	定格出力		kW	3.0	3.7
	吐出量		m³/h	18.97 注(3)	22.99 注(3)
	冷却方式		—	冷媒液冷却方式	
	運転範囲		Hz	20〜66	20〜80
冷凍機油	種類		—	ダフニーハーメチックオイルFVC32EA	
	封入量		L	1.8	
凝縮器	型式		—	多通路クロスフィン式	
	送風機	型式×台数	—	φ544プロペラファン×1	
		風量（最大）	m³/min	93.6	
	モーター	定格出力(極数)×台数	kW	0.154（10）×1	
受液器内容積			L	7.2	
運転調整装置	運転スイッチ		—	運転/停止	
制御装置	凝縮圧力制御		—	ファンスピード制御	
保護装置	高圧遮断装置		MPa	3.0 OFF	
	溶栓	溶解温度	℃	—	
	過電流保護設定値（圧縮機用）		A	25	
	吐出ガス温度過熱保護設定値		℃	110	
	配線用遮断器（圧縮機用）		A	—	
	ヒューズ	動力回路用	A	50	
		操作回路用	A	5	
		コンデンサーファンモーター用	A	5	
	その他		—	逆相防止器	
過冷却器			—	付 注(4)	
冷媒配管	ガス入口		mm	φ25.4（ろう付け接続）	
	液出口		mm	φ12.7（フレア接続）	
	ホットガス配管		mm	φ15.88（ろう付け接続）	
質量	製品質量		kg	139	
	梱包質量		kg	144	
運転音			dB(A)	53.5（51.0） 注(5)	54.5（53.0） 注(5)
内蔵品			—	ドライヤー・サイトグラス	

注（1）蒸発温度−5℃を超える運転域では、運転上限周波数が制限されます。
（2）仕様表の表示値は一般社団法人日本冷凍空調工業会標準規格コンデンシングユニット JRA4019：2020 で測定した値になります。
（3）圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、インバーター圧縮機の最大周波数時の値を示します。
（4）液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。
（5）運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件：製品周囲温度 32℃・蒸発温度−40℃・吸入ガス温度 18℃・ファン特性低騒音モード・インバーター圧縮機運転周波数【KX-T4AV:61Hz、KX-T5AV:70Hz】、測定位置：製品正面 1m、高さ 1m における値 (A スケール) を示します。また、（）内は夜間などの周囲温度 25℃以下となった場合の値 (A スケール) を示します。実際の据付状態では、周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。

■外形寸法図

（単位：mm）



●オプション部品

防雪フード
風向ガイド
吸込網
リニューアルフィルター

〈強風が製品に当たる場所での設置について〉

逆風（プロペラファンに向かって吹く風）のない場所。
屋根や周囲に建物がなく、強い風が製品に当たることが予想される場所には製品の吹出口に強い風が当たらないようにしてください。吹出口に強い風が当たる場合には防風壁などを設けてください。
また突風などが当たりやすい屋上へ設置する場合には、転倒防止としてワイヤーで固定してください。

DCインバーターシングルタイプ[冷凍・冷蔵用]

KX-T6AV ＜呼称出力：4.5kW＞
KX-T8AV ＜呼称出力：6.0kW＞

フロンラベル A 地球温暖化への影響

JRA 耐塩害仕様・JRA 耐重塩害仕様もあります。
詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。

■標準仕様表

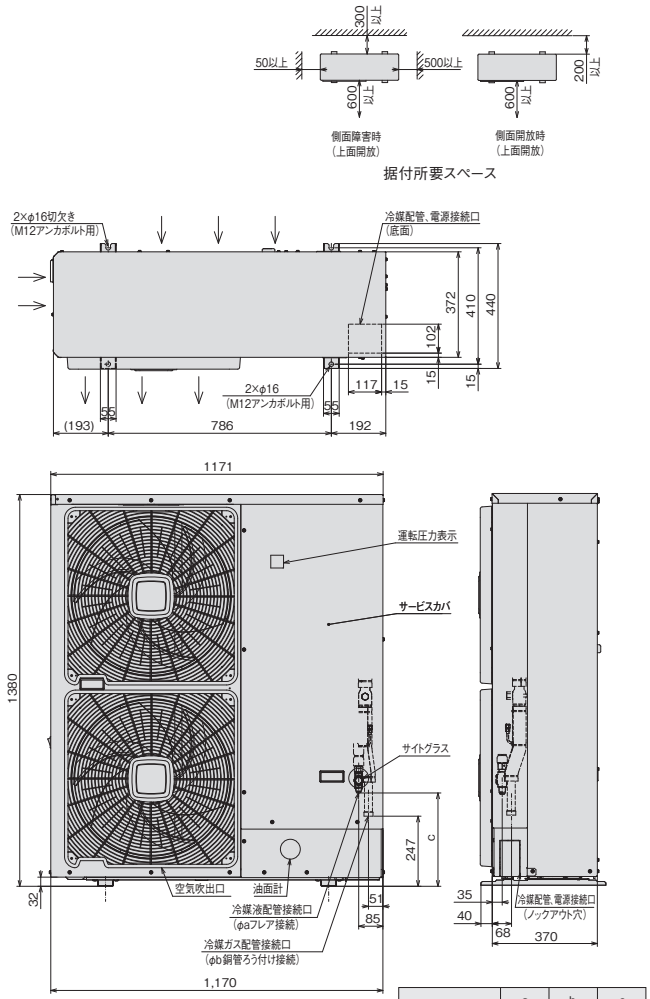
(50/60Hz)

項目 ＼ 型式				KX-T6AV	KX-T8AV
使用冷媒(封入量)			—	R448A(0kg/現地封入)	
蒸発温度使用範囲			℃	−45〜−5	
電源			—	三相 200V 50/60Hz	
性能	周囲温度		℃	32	
	蒸発温度		℃	−40	
	吸入ガス温度		℃	18	
	冷凍能力 注(1)		kW	5.00(66Hz 運転時)	6.00(85Hz 運転時)
	電気特性 注(1)	消費電力	kW	4.71(66Hz 運転時)	6.12(85Hz 運転時)
		運転電流	A	15.1(66Hz 運転時)	19.2(85Hz 運転時)
		力率	%	90(66Hz 運転時)	92(85Hz 運転時)
法定冷凍能力			トン	2.85 注(2)	3.73 注(2)
外形	外装(マンセル記号)		—	ナチュラルグレー(1.0Y 8.5/0.5)	
	幅		mm	1170	
	奥行		mm	370	
	高さ		mm	1380	
圧縮機	定格出力		kW	4.5	6.0
	吐出量		m³/h	25.62 注(2)	33.55 注(2)
	冷却方式		—	冷媒液冷却方式	
	運転範囲		Hz	20〜71	20〜93
冷凍機油	種類		—	ダフニーハーメチックオイルFVC32EA	
	封入量		L	3.0	
凝縮器	型式		—	多通路クロスフィン式	
	送風機	型式×台数	—	φ544プロペラファン×2	
		風量(最大)	m³/min	144	
	モーター	定格出力(極数)×台数	kW	0.154(10)×2	
受液器内容積			L	13.5	
運転調整装置	運転スイッチ		—	運転/停止	
制御装置	凝縮圧力制御		—	ファンスピード制御	
保護装置	高圧遮断装置		MPa	3.0 OFF	
	溶栓	溶解温度	℃	−	
	過電流保護設定値(圧縮機用)		A	32.5	35.0
	吐出ガス温度過熱保護設定値		℃	110	
	配線用遮断器(圧縮機用)		A	40	50
	ヒューズ	動力回路用	A	−	
		操作回路用	A	5	
		コンデンサーファンモーター用	A	5	
	その他		—	逆相防止器	
過冷却器			—	付 注(3)	
冷媒配管	ガス入口		mm	φ28.58(ろう付け接続)	φ31.75(ろう付け接続)
	液出口		mm	φ12.7(フレア接続)	φ15.88(フレア接続)
	ホットガス配管		mm	φ15.88(ろう付け接続)	
質量	製品質量		kg	169	
	梱包質量		kg	177	
運転音			dB(A)	53.0(46.0) 注(4)	56.0(53.0) 注(4)
内蔵品			—	ドライヤー・サイトグラス	

注(1) 仕様表の表示値は一般社団法人日本冷凍空調工業会標準規格コンデンシングユニット JRA4019：2020 で測定した値になります。
(2) 圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、インバーター圧縮機の最大周波数時の値を示します。
(3) 液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。
(4) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件：製品周囲温度 32℃・蒸発温度−40℃・吸入ガス温度 18℃・ファン特性低騒音モード・インバーター圧縮機運転周波数【KX-T6AV:66Hz、KX-T8AV:85Hz】、測定位置：製品正面 1m、高さ 1m における値 (A スケール) を示します。また、() 内は夜間などの周囲温度 25℃以下となった場合の値 (A スケール) を示します。実際の据付状態では、周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。

■外形寸法図

(単位：mm)



	a	b	c
KX-T6AV	12.7	28.58	329
KX-T8AV	15.88	31.75	321

●オプション部品

防雪フード
風向ガイド
防風セット
吸込網
リニューアルフィルター

〈強風が製品に当たる場所での設置について〉

逆風 (プロペラファンに向かって吹く風) のない場所。
屋根や周囲に建物がなく、強い風が製品に当たることが予想される場所には製品の吹出口に強い風が当たらないようにしてください。吹出口に強い風が当たる場合には防風壁などを設けてください。
また突風などが当たりやすい屋上へ設置する場合には、転倒防止としてワイヤーで固定してください。

DCインバーターシングルタイプ［冷凍・冷蔵用］

KX-T10AV1 ＜呼称出力：7.4kW＞
KX-T12AVC ＜呼称出力：9.0kW＞ コンパクトタイプ

フロンラベル A 地球温暖化への影響

JRA 耐塩害仕様・JRA 耐重塩害仕様もあります。
詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。

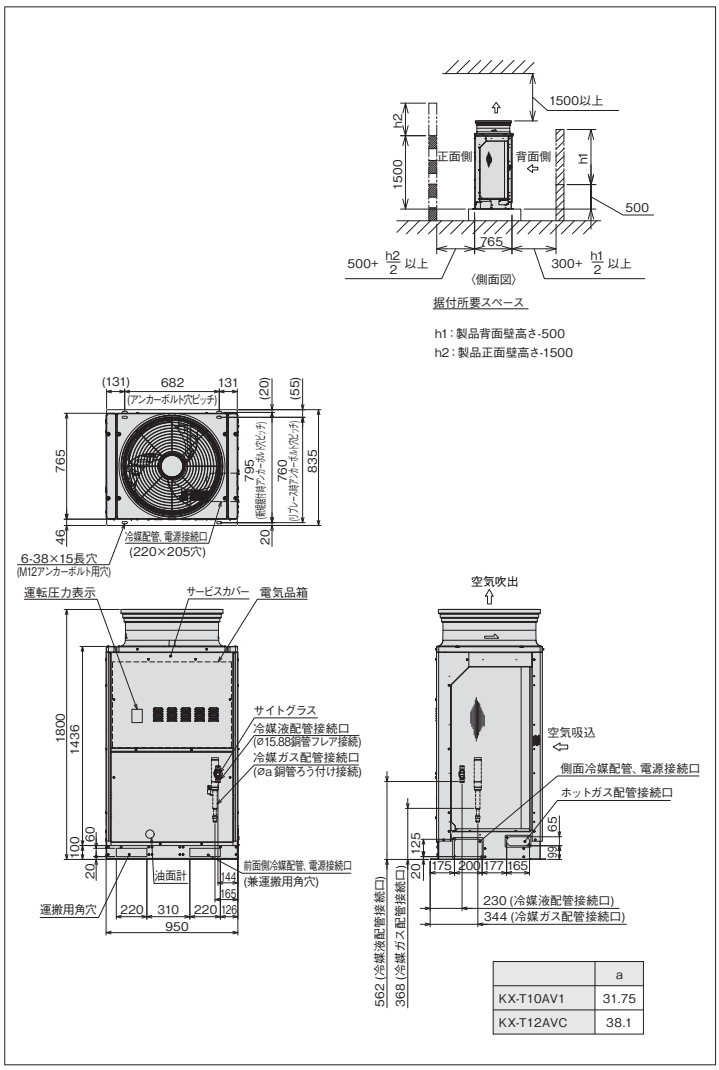
■標準仕様表

（50/60Hz）

項目 ＼ 型式				KX-T10AV1	KX-T12AVC
使用冷媒（封入量）			—	R448A（0kg/現地封入）	
蒸発温度使用範囲			℃	−45〜7 注(4)	
電源			—	三相 200V 50/60Hz	
性能	周囲温度		℃	32	
	蒸発温度		℃	−40	
	吸入ガス温度		℃	18	
	冷凍能力 注(1)注(3)		kW	8.00（100Hz 運転時）	8.50（109Hz 運転時）
	電気特性 注(1)注(3)	消費電力	kW	8.98（100Hz 運転時）	10.9（109Hz 運転時）
		運転電流	A	28.0（100Hz 運転時）	33.5（109Hz 運転時）
		力率	%	93	94
法定冷凍能力			トン	4.77 注(2)	
外形	外装（マンセル記号）		—	ナチュラルグレー（1.0Y 8.5/0.5）	
	幅		mm	950	
	奥行		mm	765	
	高さ		mm	1,800	
圧縮機	定格出力		kW	7.4	9.0
	吐出量		m³/h	42.93 注(2)	
	冷却方式		—	冷媒液冷却方式	
	運転範囲		Hz	30〜110	
	クランクケースヒーター		kW	0.082	
冷凍機油	種類		—	ダフニーハーメチックオイルFVC32EA	
	封入量		L	7.0	
凝縮器	型式		—	多通路クロスフィン式	
	送風機	型式×台数	—	φ644プロペラファン×1	
		風量（最大）	m³/min	206	
	モーター	定格出力(極数)×台数	kW	0.59（8）×1	
受液器内容積			L	20.0	
運転調整装置	運転スイッチ		—	運転/停止	
制御装置	凝縮圧力制御		—	ファンスピード制御	
保護装置	高圧遮断装置		MPa	3.0 OFF	
	溶栓	溶解温度	℃	−	
	過電流保護設定値（圧縮機用）		A	47.0	
	吐出ガス温度過熱保護設定値		℃	110	
	ヒューズ	動力回路用	A	80	
		操作回路用	A	5	
		コンデンサーファンモーター用	A	10	
	その他		—	逆相防止器	
過冷却器			—	付 注(5)	
冷媒配管	ガス入口		mm	φ31.75（ろう付け接続）	φ38.1（ろう付け接続）
	液出口		mm	φ15.88（フレア接続）	
	ホットガス配管		mm	φ25.4（ろう付け接続）	
質量	製品質量		kg	273	
	梱包質量		kg	281	
運転音			dB(A)	55（54）注(1)注(6)	56（55）注(1)注(6)
内蔵品			—	ドライヤー・サイトグラス	

■外形寸法図

（単位：mm）



	a
KX-T10AV1	31.75
KX-T12AVC	38.1

●オプション部品

防雪フード
吸込網
リニューアルフィルター
高調波抑制部品（アクティブフィルター）

注（1）仕様表の表示値は一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格 コンデンシングユニット JRA 4019：2020 で測定した値になります。
（2）圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、過冷却器無効設定時におけるインバーター圧縮機の最大運転周波数時の値を示します。
（3）性能表示値は通常設定時におけるインバーター圧縮機の最大周波数時の値を示します。
（4）蒸発温度− 25℃を超える運転域では、運転上限周波数が制限されます。
（5）液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。
（6）運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件：製品周囲温度 32℃・蒸発温度− 40℃・吸入ガス温度 18℃・ファン特性低騒音モード・インバーター圧縮機運転周波数【KX-T10AV1:100Hz、KX-T12AVC:109Hz】、測定位置：製品正面 1m・高さ 1m における値（Aスケール）を示します。また、（）内は夜間など周囲温度が 25℃以下となった場合の値（Aスケール）を示します。実際の据付状態では周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。

DCインバーターマルチタイプ[冷凍・冷蔵用]

KX-TM12AV1 <呼称出力：4.5kW×2>

フロンラベル A 地球温暖化への影響

JRA 耐塩害仕様・JRA 耐重塩害仕様もあります。
詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。

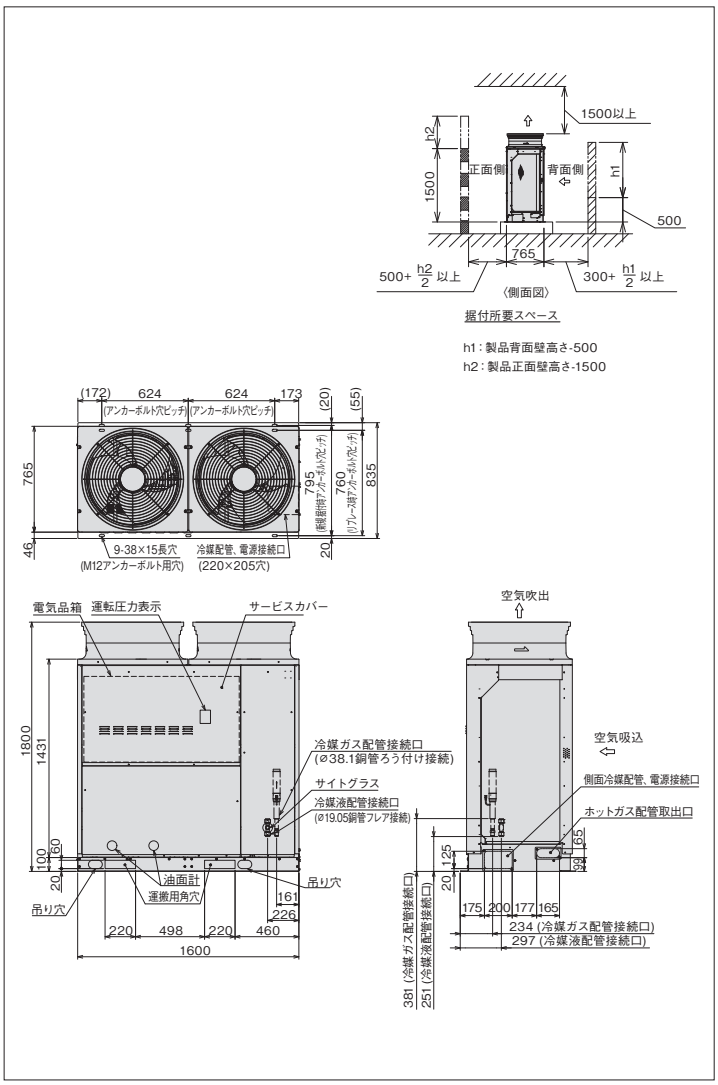
■標準仕様表

(50/60Hz)

項目			型式 KX-TM12AV1
使用冷媒(封入量)		—	R448A(0kg/現地封入)
蒸発温度使用範囲		℃	−45〜−5 注(4)
電源		—	三相 200V 50/60Hz
性能	周囲温度	℃	32
	蒸発温度	℃	−40
	吸入ガス温度	℃	18
	冷凍能力 注(1)注(3)	kW	10.0(52Hz×2 運転時)
	電気特性 注(1)注(3) 消費電力	kW	10.7(52Hz×2 運転時)
	電気特性 注(1)注(3) 運転電流	A	31.8(52Hz×2 運転時)
	電気特性 注(1)注(3) 力率	%	94
法定冷凍能力		トン	6.42 注(2)
外形	外装(マンセル記号)	—	ナチュラルグレー(1.0Y 8.5/0.5)
	幅	mm	1,600
	奥行	mm	765
	高さ	mm	1,800
圧縮機	定格出力	kW	4.5×2
	吐出量	m³/h	28.88×2 注(2)
	冷却方式	—	冷媒液冷却方式
	運転範囲	Hz	30〜74
	クランクケースヒーター	kW	0.082×2
冷凍機油	種類	—	ダフニーハーメチックオイル FVC32EA
	封入量	L	10.0
凝縮器	型式	—	多通路クロスフィン式
	送風機 型式×台数	—	φ644 プロペラファン×2
	送風機 風量(最大)	m³/min	412
	モーター 定格出力(極数)×台数	kW	0.59(8)×2
受液器内容積		L	20.0×2
運転調整装置	運転スイッチ	—	運転／停止
制御装置	凝縮圧力制御	—	ファンスピード制御
保護装置	高圧遮断装置	MPa	3.0 OFF
	溶栓 溶解温度	℃	72
	過電流保護設定値(圧縮機用)	A	47.0
	吐出ガス温度過熱保護設定値	℃	110
	ヒューズ 動力回路用	A	80
	ヒューズ 操作回路用	A	5
	ヒューズ コンデンサーファンモーター用	A	10
	その他	—	逆相防止器
過冷却器		—	付 注(5)
冷媒配管	ガス入口	mm	φ38.1(ろう付け接続)
	液出口	mm	φ19.05(フレア接続)
	ホットガス配管	mm	φ31.75(ろう付け接続)
質量	製品質量	kg	440
	梱包質量	kg	448
運転音		dB(A)	55(52) 注(1)注(6)
内蔵品		—	ドライヤー・サイトグラス

■外形寸法図

(単位:mm)



●オプション部品

防雪フード
吸込網
リニューアルフィルター
高調波抑制部品(アクティブフィルター)

注(1) 仕様表の表示値は一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格 コンデンシングユニット JRA 4019：2020 で測定した値になります。
(2) 圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、過冷却器無効設定時におけるインバーター圧縮機の最大運転周波数時の値を示します。
(3) 性能表示値は通常設定時におけるインバーター圧縮機の最大周波数時の値を示します。
(4) 蒸発温度− 25℃を超える運転域では、運転上限周波数が制限されます。
(5) 液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。
(6) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件：製品周囲温度 32℃・蒸発温度− 40℃・吸入ガス温度 18℃・ファン特性低騒音モード・全インバーター圧縮機運転周波数 52Hz、測定位置：製品正面 1m・高さ 1m における値(Aスケール)を示します。また、() 内は夜間など周囲温度が 25℃以下となった場合の値(Aスケール)を示します。実際の据付状態では周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。

DCインバーターマルチタイプ［冷凍・冷蔵用］

KX-TM16AV1 ＜呼称出力：6.0kW×2＞
KX-TM20AVC ＜呼称出力：7.4kW×2＞ コンパクトタイプ

フロンラベル A 地球温暖化への影響

JRA 耐塩害仕様・JRA 耐重塩害仕様もあります。
詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。

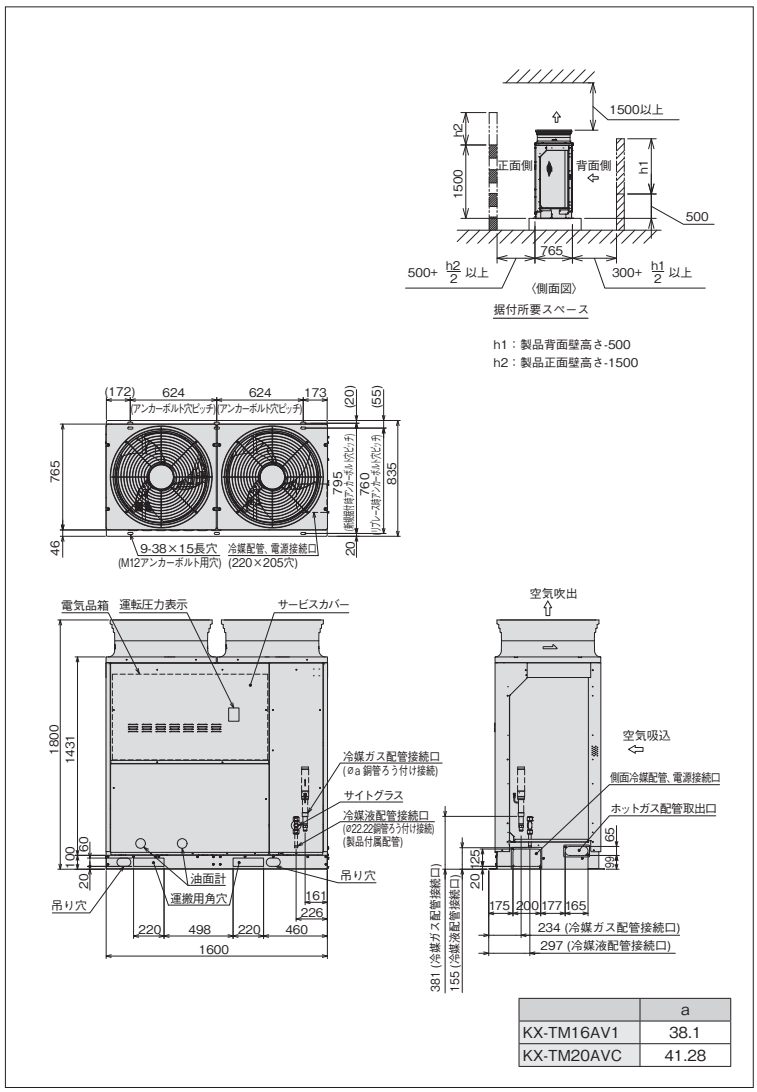
■標準仕様表

（50/60Hz）

項目			型式	KX-TM16AV1	KX-TM20AVC
使用冷媒（封入量）			—	R448A（0kg/現地封入）	
蒸発温度使用範囲			℃	−45〜−5　注(4)	
電源			—	三相 200V 50/60Hz	
性能	周囲温度		℃	32	
	蒸発温度		℃	−40	
	吸入ガス温度		℃	18	
	冷凍能力 注(1)注(3)		kW	12.5（72Hz×2運転時）	15.0（93Hz×2運転時）
	電気特性 注(1)注(3)	消費電力	kW	14.3（72Hz×2運転時）	19.0（93Hz×2運転時）
		運転電流	A	44.6（72Hz×2運転時）	57.5（93Hz×2運転時）
		力率	%	93	95
法定冷凍能力			トン	8.59 注(2)	9.54 注(2)
外形	外装（マンセル記号）		—	ナチュラルグレー（1.0Y 8.5/0.5）	
	幅		mm	1,600	
	奥行		mm	765	
	高さ		mm	1,800	
圧縮機	定格出力		kW	6.0×2	7.4×2
	吐出量		m³/h	38.64×2 注(2)	42.93×2 注(2)
	冷却方式		—	冷媒液冷却方式	
	運転範囲		Hz	30〜99	30〜110
	クランクケースヒーター		kW	0.082×2	
冷凍機油	種類		—	ダフニーハーメチックオイルFVC32EA	
	封入量		L	10.0	
凝縮器	型式		—	多通路クロスフィン式	
	送風機	型式×台数	—	φ644プロペラファン×2	
		風量（最大）	m³/min	412	
	モーター	定格出力(極数)×台数	kW	0.59（8）×2	
受液器内容積			L	20.0×2	22.0×2
運転調整装置	運転スイッチ		—	運転／停止	
制御装置	凝縮圧力制御		—	ファンスピード制御	
保護装置	高圧遮断装置		MPa	3.0 OFF	
	溶栓	溶解温度	℃	72	
	過電流保護設定値（圧縮機用）		A	47.0	
	吐出ガス温度過熱保護設定値		℃	110	
	ヒューズ	動力回路用	A	80	
		操作回路用	A	5	
		コンデンサーファンモーター用	A	10	
	その他		—	逆相防止器	
過冷却器			—	付　注(5)	
冷媒配管	ガス入口		mm	φ38.1（ろう付け接続）	φ41.28（ろう付け接続）
	液出口		mm	φ22.22（ろう付け接続）	
	ホットガス配管		mm	φ31.75（ろう付け接続）	
質量	製品質量		kg	440	450
	梱包質量		kg	448	458
運転音			dB(A)	57（55）注(1)注(6)	59（57）注(1)注(6)
内蔵品			—	ドライヤー・サイトグラス	

■外形寸法図

（単位：mm）



	a
KX-TM16AV1	38.1
KX-TM20AVC	41.28

●オプション部品

防雪フード
吸込網
リニューアルフィルター
高調波抑制部品（アクティブフィルター）

注(1)仕様表の表示値は一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格 コンデンシングユニットJRA 4019 :2020 で測定した値になります。
(2)圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、過冷却器無効設定時におけるインバーター圧縮機の最大運転周波数時の値を示します。
(3)性能表示値は通常設定時におけるインバーター圧縮機の最大周波数時の値を示します。
(4)蒸発温度−25℃を超える運転域では、運転上限周波数が制限されます。
(5)液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。
(6)運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件：製品周囲温度32℃・蒸発温度−40℃・吸入ガス温度18℃・ファン特性低騒音モード・全インバーター圧縮機運転周波数【KX-TM16AV1：72Hz、KX-TM20AVC:93Hz】、測定位置：製品正面1m・高さ1m における値（Aスケール）を示します。また、()内は夜間など周囲温度が25℃以下となった場合の値（Aスケール）を示します。実際の据付状態では周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。

DCインバーターマルチタイプ［冷凍・冷蔵用］

KX-TM20AV ＜呼称出力：5.0kW×3＞
KX-TM26AV ＜呼称出力：6.5kW×3＞

フロンラベル A 地球温暖化への影響

JRA 耐塩害仕様・JRA 耐重塩害仕様もあります。
詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。

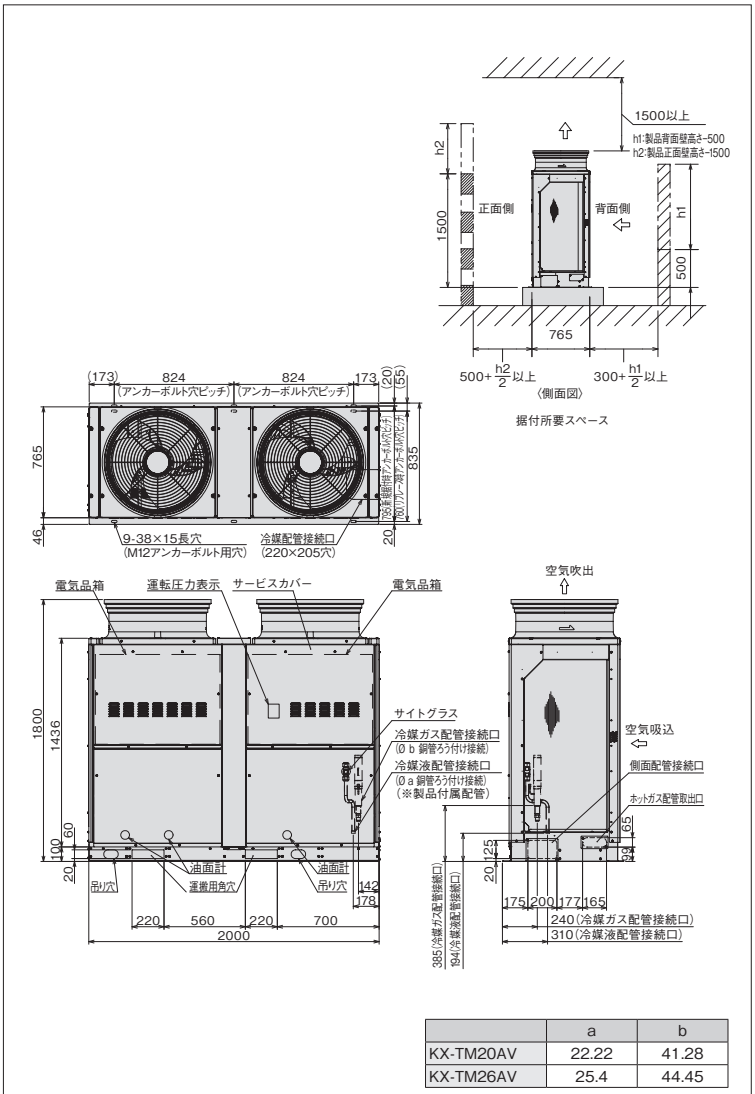
■標準仕様表

(50/60Hz)

項目 ＼ 型式				KX-TM20AV	KX-TM26AV
使用冷媒（封入量）			—	R448A（0kg/現地封入）	
蒸発温度使用範囲			℃	−45〜−5 注(4)	
電源			—	三相 200V 50/60Hz	
性能	周囲温度		℃	32	
	蒸発温度		℃	−40	
	吸入ガス温度		℃	18	
	冷凍能力 注(1)注(3)		kW	18.0（74Hz×3運転時）	19.0（80Hz×3運転時）
	電気特性 注(1)注(3)	消費電力	kW	19.2（74Hz×3運転時）	21.3（80Hz×3運転時）
		運転電流	A	60.3（74Hz×3運転時）	65.1（80Hz×3運転時）
		力率	%	92	94
法定冷凍能力			トン	12.75 注(2)	14.31 注(2)
外形	外装（マンセル記号）		—	ナチュラルグレー（1.0Y 8.5/0.5）	
	幅		mm	2,000	
	奥行		mm	765	
	高さ		mm	1,800	
圧縮機	定格出力		kW	5.0×3	6.5×3
	吐出量		m³/h	38.24×3 注(2)	42.93×3 注(2)
	冷却方式		—	冷媒液冷却方式	
	運転範囲		Hz	30〜98	30〜110
	クランクケースヒーター		kW	0.082×3	
冷凍機油	種類		—	ダフニーハーメチックオイルFVC32EA	
	封入量		L	12.0	
凝縮器	型式		—	多通路クロスフィン式	
	送風機	型式×台数	—	φ644プロペラファン×2	
		風量（最大）	m³/min	412	
	モーター	定格出力(極数)×台数	kW	0.59（8）×2	
受液器内容積			L	22.0×2	
運転調整装置	運転スイッチ		—	運転／停止	
制御装置	凝縮圧力制御		—	ファンスピード制御	
保護装置	高圧遮断装置		MPa	3.0 OFF	
	溶栓	溶解温度	℃	72	
	過電流保護設定値（圧縮機用）		A	47.0	
	吐出ガス温度過熱保護設定値		℃	110	
	ヒューズ	動力回路用	A	80	
		操作回路用	A	5	
		コンデンサーファンモーター用	A	10	
	その他		—	逆相防止器	
過冷却器			—	付 注(5)	
冷媒配管	ガス入口		mm	φ41.28（ろう付け接続）	φ44.45（ろう付け接続）
	液出口		mm	φ22.22（ろう付け接続）	φ25.4（ろう付け接続）
	ホットガス配管		mm	φ38.1（ろう付け接続）	
質量	製品質量		kg	595	
	梱包質量		kg	609	
運転音			dB(A)	56（55） 注(1)注(6)	58（57） 注(1)注(6)
内蔵品			—	ドライヤー・サイトグラス	

■外形寸法図

（単位：mm）



	a	b
KX-TM20AV	22.22	41.28
KX-TM26AV	25.4	44.45

●オプション部品

防雪フード
吸込網
リニューアルフィルター
高調波抑制部品（アクティブフィルター）

注(1)仕様表の表示値は一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格 コンデンシングユニットJRA 4019 :2020 で測定した値になります。
(2)圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、過冷却器無効設定時におけるインバーター圧縮機の最大運転周波数時の値を示します。
(3)性能表示値は通常設定時におけるインバーター圧縮機の最大周波数時の値を示します。
(4)蒸発温度−25℃を超える運転域では、運転上限周波数が制限されます。
(5)液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。
(6)運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件：製品周囲温度32℃・蒸発温度−40℃・吸入ガス温度18℃・ファン特性低騒音モード・全インバーター圧縮機運転周波数【KX-TM20AV:74Hz、KX-TM26AV:80Hz】、測定位置：製品正面1m・高さ1m における値（Aスケール）を示します。また、()内は夜間など周囲温度が25℃以下となった場合の値（Aスケール）を示します。実際の据付状態では周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。

DCインバーターマルチタイプ［冷凍・冷蔵用］

KX-TM30AV ＜呼称出力：5.5kW×4＞

フロンラベル A 地球温暖化への影響

JRA 耐塩害仕様・JRA 耐重塩害仕様もあります。
詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。

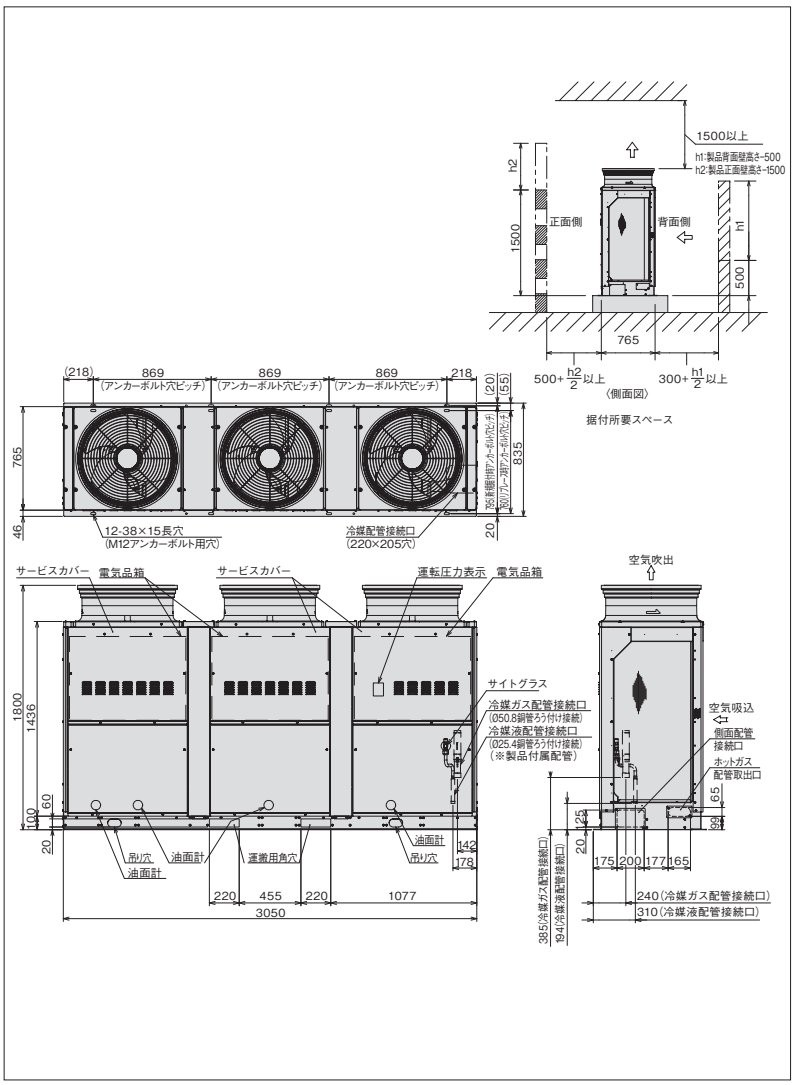
■標準仕様表

（50/60Hz）

項目			型式 KX-TM30AV
使用冷媒（封入量）		—	R448A（0kg/現地封入）
蒸発温度使用範囲		℃	−45〜−5　注(4)
電源		—	三相 200V 50/60Hz
性能	周囲温度	℃	32
	蒸発温度	℃	−40
	吸入ガス温度	℃	18
	冷凍能力　注(1)注(3)	kW	23.6（73Hz×4運転時）
	電気特性 注(1)注(3) 消費電力	kW	25.1（73Hz×4運転時）
	電気特性 注(1)注(3) 運転電流	A	80.2（73Hz×4運転時）
	電気特性 注(1)注(3) 力率	%	91（73Hz×4運転時）
法定冷凍能力		トン	14.40　注(2)
外形	外装（マンセル記号）	—	ナチュラルグレー（1.0Y 8.5/0.5）
	幅	mm	3,050
	奥行	mm	765
	高さ	mm	1,800
圧縮機	定格出力	kW	5.5×4
	吐出量	m³/h	32.39×4　注(2)
	冷却方式	—	冷媒液冷却方式
	運転範囲	Hz	30〜83
	クランクケースヒーター	kW	0.082×4
冷凍機油	種類	—	ダフニーハーメチックオイル FVC32EA
	封入量	L	14.0
凝縮器	型式	—	多通路クロスフィン式
	送風機 型式×台数	—	φ644プロペラファン×3
	送風機 風量（最大）	m³/min	618
	モーター 定格出力(極数)×台数	kW	0.59（8）×3
受液器内容積		L	20.0×3
運転調整装置	運転スイッチ	—	運転／停止
制御装置	凝縮圧力制御	—	ファンスピード制御
保護装置	高圧遮断装置	MPa	3.0 OFF
	溶栓 溶解温度	℃	72
	過電流保護設定値（圧縮機用）	A	47
	吐出ガス温度過熱保護設定値	℃	110
	ヒューズ 動力回路用	A	80
	ヒューズ 操作回路用	A	5
	ヒューズ コンデンサーファンモーター用	A	10
	その他	—	逆相防止器
過冷却器		—	付　注(5)
冷媒配管	ガス入口	mm	φ50.8（ろう付け接続）
	液出口	mm	φ25.4（ろう付け接続）
	ホットガス配管	mm	φ38.1（ろう付け接続）
質量	製品質量	kg	833
	梱包質量	kg	855
運転音		db（A）	60（59）　注(6)
内蔵品		—	ドライヤー・サイトグラス

■外形寸法図

（単位：mm）



●オプション部品

防雪フード
吸込網
リニューアルフィルター
高調波抑制部品（アクティブフィルター）

注（1）仕様表の表示は一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格コンデンシングユニット JRA 4019：2020 で準拠しています。
（2）圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、過冷却器無効設定時におけるインバーター圧縮機の最大周波数 83Hz 時の値を示します。
（3）性能表示値は通常設定時におけるインバーター圧縮機の最大周波数 73Hz 時の値を示します。
（4）蒸発温度− 25℃を超える運転域では、運転周波数が制限されます。
（5）液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。
（6）運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件：製品周囲温度 32℃，蒸発温度− 40℃，吸入ガス温度 18℃，ファン特性低騒音モード、全インバーター圧縮機運転周波数 73Hz、測定位置：製品正面 1m、高さ 1m における値（A スケール）を示します。また、カッコ内は夜間などの周囲温度 25℃以下となった場合の値（A スケール）を示します。実際の据付状態では、周囲の反響を受け、表示値より大きくなります。

DCインバーターマルチタイプ［冷凍・冷蔵用］

KX-TM36AV ＜呼称出力：6.7kW×4＞
KX-TM40AV ＜呼称出力：7.4kW×4＞

フロンラベル A 地球温暖化への影響

JRA 耐塩害仕様・JRA 耐重塩害仕様もあります。
詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。

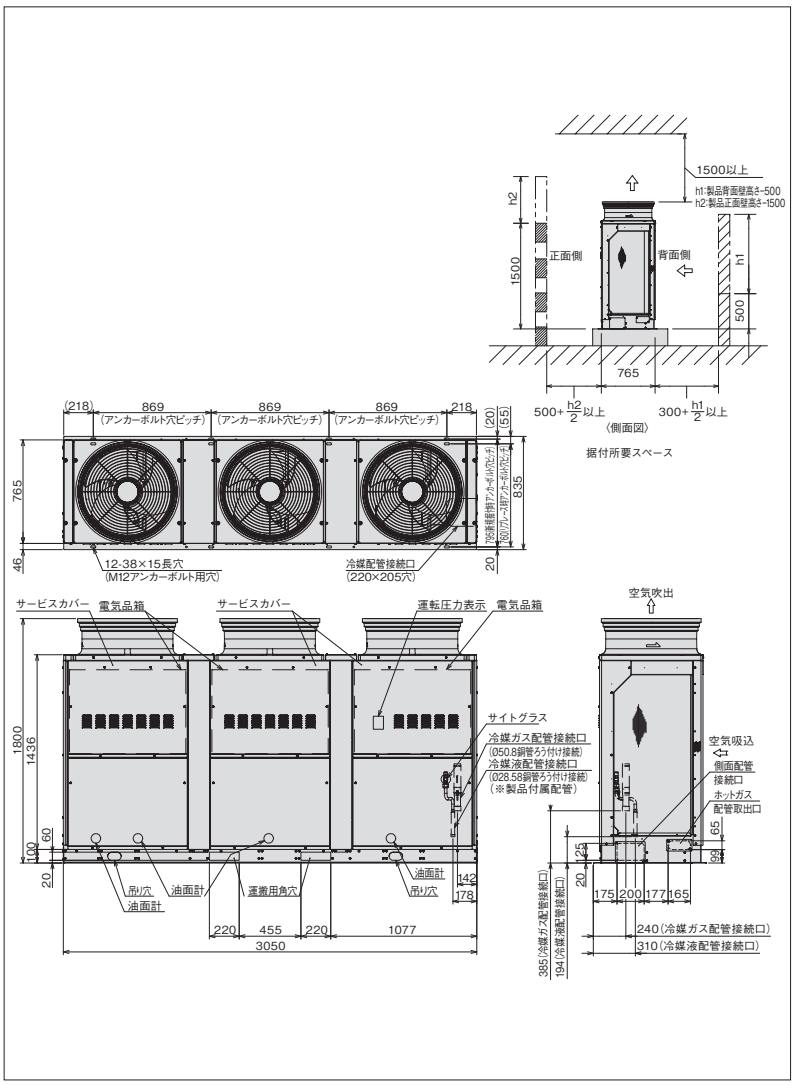
■標準仕様表

（50/60Hz）

項目			型式	KX-TM36AV	KX-TM40AV
使用冷媒（封入量）			—	R448A（0kg/現地封入）	
蒸発温度使用範囲			℃	−45〜−5　注(4)	
電源			—	三相 200V 50/60Hz	
性能	周囲温度		℃	32	
	蒸発温度		℃	−40	
	吸入ガス温度		℃	18	
	冷凍能力 注(1)注(3)		kW	26.5（92Hz×4運転時）	28.0（100Hz×4運転時）
	電気特性 注(1)注(3)	消費電力	kW	32.8（92Hz×4運転時）	36.9（100Hz×4運転時）
		運転電流	A	103.8（92Hz×4運転時）	114.7（100Hz×4運転時）
		力率	%	92（92Hz×4運転時）	93（100Hz×4運転時）
法定冷凍能力			トン	17.00 注(2)	19.08 注(2)
外形	外装（マンセル記号）		—	ナチュラルグレー（1.0Y 8.5/0.5）	
	幅		mm	3,050	
	奥行		mm	765	
	高さ		mm	1,800	
圧縮機	定格出力		kW	6.7×4	7.4×4
	吐出量		㎥/h	38.24×4 注(2)	42.93×4 注(2)
	冷却方式		—	冷媒液冷却方式	
	運転範囲		Hz	30〜98	30〜110
	クランクケースヒーター		kW	0.082×4	
冷凍機油	種類		—	ダフニーハーメチックオイル FVC32EA	
	封入量		L	14.0	
凝縮器	型式		—	多通路クロスフィン式	
	送風機	型式×台数	—	φ644プロペラファン×3	
		風量（最大）	㎥/min	618	
	モーター	定格出力(極数)×台数	kW	0.59(8)×3	
受液器内容積			L	22.0×3	
運転調整装置	運転スイッチ		—	運転／停止	
制御装置	凝縮圧力制御		—	ファンスピード制御	
保護装置	高圧遮断装置		MPa	3.0 OFF	
	溶栓	溶解温度	℃	72	
	過電流保護設定値（圧縮機用）		A	47	
	吐出ガス温度過熱保護設定値		℃	110	
	ヒューズ	動力回路用	A	80	
		操作回路用	A	5	
		コンデンサーファンモーター用	A	10	
	その他		—	逆相防止器	
過冷却器			—	付　注(5)	
冷媒配管	ガス入口		mm	φ50.8（ろう付け接続）	
	液出口		mm	φ28.58（ろう付け接続）	
	ホットガス配管		mm	φ38.1（ろう付け接続）	
質量	製品質量		kg	840	
	梱包質量		kg	862	
運転音			db(A)	61（60）注(6)	62(61.5) 注(6)
内蔵品			—	ドライヤー・サイトグラス	

■外形寸法図

（単位：mm）



●オプション部品

防雪フード
吸込網
リニューアルフィルター
高調波抑制部品（アクティブフィルター）

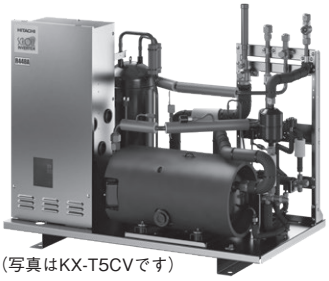
注(1)仕様表の表示は一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格コンデンシングユニット JRA 4019: 2020で準拠しています。
(2)圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、過冷却器無効設定時におけるインバーター圧縮機の最大周波数【KX-TM36AV:98Hz、KX-TM40AV:110Hz】時の値を示します。
(3)性能表示値は通常設定時におけるインバーター圧縮機の最大周波数【KX-TM36AV:92Hz、KX-TM40AV:100Hz】時の値を示します。
(4)蒸発温度－25℃を超える運転域では、運転周波数が制限されます。
(5)液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。
(6)運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件:製品周囲温度 32℃, 蒸発温度－40℃, 吸入ガス温度 18℃, ファン特性低騒音モード、全インバーター圧縮機運転周波数【KX-TM36AV:92Hz、KX-TM40AV:100Hz】、測定位置: 製品正面 1m、高さ 1mにおける値（Aスケール）を示します。また、カッコ内は夜間などの周囲温度 25℃以下となった場合の値（Aスケール）を示します。実際の据付状態では、周囲の反響を受け、表示値より大きくなります。

DCインバーターシングルタイプ［冷凍・冷蔵用］

KX-T3CV ＜呼称出力：2.2kW＞

フロンラベル A 地球温暖化への影響

JRA 耐塩害仕様・JRA 耐重塩害仕様もあります。
詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。



（写真はKX-T5CVです）

■コンプレッサーユニット標準仕様表 （50/60Hz）

項目			型式	KX-T3CV
使用冷媒（封入量）			—	R448A（0kg/現地封入）
蒸発温度使用範囲			℃	−45〜−5
電源			—	三相 200V 50/60Hz
性能	コンデンサー周囲温度		℃	32
	蒸発温度		℃	−40
	吸入ガス温度		℃	18
	冷凍能力 注(1)		kW	2.65（46Hz運転時）
	電気特性	消費電力	kW	2.83（46Hz運転時）
		運転電流	A	9.1（46Hz運転時）
		力率	%	90（46Hz運転時）
法定冷凍能力			トン	1.47 注(2)
組合せリモートコンデンサー型式			—	RCR-T3S
外形	幅		mm	948
	奥行		mm	528
	高さ		mm	800
圧縮機	定格出力		kW	2.2
	吐出量		m³/h	13.22 注(2)
	冷却方式		—	冷媒液冷却方式
	運転範囲		Hz	20〜46
冷凍機油	種類		—	ダフニーハーメチックオイル FVC32EA
	封入量		L	1.8
受液器内容積			L	8.2
運転調整装置	運転スイッチ		—	運転／停止
保護装置	高圧遮断装置		MPa	3.0 OFF
	過電流保護設定値（圧縮機用）		A	21
	吐出ガス過熱保護設定値		℃	110
	ヒューズ	動力回路用	A	40
		操作回路用	A	5
		送風機回路用	A	5
	その他		—	逆相防止器
過冷却器			—	付 注(3)
冷媒配管	ガス入口		mm	φ19.05（ろう付け接続）
	液出口		mm	φ12.7（フレア接続）
	凝縮液入口		mm	φ12.7（フレア接続）
	吐出ガス出口		mm	φ12.7（フレア接続）
質量	製品質量		kg	103
	梱包質量		kg	121
運転音			db(A)	61 注(4)
内蔵品			—	ドライヤー、サイトグラス

注(1) 仕様表の表示値は一般社団法人日本冷凍空調工業会標準規格コンデンシングユニット JRA4019：2020で測定した値になります。
(2) 圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、インバーター圧縮機の最大周波数時の値を示します。
(3) 液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。
(4) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件：製品周囲温度 32℃・蒸発温度− 40℃・吸入ガス温度 18℃・ファン特性低騒音モード・インバーター圧縮機運転周波数 46Hz、測定位置：製品正面 1m、高さ 1mにおける値（Aスケール）を示します。実際の据付状態では、周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。据付状態では、周囲の反響を受け、表示値より大きくなります。

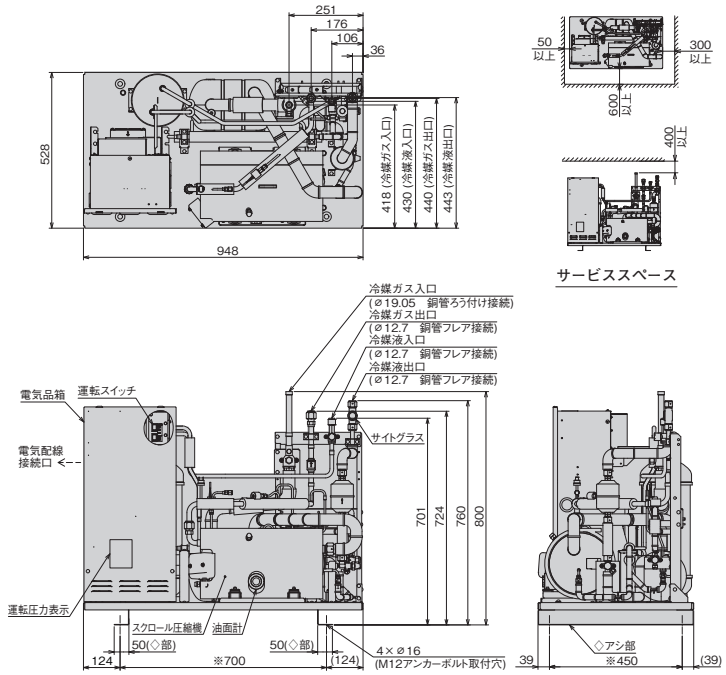
■リモートコンデンサー標準仕様表 （50/60Hz）

項目			型式	RCR-T3S
使用冷媒（封入量）			—	R448A（0kg/現地封入）
電源			—	単相 200V 50/60Hz
外形	外装（マンセル記号）		—	ナチュラルグレー（1.0Y 8.5/0.5）
	幅		mm	950
	奥行		mm	370
	高さ		mm	1,140
凝縮機	型式		—	多通路クロスフィン式
	送風機	型式×台数	—	φ544プロペラファン×1
		風量（最大）	m³/min	83
	モーター	定格出力（極数）×台数	kW	0.154（10）×1
制御装置	凝縮圧力制御		—	ファンスピード制御
保護装置	ヒューズ	操作回路用	A	5
		ファンモーター用	A	5
冷媒配管	ガス入口		mm	φ12.7（ろう付け接続）
	液出口		mm	φ12.7（ろう付け接続）
質量	製品質量		kg	50
	梱包質量		kg	56
運転音			dB(A)	48.5 注(1)

注(1) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、製品正面 1m・高さ 1mの位置における値（Aスケール）を示します。実際の据付状態では、周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。
(2) 雪が製品内部に侵入することを防止するため逆風（プロペラファンに向かって吹く風）の当たらない場所に設置してください。
(3) 製品の吹出口に強風が当たらないように設置してください。

■外形寸法図 （単位：mm）

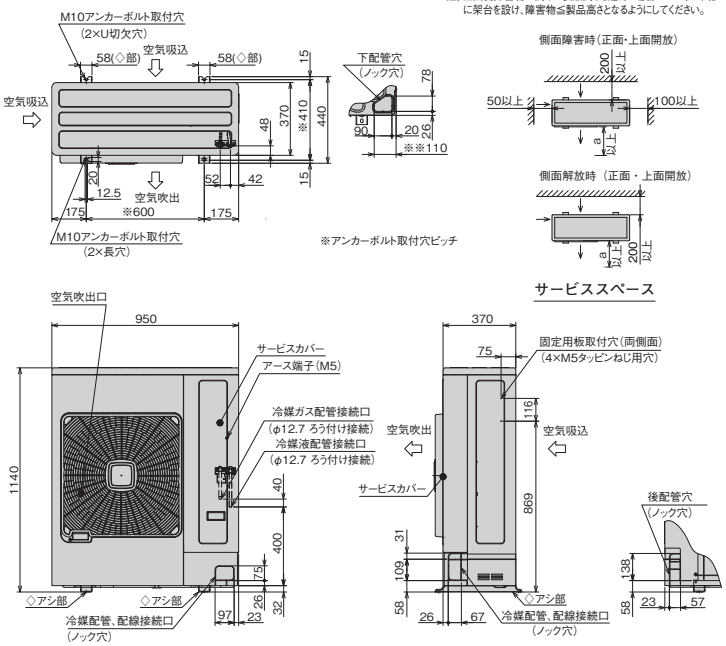
コンプレッサーユニット



リモートコンデンサー RCR-T3S

	a
正面側の障害物の高さが製品高さの1/2以下	600
正面側の障害物の高さが製品高さの1/2より上	1400

注）正面側障害物の高さが製品高さを超える場合はユニット下部に架台を設け、障害物≦製品高さとなるようにしてください。



●オプション部品

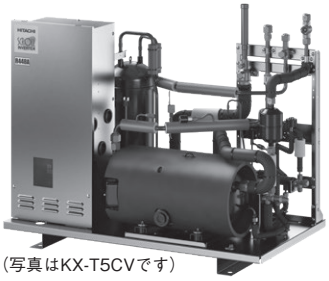
防雪フード
風向ガイド
吸込網
リニューアルフィルター

DCインバーターシングルタイプ[冷凍・冷蔵用]

KX-T4CV ＜呼称出力：3.0kW＞
KX-T5CV ＜呼称出力：3.7kW＞

フロンラベル A 地球温暖化への影響

JRA 耐塩害仕様・JRA 耐重塩害仕様もあります。
詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。



（写真はKX-T5CVです）

■コンプレッサーユニット標準仕様表 (50/60Hz)

項目		型式	KX-T4CV	KX-T5CV
使用冷媒（封入量）		—	R448A（0kg/現地封入）	
蒸発温度使用範囲		℃	−45〜−5	
電源		—	三相 200V 50/60Hz	
性能	コンデンサー周囲温度	℃	32	
	蒸発温度	℃	−40	
	吸入ガス温度	℃	18	
	冷凍能力 注(1)	kW	3.75（66Hz運転時）	4.00（73Hz運転時）
	電気特性 消費電力	kW	3.93（66Hz運転時）	4.32（73Hz運転時）
	電気特性 運転電流	A	12.2（66Hz運転時）	13.5（73Hz運転時）
	電気特性 力率	%	93（66Hz運転時）	92（73Hz運転時）
法定冷凍能力		トン	2.11 注(2)	2.34 注(2)
組合せリモートコンデンサー型式		—	RCR-T4S	RCR-T5S
外形	幅	mm	948	
	奥行	mm	528	
	高さ	mm	800	
圧縮機	定格出力	kW	3.0	3.7
	吐出量	m³/h	18.97 注(2)	20.98 注(2)
	冷却方式	—	冷媒液冷却方式	
	運転範囲	Hz	20〜66	20〜73
冷凍機油	種類	—	ダフニーハーメチックオイル FVC32EA	
	封入量	L	1.8	
受液器内容積		L	8.2	
運転調整装置	運転スイッチ	—	運転／停止	
保護装置	高圧遮断装置	MPa	3.0 OFF	
	過電流保護設定値（圧縮機用）	A	25	
	吐出ガス過熱保護設定値	℃	110	
	ヒューズ 動力回路用	A	50	
	ヒューズ 操作回路用	A	5	
	ヒューズ 送風機回路用	A	5	
	その他	—	逆相防止器	
過冷却器		—	付 注(3)	
冷媒配管	ガス入口	mm	φ25.4（ろう付け接続）	
	液出口	mm	φ12.7（フレア接続）	
	凝縮液入口	mm	φ12.7（フレア接続）	
	吐出ガス出口	mm	φ15.88（フレア接続）	
質量	製品質量	kg	103	
	梱包質量	kg	121	
運転音		db(A)	60 注(4)	65 注(4)
内蔵品		—	ドライヤー、サイトグラス	

注(1) 仕様表の表示値は一般社団法人日本冷凍空調工業会標準規格コンデンシングユニット JRA4019：2020で測定した値になります。
(2) 圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、インバーター圧縮機の最大周波数時の値を示します。
(3) 液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。
(4) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件：製品周囲温度 32℃・蒸発温度− 40℃・吸入ガス温度 18℃・ファン特性低騒音モード・インバーター圧縮機運転周波数【KX-T4CV:66Hz、KX-T5CV:73Hz】、測定位置:製品正面 1m、高さ 1mにおける値（Aスケール）を示します。実際の据付状態では、周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。据付状態では、周囲の反響を受け、表示値より大きくなります。

■リモートコンデンサー標準仕様表 (50/60Hz)

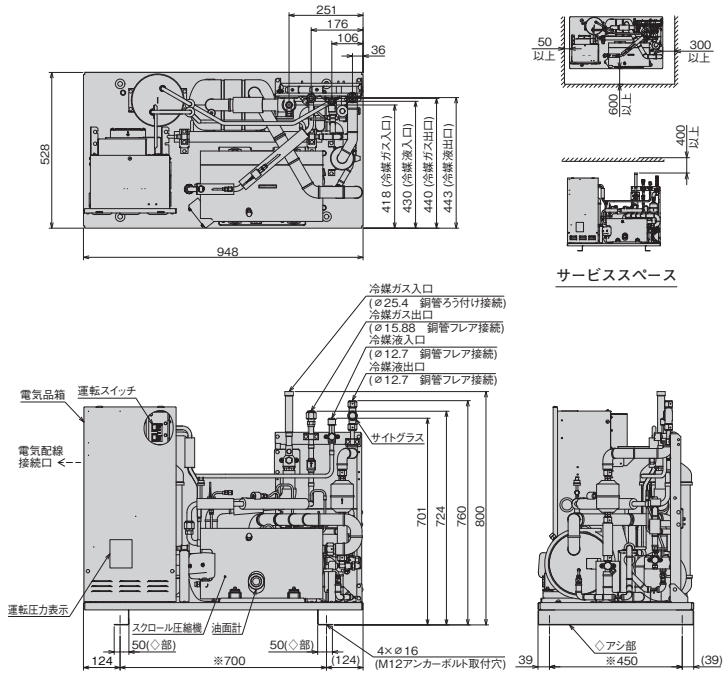
項目		型式	RCR-T4S	RCR-T5S
使用冷媒（封入量）		—	R448A（0kg/現地封入）	
電源		—	単相 200V 50/60Hz	
外形	外装（マンセル記号）	—	ナチュラルグレー（1.0Y 8.5/0.5）	
	幅	mm	950	
	奥行	mm	370	
	高さ	mm	1,140	
凝縮機	型式	—	多通路クロスフィン式	
	送風機 型式×台数	—	φ544プロペラファン×1	
	送風機 風量（最大）	m³/min	83	
	モーター 定格出力（極数）×台数	kW	0.154（10）×1	
制御装置	凝縮圧力制御	—	ファンスピード制御	
保護装置	ヒューズ 操作回路用	A	5	
	ヒューズ ファンモーター用	A	5	
冷媒配管	ガス入口	mm	φ15.88（ろう付け接続）	
	液出口	mm	φ12.7（ろう付け接続）	
質量	製品質量	kg	50	
	梱包質量	kg	56	
運転音		dB(A)	50 注(1)	51 注(1)

注(1) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、製品正面 1m・高さ 1mの位置における値（Aスケール）を示します。実際の据付状態では、周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。
(2) 雪が製品内部に侵入することを防止するため逆風（プロペラファンに向かって吹く風）の当たらない場所に設置してください。
(3) 製品の吹出口に強風が当たらないように設置してください。

■外形寸法図

（単位：mm）

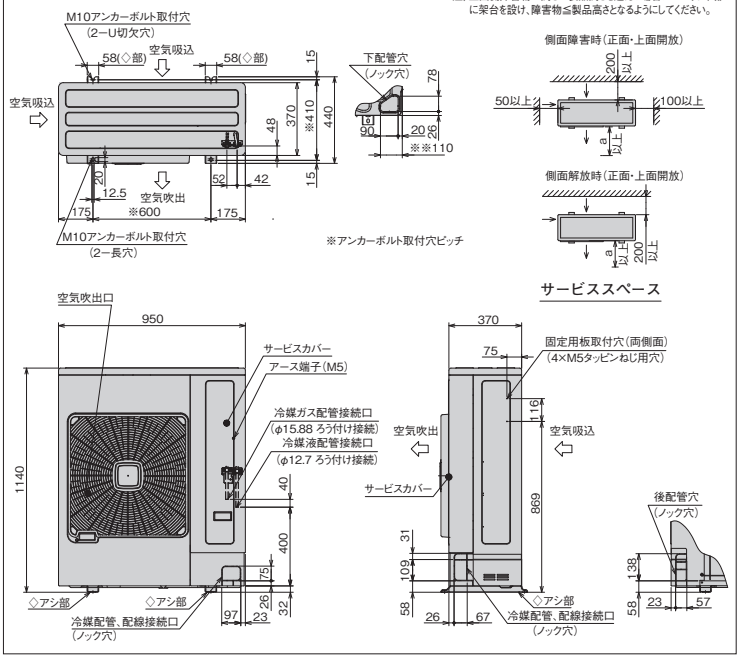
コンプレッサーユニット



リモートコンデンサー RCR-T4S、RCR-T5S

	a
正面側の障害物の高さが製品高さの1/2以下	600
正面側の障害物の高さが製品高さの1/2より上	1400

注）正面側障害物の高さが製品高さを超える場合はユニット下部に架台を設け、障害物≦製品高さとなるようにしてください。



●オプション部品

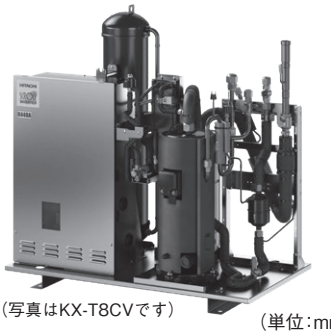
防雪フード
風向ガイド
吸込網
リニューアルフィルター

DCインバーターシングルタイプ［冷凍・冷蔵用］

KX-T6CV ＜呼称出力：4.5kW＞

フロンラベル A 地球温暖化への影響

JRA 耐塩害仕様・JRA 耐重塩害仕様もあります。
詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。



（写真はKX-T8CVです）

■コンプレッサーユニット標準仕様表 （50/60Hz）

項目			型式	KX-T6CV
使用冷媒（封入量）			—	R448A（0kg/現地封入）
蒸発温度使用範囲			℃	−45〜−5
電源			—	三相 200V 50/60Hz
性能	コンデンサー周囲温度		℃	32
	蒸発温度		℃	−40
	吸入ガス温度		℃	18
	冷凍能力 注(1)		kW	5.00 （66Hz運転時）
	電気特性	消費電力	kW	4.94 （66Hz運転時）
		運転電流	A	15.7 （66Hz運転時）
		力率	%	91 （66Hz運転時）
法定冷凍能力			トン	2.65 注(2)
組合せリモートコンデンサー型式			—	RCR-T6S
外形	幅		mm	948
	奥行		mm	528
	高さ		mm	970
圧縮機	定格出力		kW	4.5
	吐出量		m³/h	23.81 注(2)
	冷却方式		—	冷媒液冷却方式
	運転範囲		Hz	20〜66
冷凍機油	種類		—	ダフニーハーメチックオイル FVC32EA
	封入量		L	3.0
受液器内容積			L	15.0
運転調整装置	運転スイッチ		—	運転／停止
保護装置	高圧遮断装置		MPa	3.0 OFF
	過電流保護設定値（圧縮機用）		A	32.5
	吐出ガス過熱保護設定値		℃	110
	ヒューズ	動力回路用	A	60
		操作回路用	A	5
		送風機回路用	A	10
	その他		—	逆相防止器
過冷却器			—	付 注(3)
冷媒配管	ガス入口		mm	φ28.58（ろう付け接続）
	液出口		mm	φ12.7（フレア接続）
	凝縮液入口		mm	φ12.7（フレア接続）
	吐出ガス出口		mm	φ15.88（フレア接続）
質量	製品質量		kg	110
	梱包質量		kg	128
運転音			db(A)	64 注(4)
内蔵品			—	ドライヤー、サイトグラス

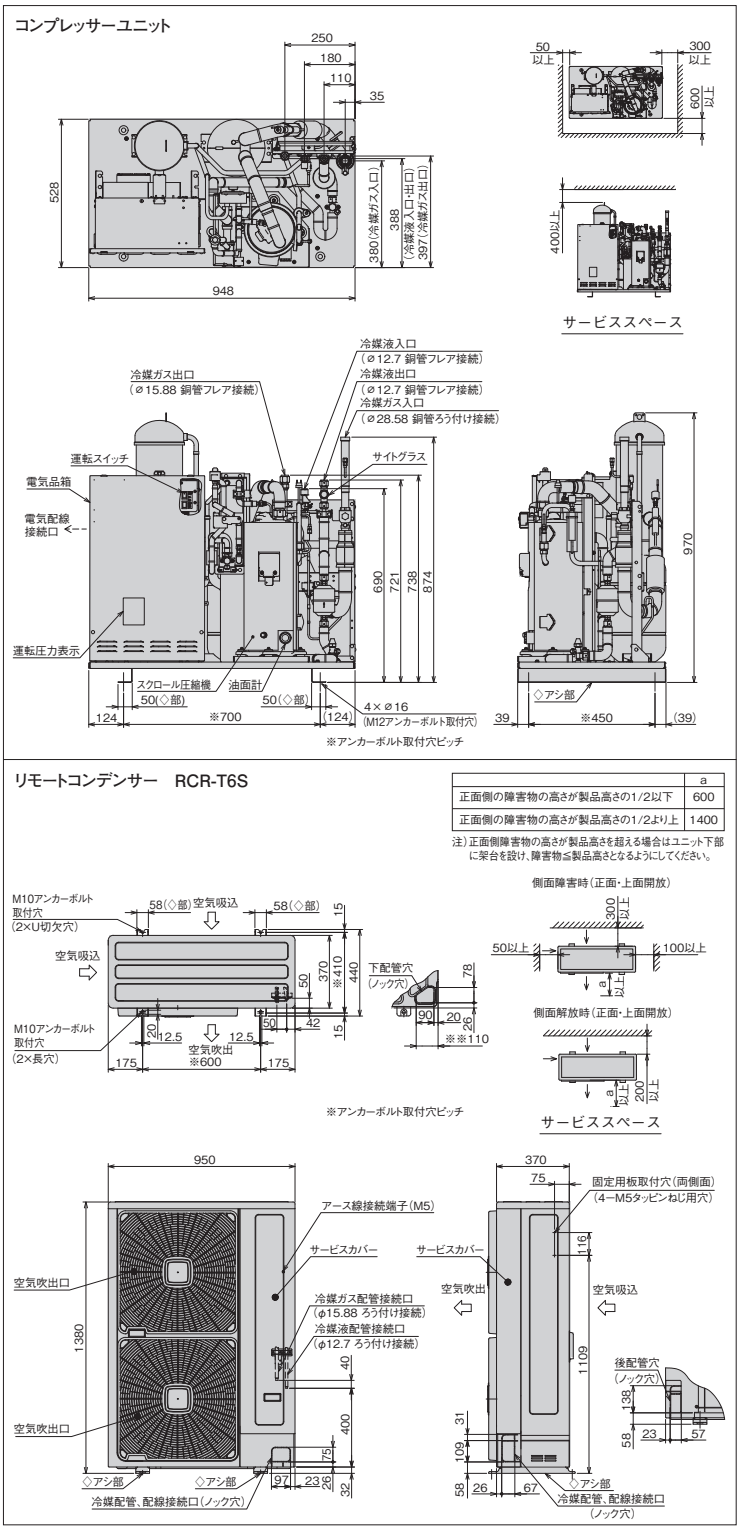
注(1) 仕様表の表示値は一般社団法人日本冷凍空調工業会標準規格コンデンシングユニット JRA4019：2020で測定した値になります。
(2) 圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、インバーター圧縮機の最大周波数時の値を示します。
(3) 液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。
(4) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件：製品周囲温度 32℃・蒸発温度− 40℃・吸入ガス温度 18℃・ファン特性低騒音モード・インバーター圧縮機運転周波数【66Hz】、測定位置：製品正面 1m、高さ 1mにおける値（Aスケール）を示します。実際の据付状態では、周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。据付状態では、周囲の反響を受け、表示値より大きくなります。

■リモートコンデンサー標準仕様表 （50/60Hz）

項目			型式	RCR-T6S
使用冷媒（封入量）			—	R448A（0kg/現地封入）
電源			—	単相 200V 50/60Hz
外形	外装（マンセル記号）		—	ナチュラルグレー（1.0Y 8.5/0.5）
	幅		mm	950
	奥行		mm	370
	高さ		mm	1,380
凝縮機	型式		—	多通路クロスフィン式
	送風機	型式×台数	—	φ544プロペラファン×2
		風量（最大）	m³/min	144
	モーター	定格出力（極数）×台数	kW	0.154（10）×2
制御装置	凝縮圧力制御		—	ファンスピード制御
保護装置	ヒューズ	操作回路用	A	5
		ファンモーター用	A	10
冷媒配管	ガス入口		mm	φ15.88（ろう付け接続）
	液出口		mm	φ12.7（ろう付け接続）
質量	製品質量		kg	71
	梱包質量		kg	77
運転音			dB(A)	52 注(1)

注(1) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、製品正面 1m・高さ 1mの位置における値（Aスケール）を示します。実際の据付状態では、周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。
(2) 雪が製品内部に侵入することを防止するため逆風（プロペラファンに向かって吹く風）の当たらない場所に設置してください。
(3) 製品の吹出口に強風が当たらないように設置してください。

■外形寸法図 （単位：mm）



●オプション部品

防雪フード
風向ガイド
吸込網
リニューアルフィルター

DCインバーターシングルタイプ[冷凍・冷蔵用]

KX-T8CV ＜呼称出力：6.0kW＞

フロンラベル A 地球温暖化への影響

JRA 耐塩害仕様・JRA 耐重塩害仕様もあります。
詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。

■コンプレッサーユニット標準仕様表 (50/60Hz)

項目			型式	KX-T8CV
使用冷媒(封入量)			—	R448A(0kg/現地封入)
蒸発温度使用範囲			℃	−45〜−5
電源			—	三相 200V 50/60Hz
性能	コンデンサー周囲温度		℃	32
	蒸発温度		℃	−40
	吸入ガス温度		℃	18
	冷凍能力 注(1)		kW	6.00 (85Hz運転時)
	電気特性	消費電力	kW	6.48 (85Hz運転時)
		運転電流	A	20.1 (85Hz運転時)
		力率	%	93 (85Hz運転時)
法定冷凍能力			トン	3.61 注(2)
組合せリモートコンデンサー型式			—	RCR-T8S
外形	幅		mm	948
	奥行		mm	528
	高さ		mm	970
圧縮機	定格出力		kW	6.0
	吐出量		m³/h	32.47 注(2)
	冷却方式		—	冷媒液冷却方式
	運転範囲		Hz	20〜90
冷凍機油	種類		—	ダフニーハーメチックオイル FVC32EA
	封入量		L	3.0
受液器内容積			L	15.0
運転調整装置	運転スイッチ		—	運転／停止
保護装置	高圧遮断装置		MPa	3.0 OFF
	過電流保護設定値(圧縮機用)		A	35
	吐出ガス過熱保護設定値		℃	110
	ヒューズ	動力回路用	A	60
		操作回路用	A	5
		送風機回路用	A	10
	その他		—	逆相防止器
過冷却器			—	付 注(3)
冷媒配管	ガス入口		mm	φ31.75(ろう付け接続)
	液出口		mm	φ15.88(フレア接続)
	凝縮液入口		mm	φ15.88(フレア接続)
	吐出ガス出口		mm	φ19.05(フレア接続)
質量	製品質量		kg	110
	梱包質量		kg	128
運転音			db(A)	67 注(4)
内蔵品			—	ドライヤー、サイトグラス

注(1) 仕様表の表示値は一般社団法人日本冷凍空調工業会標準規格コンデンシングユニット JRA4019：2020で測定した値になります。
(2) 圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、インバーター圧縮機の最大周波数時の値を示します。
(3) 液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。
(4) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件：製品周囲温度 32℃・蒸発温度− 40℃・吸入ガス温度 18℃・ファン特性低騒音モード・インバーター圧縮機運転周波数【85Hz】、測定位置：製品正面 1m、高さ 1mにおける値(Aスケール)を示します。実際の据付状態では、周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。据付状態では、周囲の反響を受け、表示値より大きくなります。

■リモートコンデンサー標準仕様表 (50/60Hz)

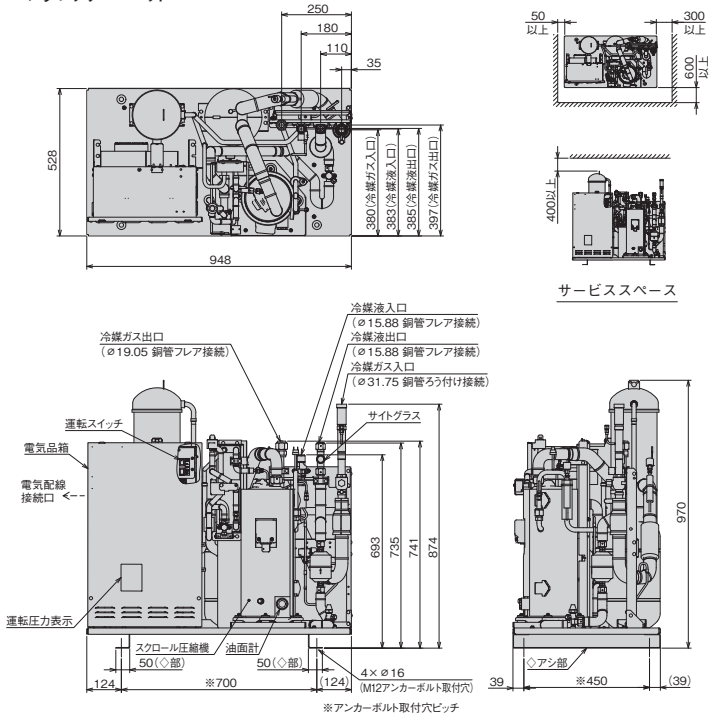
項目			型式	RCR-T8S
使用冷媒(封入量)			—	R448A(0kg/現地封入)
電源			—	単相 200V 50/60Hz
外形	外装(マンセル記号)		—	ナチュラルグレー(1.0Y 8.5/0.5)
	幅		mm	950
	奥行		mm	370
	高さ		mm	1,380
凝縮機	型式		—	多通路クロスフィン式
	送風機	型式×台数	—	φ544プロペラファン×2
		風量(最大)	m³/min	144
	モーター	定格出力(極数)×台数	kW	0.154(10)×2
制御装置	凝縮圧力制御		—	ファンスピード制御
保護装置	ヒューズ	操作回路用	A	5
		ファンモーター用	A	10
冷媒配管	ガス入口		mm	φ19.05(ろう付け接続)
	液出口		mm	φ15.88(ろう付け接続)
質量	製品質量		kg	71
	梱包質量		kg	77
運転音			dB(A)	53 注(1)

注(1) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、製品正面 1m・高さ 1mの位置における値(Aスケール)を示します。実際の据付状態では、周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。
(2) 雪が製品内部に侵入することを防止するため逆風(プロペラファンに向かって吹く風)の当たらない場所に設置してください。
(3) 製品の吹出口に強風が当たらないように設置してください。

■外形寸法図

(単位：mm)

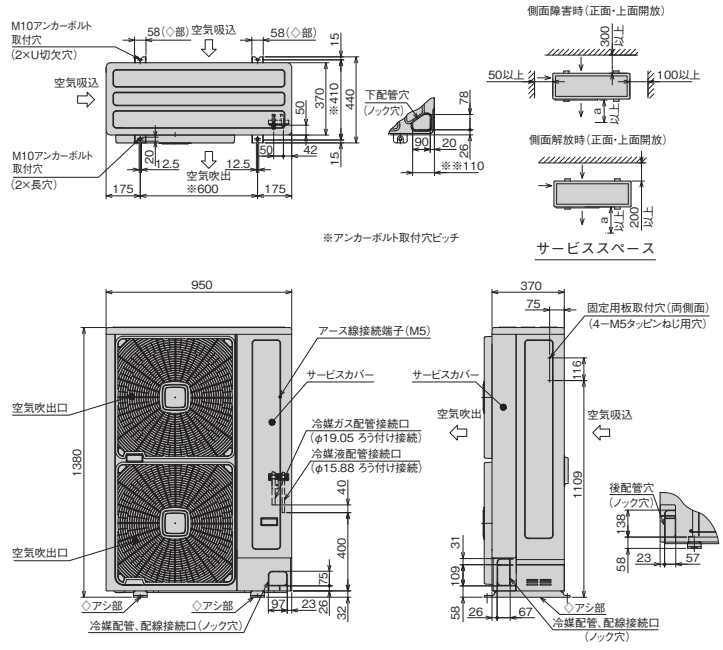
コンプレッサーユニット



リモートコンデンサー RCR-T8S

	a
正面側の障害物の高さが製品高さの1/2以下	600
正面側の障害物の高さが製品高さの1/2より上	1400

注)正面側障害物の高さを超える場合はユニット下部に架台を設け、障害物≦製品高さとなるようにしてください。



●オプション部品

防雪フード
風向ガイド
吸込網
リニューアルフィルター
高調波抑制部品(アクティブフィルター)

DCインバーターシングルタイプ［冷凍・冷蔵用］

KX-T10CV ＜呼称出力：7.4kW＞

フロンラベル A 地球温暖化への影響

JRA 耐塩害仕様・JRA 耐重塩害仕様もあります。
詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。

■コンプレッサーユニット標準仕様表 (50/60Hz)

項目			型式	KX-T10CV
使用冷媒（封入量）			—	R448A/0（現地封入）
蒸発温度使用範囲			℃	−45〜−5
電源			—	三相 200V 50/60Hz
性能	コンデンサー周囲温度		℃	32
	蒸発温度		℃	−40
	吸入ガス温度		℃	18
	冷凍能力 注(1)		kW	7.50
	電気特性	消費電力	kW	9.15
		運転電流	A	28.0
		力率	%	94
法定冷凍能力			トン	4.12 注(2)
組合せリモートコンデンサー型式			—	RCR-T10F
外形	幅		mm	948
	奥行		mm	528
	高さ		mm	1,180
圧縮機	定格出力		kW	7.4
	吐出量		m³/h	37.08 注(2)
	冷却方式		—	冷媒液冷却方式
	運転範囲		Hz	30〜95
	クランクケースヒーター出力		kW	0.082
冷凍機油	種類		—	ダフニーハーメチックオイル FVC32EA
	封入量		L	3.0
受液器内容積			L	20.0
運転調整装置	運転スイッチ		—	運転/停止
保護装置	高圧遮断装置		MPa	3.0 OFF
	過電流保護設定値（圧縮機用）		A	47
	吐出ガス過熱保護設定値		℃	110
	ヒューズ	動力回路用	A	80
		操作回路用	A	5
		送風機回路用	A	10
	その他		—	逆相防止器
過冷却器			—	付 注(3)
冷媒配管	ガス入口		mm	φ31.75（ろう付け接続）
	液出口		mm	φ15.88（フレア接続）
	凝縮液入口		mm	φ15.88（フレア接続）
	吐出ガス出口		mm	φ19.05（フレア接続）
質量	製品質量		kg	128
	梱包質量		kg	150
運転音			db(A)	65 注(4)
内蔵品			—	ドライヤー、サイトグラス

注(1) 仕様表の表示値は一般社団法人日本冷凍空調工業会標準規格コンデンシングユニット JRA4019：2020で測定した値になります。
(2) 圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、インバーター圧縮機の最大周波数時の値を示します。
(3) 液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。
(4) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件：製品周囲温度 32℃・蒸発温度− 40℃・吸入ガス温度 18℃・ファン特性低騒音モード・インバーター圧縮機運転周波数【95Hz】、測定位置：製品正面 1m、高さ 1mにおける値（Aスケール）を示します。実際の据付状態では、周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。据付状態では、周囲の反響を受け、表示値より大きくなります。

■リモートコンデンサー標準仕様表 (50/60Hz)

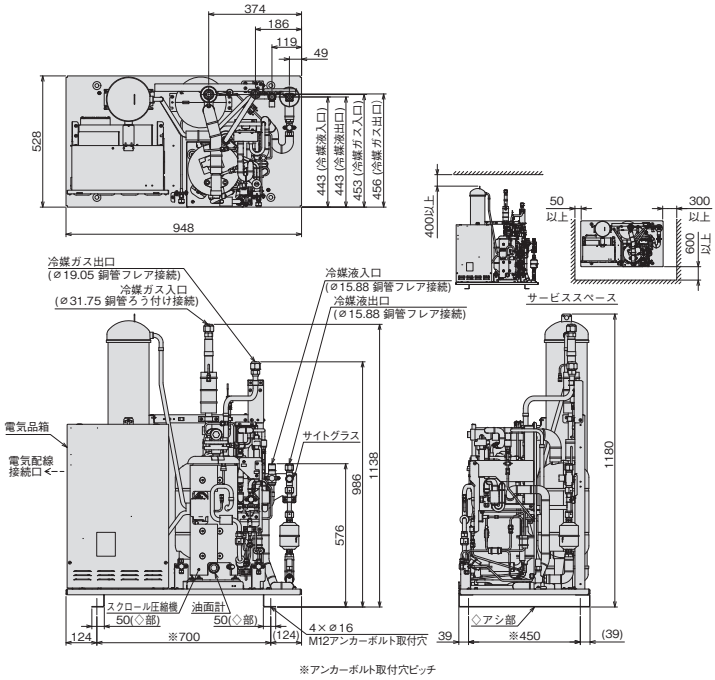
項目			型式	RCR-T10F
使用冷媒（封入量）			—	R448A/0（現地封入）
電源			—	三相 200V 50/60Hz
外形	外装（マンセル記号）		—	ナチュラルグレー（1.0Y 8.5/0.5）
	幅		mm	950
	奥行		mm	750
	高さ		mm	1,720
凝縮機	型式		—	多通路クロスフィン式
	送風機	型式×台数	—	φ644プロペラファン×1
		風量（最大）	m³/min	206
	モーター	定格出力（極数）×台数	kW	0.59（8）×1
制御装置	凝縮圧力制御		—	ファンスピード制御
保護装置	ヒューズ	操作回路用	A	5
		ファンモーター用	A	10
冷媒配管	ガス入口		mm	φ19.05（ろう付け接続）
	液出口		mm	φ15.88（ろう付け接続）
質量	製品質量		kg	120
	梱包質量		kg	123
運転音			dB(A)	54 注(1)

注(1) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、製品正面 1m・高さ 1mの位置における値（Aスケール）を示します。実際の据付状態では、周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。
(2) 雪が製品内部に侵入することを防止するため逆風（プロペラファンに向かって吹く風）の当たらない場所に設置してください。
(3) 製品の吹出口に強風が当たらないように設置してください。

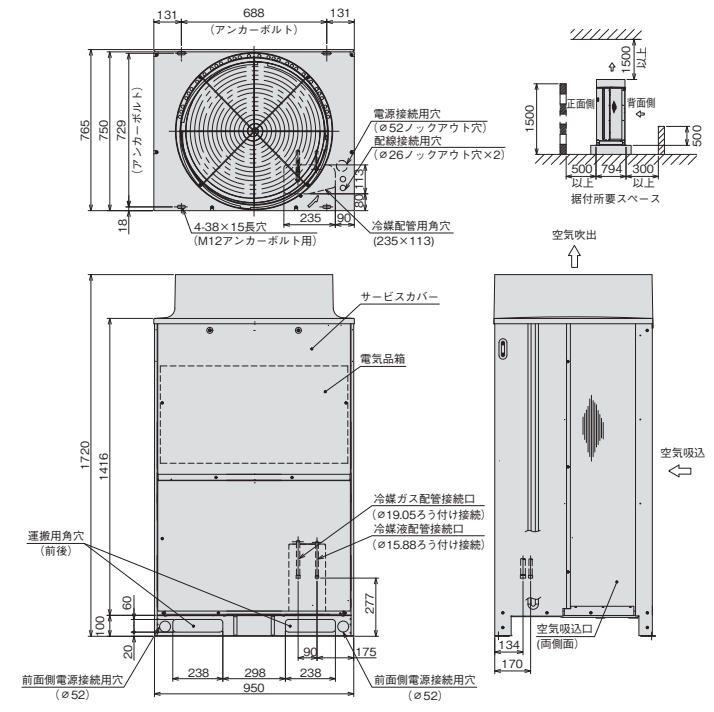
■外形寸法図

（単位：mm）

コンプレッサーユニット



リモートコンデンサー　RCR-T10F

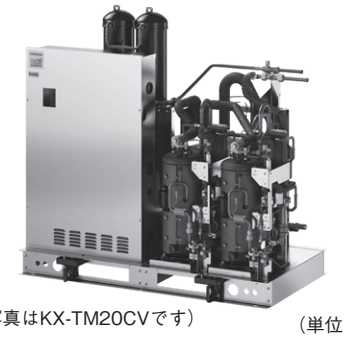


●オプション部品

防雪フード
吸込網
高調波抑制部品（アクティブフィルター）

DCインバーターマルチタイプ[冷凍・冷蔵用]

KX-TM16CV ＜呼称出力： 12.0kW＞



（写真はKX-TM20CVです）

フロンラベル A 地球温暖化への影響

JRA 耐塩害仕様・JRA 耐重塩害仕様もあります。
詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。

■コンプレッサーユニット標準仕様表 （50/60Hz）

項目			型式	KX-TM16CV
使用冷媒（封入量）			—	R448A/0（現地封入）
蒸発温度使用範囲			℃	−45 ～ −5
電源			—	三相　200V　50/60Hz
性能	コンデンサー周囲温度		℃	32
	蒸発温度		℃	−40
	吸入ガス温度		℃	18
	冷凍能力 注(1)		kW	11.8
	電気特性	消費電力	kW	13.3
		運転電流	A	41.1
		力率	%	93
法定冷凍能力			トン	5.90 注(2)
組合せリモートコンデンサー型式			—	RCR-T16F
外形	幅		mm	1,400
	奥行		mm	756
	高さ		mm	1,335
圧縮機	定格出力		kW	6.0×2
	吐出量		m³/h	26.54×2 注(2)
	冷却方式		—	冷媒液冷却方式
	運転範囲		Hz	30～68
	クランクケースヒーター出力		kW	0.082×2
冷凍機油	種類		—	ダフニーハーメチックオイル FVC32EA
	封入量		L	10.0
受液器内容積			L	22.0×2
運転調整装置	運転スイッチ		—	運転/停止
保護装置	高圧遮断装置		MPa	3.0 OFF
	溶栓	溶解温度	℃	72
	過電流保護設定値（圧縮機用）		A	47
	吐出ガス過熱保護設定値		℃	110
	ヒューズ	動力回路用	A	80
		操作回路用	A	5
		送風機回路用	A	20
	その他		—	逆相防止器
過冷却器			—	付 注(3)
冷媒配管	ガス入口		mm	φ38.1（ろう付け接続）
	液出口		mm	φ22.22（ろう付け接続）
	凝縮液入口		mm	φ22.22（ろう付け接続）
	吐出ガス出口		mm	φ38.1（ろう付け接続）
質量	製品質量		kg	300
	梱包質量		kg	300
運転音			dB(A)	67 注(4)
内蔵品			—	ドライヤー、サイトグラス

注(1) 仕様表の表示値は一般社団法人日本冷凍空調工業会標準規格コンデンシングユニット JRA4019：2020で測定した値になります。
(2) 圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、インバーター圧縮機の最大周波数時の値を示します。
(3) 液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。
(4) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件：製品周囲温度 32℃・蒸発温度ー 40℃・吸入ガス温度 18℃・ファン特性低騒音モード・全インバーター圧縮機運転周波数【68Hz】、測定位置: 製品正面 1m、高さ 1mにおける値(Aスケール) を示します。実際の据付状態では、周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。据付状態では、周囲の反響を受け、表示値より大きくなります。

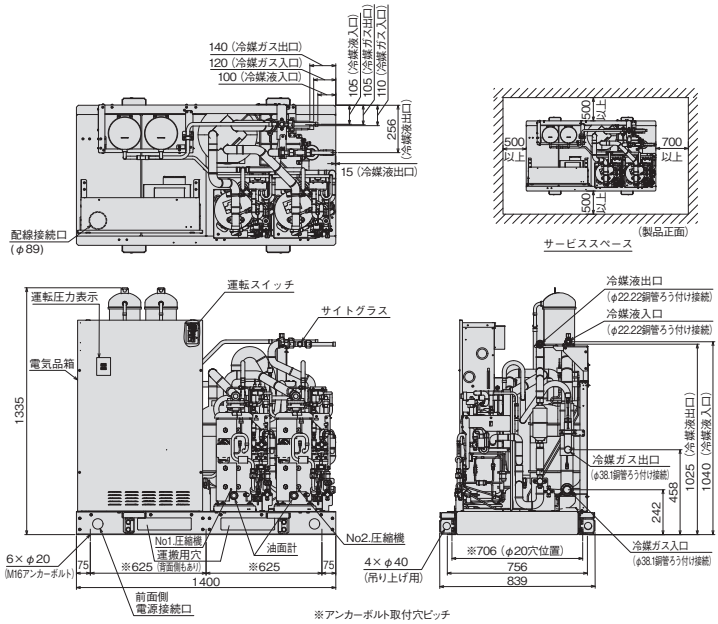
■リモートコンデンサー標準仕様表 （50/60Hz）

項目			型式	RCR-T16F
使用冷媒（封入量）			—	R448A/0（現地封入）
電源			—	三相　200V　50/60Hz
外形	外装（マンセル記号）		—	ナチュラルグレー（1.0Y 8.5/0.5）
	幅		mm	2,170
	奥行		mm	750
	高さ		mm	1,745
凝縮機	型式		—	多通路クロスフィン式
	送風機	型式×台数	—	φ644プロペラファン×2
		風量（最大）	m³/min	412
	モーター	定格出力(極数)×台数	kW	0.59(8)×2
制御装置	凝縮圧力制御		—	ファンスピード制御
保護装置	ヒューズ	操作回路用	A	5
		ファンモーター用	A	10
冷媒配管	ガス入口		mm	φ38.1（ろう付け接続）
	液出口		mm	φ22.22（ろう付け接続）
質量	製品質量		kg	250
	梱包質量		kg	250
運転音			dB(A)	54 注(1)

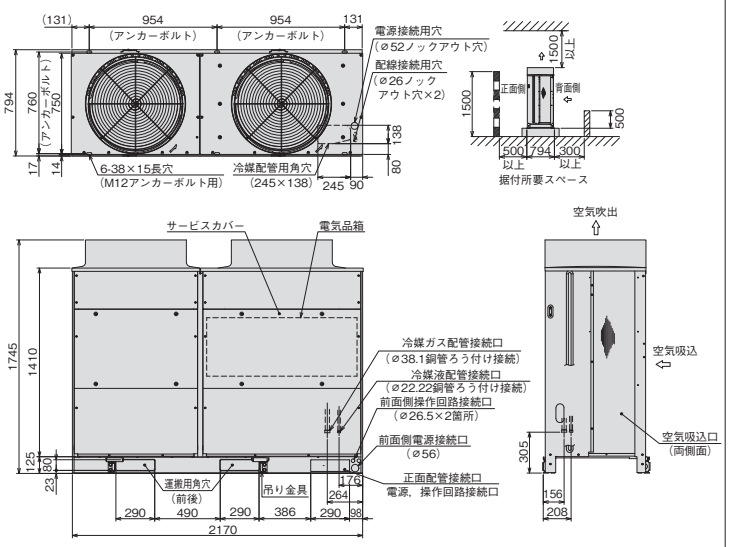
注(1) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、製品正面 1m･高さ 1mの位置における値（Aスケール）を示します。実際の据付状態では、周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。
(2) 雪が製品内部に侵入することを防止するため逆風（プロペラファンに向かって吹く風）の当たらない場所に設置してください。
(3) 製品の吹出口に強風が当たらないように設置してください。

■外形寸法図 （単位：mm）

コンプレッサーユニット



リモートコンデンサー　RCR-T16F



●オプション部品

防雪フード
吸込網
高調波抑制部品（アクティブフィルター）

DCインバーターマルチタイプ［冷凍・冷蔵用］

KX-TM20CV ＜呼称出力：14.8kW＞

フロンラベル A 地球温暖化への影響

JRA 耐塩害仕様・JRA 耐重塩害仕様もあります。
詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。

■コンプレッサーユニット標準仕様表　(50/60Hz)

項目			型式	KX-TM20CV
使用冷媒（封入量）			—	R448A/0（現地封入）
蒸発温度使用範囲			℃	−45 ～ −5
電源			—	三相　200V　50/60Hz
性能	コンデンサー周囲温度		℃	32
	蒸発温度		℃	−40
	吸入ガス温度		℃	18
	冷凍能力		注(1) kW	14.0
	電気特性	消費電力	kW	16.1
		運転電流	A	49.4
		力率	%	94
法定冷凍能力			トン	7.20　注(2)
組合せリモートコンデンサー型式			—	RCR-T20F
外形	幅		mm	1,400
	奥行		mm	756
	高さ		mm	1,335
圧縮機	定格出力		kW	7.4×2
	吐出量		m³/h	32.39×2　注(2)
	冷却方式		—	冷媒液冷却方式
	運転範囲		Hz	30～83
	クランクケースヒーター出力		kW	0.082×2
冷凍機油	種類		—	ダフニーハーメチックオイル FVC32EA
	封入量		L	10.0
受液器内容積			L	22.0×2
運転調整装置	運転スイッチ		—	運転/停止
保護装置	高圧遮断装置		MPa	3.0 OFF
	溶栓	溶解温度	℃	72
	過電流保護設定値（圧縮機用）		A	47
	吐出ガス過熱保護設定値		℃	110
	ヒューズ	動力回路用	A	80
		操作回路用	A	5
		送風機回路用	A	20
	その他		—	逆相防止器
過冷却器			—	付　注(3)
冷媒配管	ガス入口		mm	φ41.28（ろう付け接続）
	液出口		mm	φ22.22（ろう付け接続）
	凝縮液入口		mm	φ22.22（ろう付け接続）
	吐出ガス出口		mm	φ38.1（ろう付け接続）
質量	製品質量		kg	300
	梱包質量		kg	300
運転音			dB(A)	68　注(4)
内蔵品			—	ドライヤー、サイトグラス

注(1) 仕様表の表示値は一般社団法人日本冷凍空調工業会標準規格コンデンシングユニット JRA4019：2020で測定した値になります。
(2) 圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、インバーター圧縮機の最大周波数時の値を示します。
(3) 液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。
(4) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件：製品周囲温度 32℃・蒸発温度− 40℃・吸入ガス温度 18℃・ファン特性低騒音モード・全インバーター圧縮機運転周波数【83Hz】、測定位置：製品正面 1m、高さ 1mにおける値（Aスケール）を示します。実際の据付状態では、周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。

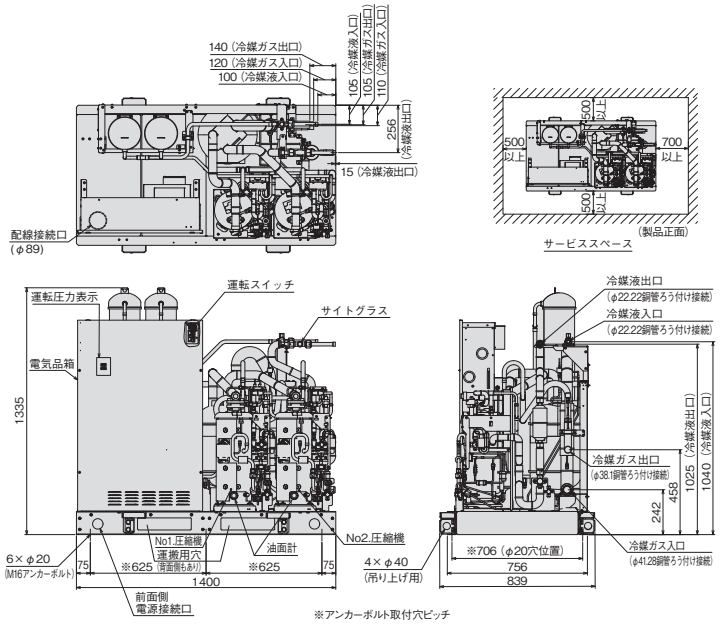
■リモートコンデンサー標準仕様表　(50/60Hz)

項目			型式	RCR-T20F
使用冷媒（封入量）			—	R448A/0（現地封入）
電源			—	三相　200V　50/60Hz
外形	外装（マンセル記号）		—	ナチュラルグレー（1.0Y 8.5/0.5）
	幅		mm	2,170
	奥行		mm	750
	高さ		mm	1,745
凝縮機	型式		—	多通路クロスフィン式
	送風機	型式×台数	—	φ644プロペラファン×2
		風量（最大）	m³/min	412
	モーター	定格出力（極数）×台数	kW	0.59（8）×2
制御装置	凝縮圧力制御		—	ファンスピード制御
保護装置	ヒューズ	操作回路用	A	5
		ファンモーター用	A	10
冷媒配管	ガス入口		mm	φ38.1（ろう付け接続）
	液出口		mm	φ22.22（ろう付け接続）
質量	製品質量		kg	250
	梱包質量		kg	250
運転音			dB(A)	54　注(1)

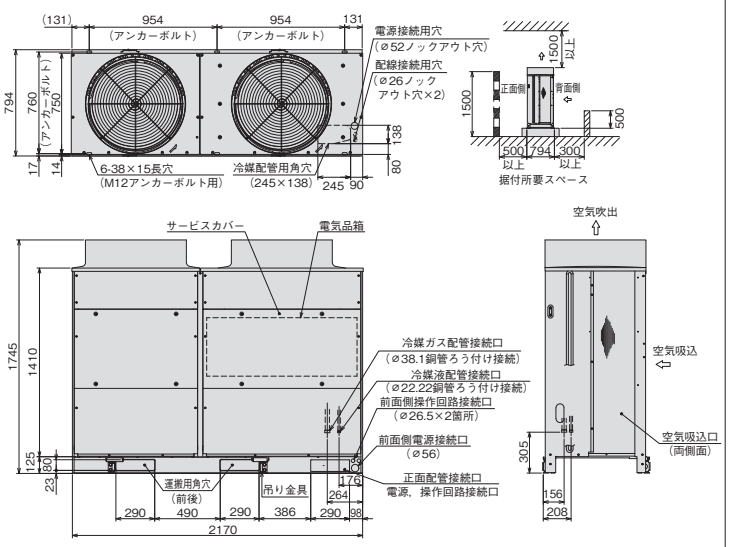
注(1) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、製品正面 1m・高さ 1mの位置における値（Aスケール）を示します。実際の据付状態では、周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。
(2) 雪が製品内部に侵入することを防止するため逆風（プロペラファンに向かって吹く風）の当たらない場所に設置してください。
(3) 製品の吹出口に強風が当たらないように設置してください。

■外形寸法図　（単位：mm）

コンプレッサーユニット



リモートコンデンサー　RCR-T20F

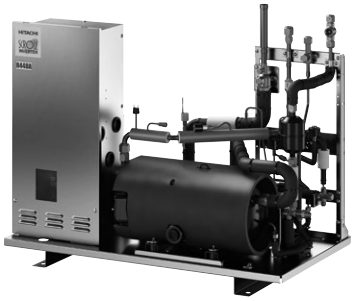


●オプション部品

防雪フード
吸込網
高調波抑制部品（アクティブフィルター）

DCインバーターシングルタイプ［冷凍・冷蔵用］

KX-T3CWV ＜呼称出力：2.2kW＞



フロンラベル A 地球温暖化への影響

■コンプレッサーユニット標準仕様表 (50/60Hz)

項目			型式	KX-T3CWV
使用冷媒（封入量）			—	R448A/0（現地封入）
蒸発温度使用範囲			℃	−45 ～ −5
電源			—	三相　200V　50/60Hz
性能	凝縮温度		℃	40
	蒸発温度		℃	−40
	吸入ガス温度		℃	18
	冷凍能力 注(1)		kW	2.65
	電気特性	消費電力	kW	2.89
		運転電流	A	9.8
		力率	%	85
法定冷凍能力			トン	1.47　注(2)
組合せリモートコンデンサー型式			—	KCR-T4W
外形	幅		mm	948
	奥行		mm	528
	高さ		mm	800
圧縮機	定格出力		kW	2.2
	吐出量		m³/h	13.22　注(2)
	冷却方式		—	冷媒液冷却方式
	運転範囲		Hz	20～46
	クランクケースヒーター出力		kW	—
冷凍機油	種類		—	ダフニーハーメチックオイル FVC32EA
	封入量		L	1.8
運転調整装置	運転スイッチ		—	運転/停止
保護装置	高圧遮断装置		MPa	2.6 OFF
	過電流保護設定値（圧縮機用）		A	21
	吐出ガス過熱保護設定値		℃	110
	ヒューズ	動力回路用	A	40
		操作回路用	A	5
	その他		—	逆相防止器
過冷却器			—	付　注(3)
冷媒配管	ガス入口		mm	φ 19.05（ろう付け接続）
	液出口		mm	φ 12.7（フレア接続）
	凝縮液入口		mm	φ 12.7（フレア接続）
	吐出ガス出口		mm	φ 12.7（フレア接続）
質量	製品質量		kg	87
	梱包質量		kg	102
運転音			db(A)	61　注(4)
内蔵品			—	ドライヤー、サイトグラス

注(1) 仕様表の表示値は一般社団法人日本冷凍空調工業会標準規格コンデンシングユニット JRA4019: 2020で測定した値になります。
(2) 圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、インバーター圧縮機の最大周波数時の値を示します。
(3) 液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。
(4) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件: 凝縮温度 40℃・蒸発温度−40℃・吸入ガス温度 18℃・インバーター圧縮機運転周波数 46Hz、測定位置: 製品正面 1m、高さ 1mにおける値(Aスケール) を示します。実際の据付状態では、周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。据付状態では、周囲の反響を受け、表示値より大きくなります。

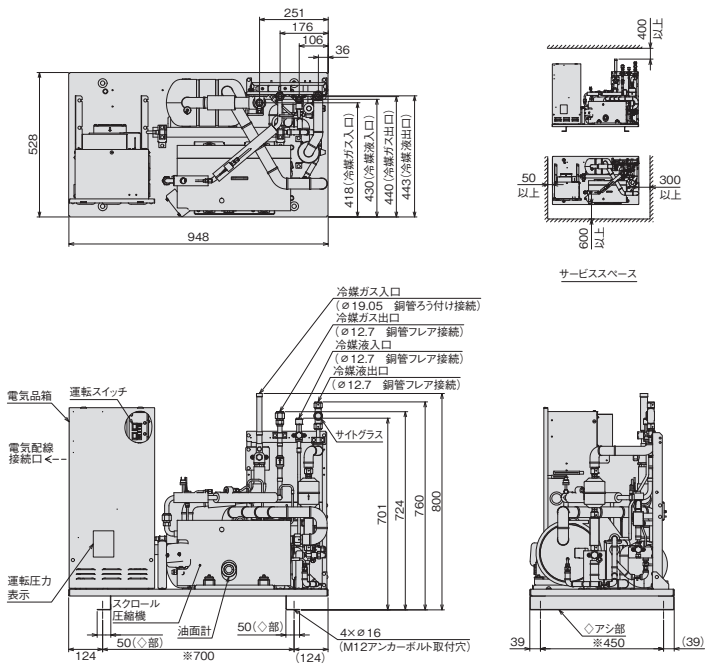
■リモートコンデンサー標準仕様表 (50/60Hz)

項目			型式	KCR-T4W
使用冷媒（封入量）			—	R448A/0（現地封入）
凝縮温度使用範囲			℃	22 ～ 55
外形	幅		mm	884
	奥行		mm	320
	高さ		mm	393
凝縮器	型式		—	横形シェルアンドチューブ式
	胴外径		mm	φ 216.3
	長さ		mm	789
	冷却管外径		mm	φ 19.05
	冷却水量		m³/h	1.2 ～ 5.7
	最高使用水圧		MPa	1.0 以下
	冷却水入口温度		℃	32 以下
	冷媒側内容量		L	20
保護装置	溶栓	溶解温度	℃	72
接続配管	冷媒	ガス入口	mm	φ 15.88（ろう付け接続）
		液出口	mm	φ 12.7（ろう付け接続）
	冷却水	入口	—	Rc1
		出口	—	Rc1
質量	製品質量		kg	62
	梱包質量		kg	74

■外形寸法図

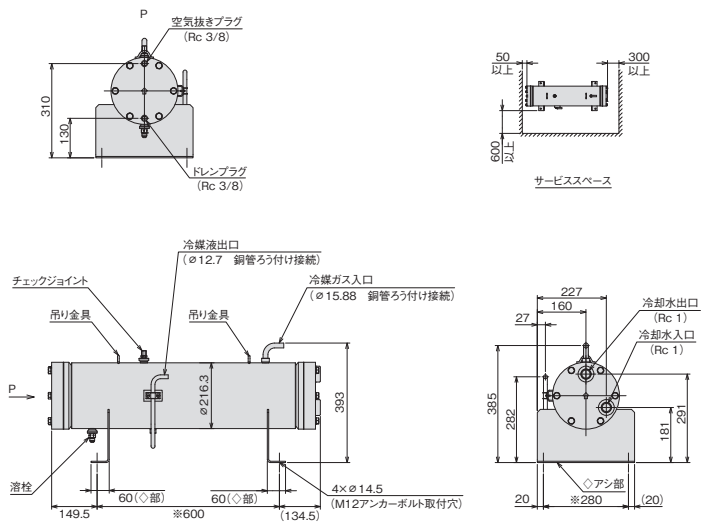
（単位：mm）

コンプレッサーユニット



※印寸法は、アンカーボルト取付穴ピッチ寸法を示します。

リモートコンデンサー　KCR-T4W



注　記
1.※印寸法は、アンカーボルト取付穴ピッチ寸法を示します。
2.水冷式リモートコンデンサーを設置する際は、
必ずアシ部（◇部）全面で荷重を受けてください。
基礎・架台等に設置する場合や、防振マットを取り付ける場合も
アシ部全面で荷重を受ける構造としてください。
3.適正な高圧側圧力を維持する手段として制水弁等を使用してください。

●オプション部品

現地据付用架台

DCインバーターシングルタイプ［冷凍・冷蔵用］

KX-T4CWV ＜呼称出力：3.0kW＞
KX-T5CWV ＜呼称出力：3.7kW＞

フロンラベル A 地球温暖化への影響

■コンプレッサーユニット標準仕様表 (50/60Hz)

項目		型式	KX-T4CWV	KX-T5CWV
使用冷媒（封入量）		—	R448A/0（現地封入）	
蒸発温度使用範囲		℃	−45～−5	
電源		—	三相 200V 50/60Hz	
性能	凝縮温度	℃	40	
	蒸発温度	℃	−40	
	吸入ガス温度	℃	18	
	冷凍能力 注(1)	kW	3.75	4.00
	電気特性 消費電力	kW	3.95	4.34
	電気特性 運転電流	A	13.4	13.7
	電気特性 力率	%	85	91
法定冷凍能力		トン	2.11 注(2)	2.34 注(2)
組合せリモートコンデンサー型式		—	KCR-T4W	KCR-T6W
外形	幅	mm	948	
	奥行	mm	528	
	高さ	mm	800	
圧縮機	定格出力	kW	3.0	3.7
	吐出量	m³/h	18.97 注(2)	20.98 注(2)
	冷却方式	—	冷媒液冷却方式	
	運転範囲	Hz	20～66	20～73
	クランクケースヒーター出力	kW	—	
冷凍機油	種類	—	ダフニーハーメチックオイル FVC32EA	
	封入量	L	1.8	
運転調整装置	運転スイッチ	—	運転 / 停止	
保護装置	高圧遮断装置	MPa	2.6 OFF	
	過電流保護設定値（圧縮機用）	A	25	
	吐出ガス過熱保護設定値	℃	110	
	ヒューズ 動力回路用	A	50	
	ヒューズ 操作回路用	A	5	
	その他	—	逆相防止器	
過冷却器		—	付 注(3)	
冷媒配管	ガス入口	mm	φ 25.4（ろう付け接続）	
	液出口	mm	φ 12.7（フレア接続）	
	凝縮液入口	mm	φ 12.7（フレア接続）	
	吐出ガス出口	mm	φ 15.88（フレア接続）	
質量	製品質量	kg	87	
	梱包質量	kg	102	
運転音		db(A)	60 注(4)	65 注(4)
内蔵品		—	ドライヤー、サイトグラス	

注(1) 仕様表の表示値は一般社団法人日本冷凍空調工業会標準規格コンデンシングユニット JRA4019: 2020で測定した値になります。
(2) 圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、インバーター圧縮機の最大周波数時の値を示します。
(3) 液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。
(4) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件: 凝縮温度 40℃・蒸発温度−40℃・吸入ガス温度 18℃・インバーター圧縮機運転周波数 KX-T4CWV：66Hz、KX-T5CWV：73Hz、測定位置: 製品正面 1m、高さ 1mにおける値(Aスケール) を示します。実際の据付状態では、周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。据付状態では、周囲の反響を受け、表示値より大きくなります。

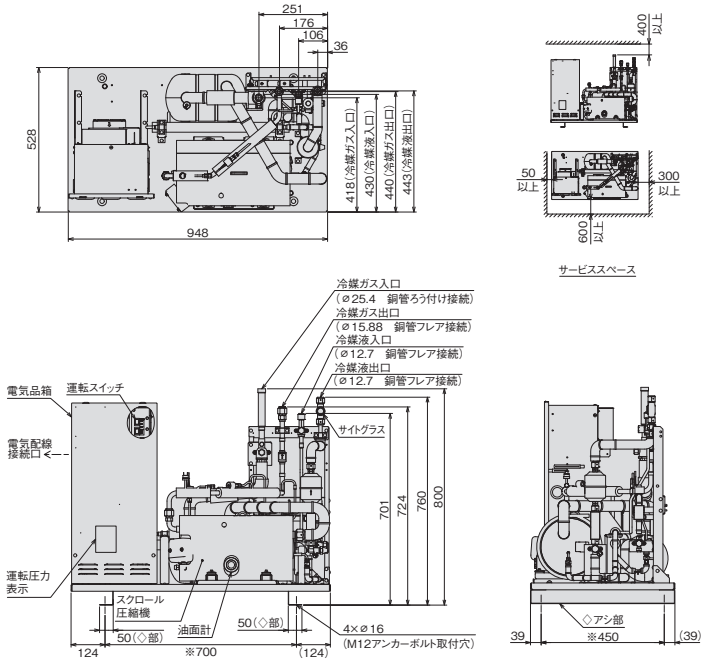
■リモートコンデンサー標準仕様表 (50/60Hz)

項目		型式	KCR-T4W	KCR-T6W
使用冷媒（封入量）		—	R448A/0（現地封入）	
凝縮温度使用範囲		℃	22～55	
外形	幅	mm	884	
	奥行	mm	320	
	高さ	mm	393	
凝縮器	型式	—	横形シェルアンドチューブ式	
	胴外径	mm	φ 216.3	
	長さ	mm	789	
	冷却管外径	mm	φ 19.05	
	冷却水量	m³/h	1.2～5.7	1.6～7.6
	最高使用水圧	MPa	1.0 以下	
	冷却水入口温度	℃	32 以下	
	冷媒側内容量	L	20	18.5
保護装置 溶栓	溶解温度	℃	72	
接続配管 冷媒	ガス入口	mm	φ 15.88（ろう付け接続）	
	液出口	mm	φ 12.7（ろう付け接続）	
接続配管 冷却水	入口	—	Rc1	
	出口	—	Rc1	
質量	製品質量	kg	62	63
	梱包質量	kg	74	75

■外形寸法図

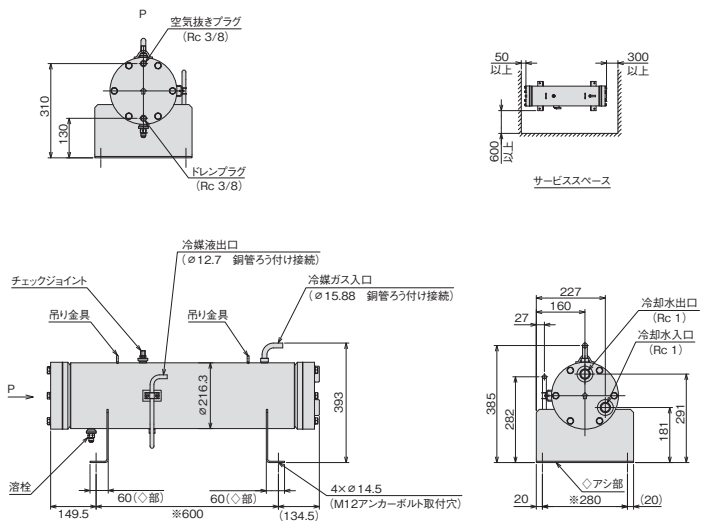
（単位：mm）

コンプレッサーユニット



※印寸法は、アンカーボルト取付穴ピッチ寸法を示します。

リモートコンデンサー　KCR-T4W、KCR-T6W



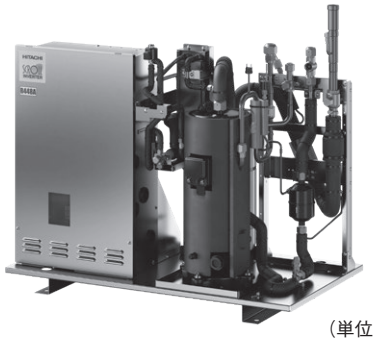
注　記
1.※印寸法は、アンカーボルト取付穴ピッチ寸法を示します。
2.水冷式リモートコンデンサーを設置する際は、
必ずアシ部（◇部）全面で荷重を受けてください。
基礎・架台等に設置する場合や、防振マットを取り付ける場合も
アシ部全面で荷重を受ける構造としてください。
3.適正な高圧側圧力を維持する手段として制水弁等を使用してください。

●オプション部品

現地据付用架台

DCインバーターシングルタイプ[冷凍・冷蔵用]

KX-T6CWV ＜呼称出力：4.5kW＞



フロンラベル A 地球温暖化への影響

■コンプレッサーユニット標準仕様表 (50/60Hz)

項目			型式	KX-T6CWV
使用冷媒(封入量)			—	R448A/0（現地封入）
蒸発温度使用範囲			℃	−45～−5
電源			—	三相　200V　50/60Hz
性能	凝縮温度		℃	40
	蒸発温度		℃	−40
	吸入ガス温度		℃	18
	冷凍能力 注(1)		kW	5.00
	電気特性	消費電力	kW	4.82
		運転電流	A	15.1
		力率	%	92
法定冷凍能力			トン	2.65　注(2)
組合せリモートコンデンサー型式			—	KCR-T6W
外形	幅		mm	948
	奥行		mm	528
	高さ		mm	874
圧縮機	定格出力		kW	4.5
	吐出量		m³/h	23.81　注(2)
	冷却方式		—	冷媒液冷却方式
	運転範囲		Hz	20～66
	クランクケースヒーター出力		kW	—
冷凍機油	種類		—	ダフニーハーメチックオイル FVC32EA
	封入量		L	3.0
運転調整装置	運転スイッチ		—	運転 / 停止
保護装置	高圧遮断装置		MPa	2.6 OFF
	過電流保護設定値（圧縮機用）		A	32.5
	吐出ガス過熱保護設定値		℃	110
	ヒューズ	動力回路用	A	60
		操作回路用	A	5
	その他		—	逆相防止器
過冷却器			—	付　注(3)
冷媒配管	ガス入口		mm	φ 28.58（ろう付け接続）
	液出口		mm	φ 12.7（フレア接続）
	凝縮液入口		mm	φ 12.7（フレア接続）
	吐出ガス出口		mm	φ 15.88（フレア接続）
質量	製品質量		kg	97
	梱包質量		kg	112
運転音			db(A)	64　注(4)
内蔵品			—	ドライヤー、サイトグラス

注(1) 仕様表の表示値は一般社団法人日本冷凍空調工業会標準規格コンデンシングユニット JRA4019: 2020で測定した値になります。
(2) 圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、インバーター圧縮機の最大周波数時の値を示します。
(3) 液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。
(4) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件: 凝縮温度 40℃・蒸発温度−40℃・吸入ガス温度 18℃・インバーター圧縮機運転周波数 66Hz、測定位置: 製品正面 1m、高さ 1mにおける値(Aスケール) を示します。実際の据付状態では、周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。据付状態では、周囲の反響を受け、表示値より大きくなります。

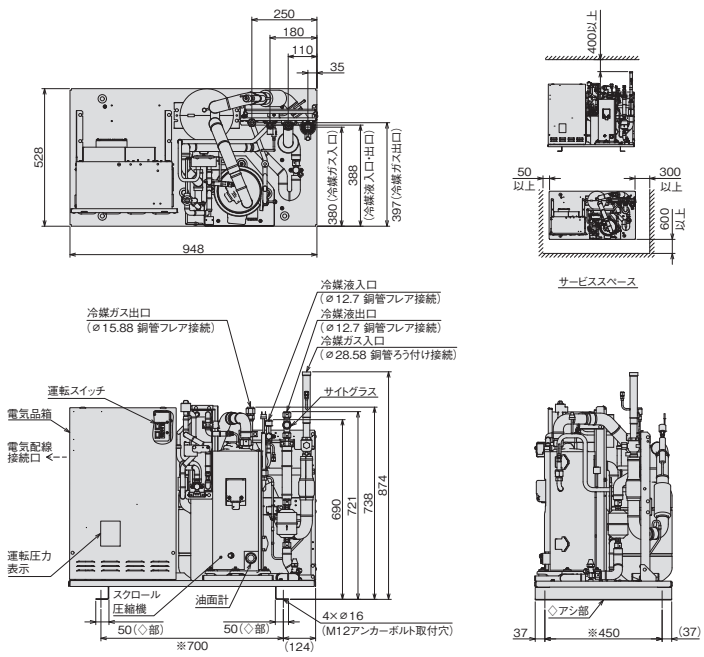
■リモートコンデンサー標準仕様表 (50/60Hz)

項目			型式	KCR-T6W
使用冷媒(封入量)			—	R448A/0（現地封入）
凝縮温度使用範囲			℃	22～55
外形	幅		mm	884
	奥行		mm	320
	高さ		mm	393
凝縮器	型式		—	横形シェルアンドチューブ式
	胴外径		mm	φ 216.3
	長さ		mm	789
	冷却管外径		mm	φ 19.05
	冷却水量		m³/h	1.6～7.6
	最高使用水圧		MPa	1.0 以下
	冷却水入口温度		℃	32 以下
	冷媒側内容量		L	18.5
保護装置	溶栓	溶解温度	℃	72
接続配管	冷媒	ガス入口	mm	φ 15.88（ろう付け接続）
		液出口	mm	φ 12.7（ろう付け接続）
	冷却水	入口	—	Rc1
		出口	—	Rc1
質量	製品質量		kg	63
	梱包質量		kg	75

■外形寸法図

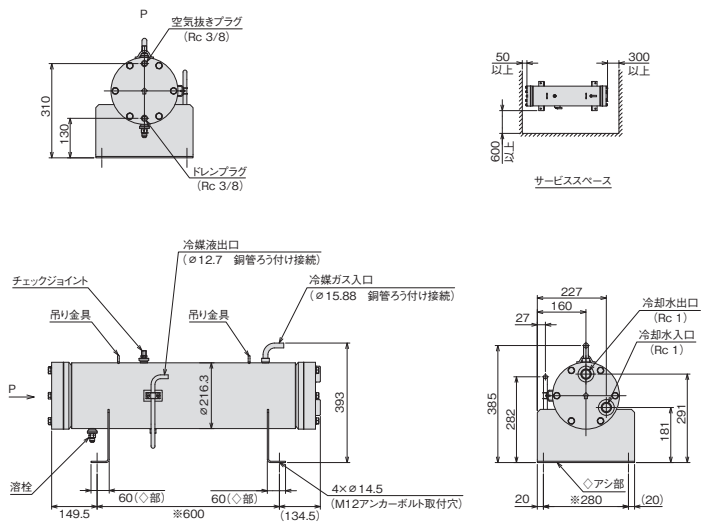
（単位：mm）

コンプレッサーユニット



※印寸法は、アンカーボルト取付穴ピッチ寸法を示します。

リモートコンデンサー　KCR-T6W



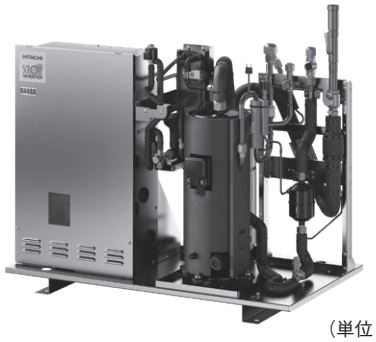
注　記
1.※印寸法は、アンカーボルト取付穴ピッチ寸法を示します。
2.水冷式リモートコンデンサーを設置する際は、
必ずアシ部(◇部)全面で荷重を受けてください。
基礎・架台等に設置する場合や、防振マットを取り付ける場合も
アシ部全面で荷重を受ける構造としてください。
3.適正な高圧側圧力を維持する手段として制水弁等を使用してください。

●オプション部品

現地据付用架台

DCインバーターシングルタイプ［冷凍・冷蔵用］

KX-T8CWV ＜呼称出力：6.0kW＞



フロンラベル A 地球温暖化への影響

■コンプレッサーユニット標準仕様表 (50/60Hz)

項目			型式	KX-T8CWV
使用冷媒（封入量）			—	R448A/0（現地封入）
蒸発温度使用範囲			℃	−45～−5
電源			—	三相 200V 50/60Hz
性能	凝縮温度		℃	40
	蒸発温度		℃	−40
	吸入ガス温度		℃	18
	冷凍能力 注(1)		kW	6.00
	電気特性	消費電力	kW	7.09
		運転電流	A	21.6
		力率	%	95
法定冷凍能力			トン	3.61 注(2)
組合せリモートコンデンサー型式			—	KCR-T10W
外形	幅		mm	948
	奥行		mm	528
	高さ		mm	874
圧縮機	定格出力		kW	6.0
	吐出量		m³/h	32.47 注(2)
	冷却方式		—	冷媒液冷却方式
	運転範囲		Hz	20～90
	クランクケースヒーター出力		kW	—
冷凍機油	種類		—	ダフニーハーメチックオイル FVC32EA
	封入量		L	3.0
運転調整装置	運転スイッチ		—	運転 / 停止
保護装置	高圧遮断装置		MPa	2.6 OFF
	過電流保護設定値（圧縮機用）		A	35
	吐出ガス過熱保護設定値		℃	110
	ヒューズ	動力回路用	A	60
		操作回路用	A	5
	その他		—	逆相防止器
過冷却器			—	付 注(3)
冷媒配管	ガス入口		mm	φ 31.75（ろう付け接続）
	液出口		mm	φ 15.88（フレア接続）
	凝縮液入口		mm	φ 15.88（フレア接続）
	吐出ガス出口		mm	φ 19.05（フレア接続）
質量	製品質量		kg	97
	梱包質量		kg	112
運転音			db(A)	67 注(4)
内蔵品			—	ドライヤー、サイトグラス

注(1) 仕様表の表示値は一般社団法人日本冷凍空調工業会標準規格コンデンシングユニット JRA4019: 2020で測定した値になります。
(2) 圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、インバーター圧縮機の最大周波数時の値を示します。
(3) 液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。
(4) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件: 凝縮温度 40℃・蒸発温度−40℃・吸入ガス温度 18℃・インバーター圧縮機運転周波数 90Hz、測定位置: 製品正面 1m、高さ 1mにおける値(Aスケール) を示します。実際の据付状態では、周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。据付状態では、周囲の反響を受け、表示値より大きくなります。

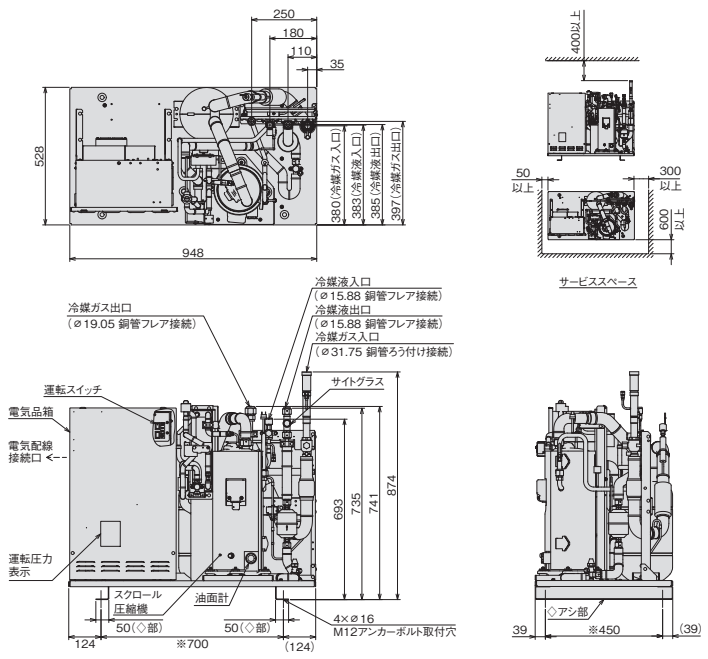
■リモートコンデンサー標準仕様表 (50/60Hz)

項目			型式	KCR-T10W
使用冷媒（封入量）			—	R448A/0（現地封入）
凝縮温度使用範囲			℃	22～55
外形	幅		mm	1,120
	奥行		mm	370
	高さ		mm	430
凝縮器	型式		—	横形シェルアンドチューブ式
	胴外径		mm	φ 241.8
	長さ		mm	999
	冷却管外径		mm	φ 19.05
	冷却水量		m³/h	3.1～15.3
	最高使用水圧		MPa	1.0 以下
	冷却水入口温度		℃	32 以下
	冷媒側内容量		L	29.5
保護装置	溶栓	溶解温度	℃	72
接続配管	冷媒	ガス入口	mm	φ 19.05（ろう付け接続）
		液出口	mm	φ 15.88（ろう付け接続）
	冷却水	入口	—	Rc1 1/2
		出口	—	Rc1 1/2
質量	製品質量		kg	100
	梱包質量		kg	117

■外形寸法図

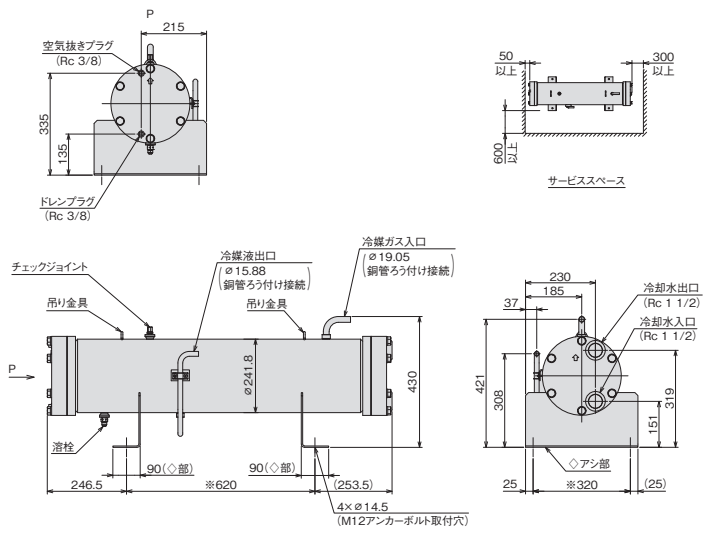
（単位：mm）

コンプレッサーユニット



※印寸法は、アンカーボルト取付穴ピッチ寸法を示します。

リモートコンデンサー KCR-T10W



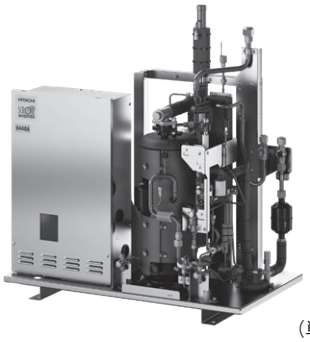
注 記
1.※印寸法は、アンカーボルト取付穴ピッチ寸法を示します。
2.水冷式リモートコンデンサーを設置する際は、
必ずアシ部(◇部)全面で荷重を受けてください。
基礎・架台等に設置する場合や、防振マットを取り付ける場合も
アシ部全面で荷重を受ける構造としてください。
3.適正な高圧側圧力を維持する手段として制水弁等を使用してください。

●オプション部品

高調波抑制部品（アクティブフィルター）
現地据付用架台

DCインバーターシングルタイプ[冷凍・冷蔵用]

KX-T10CWV ＜呼称出力：7.4kW＞



フロンラベル A 地球温暖化への影響

■コンプレッサーユニット標準仕様表 (50/60Hz)

項目			型式	KX-T10CWV
使用冷媒(封入量)			—	R448A/0（現地封入）
蒸発温度使用範囲			℃	－45～－5
電源			—	三相　200V　50/60Hz
性能	凝縮温度		℃	40
	蒸発温度		℃	－40
	吸入ガス温度		℃	18
	冷凍能力 注(1)		kW	7.10
	電気特性	消費電力	kW	9.43
		運転電流	A	29.1
		力率	%	94
法定冷凍能力			トン	4.12　注(2)
組合せリモートコンデンサー型式			—	KCR-T10W
外形	幅		mm	948
	奥行		mm	528
	高さ		mm	1,130
圧縮機	定格出力		kW	7.4
	吐出量		m³/h	37.08　注(2)
	冷却方式		—	冷媒液冷却方式
	運転範囲		Hz	30～95
	クランクケースヒーター出力		kW	0.082
冷凍機油	種類		—	ダフニーハーメチックオイル FVC32EA
	封入量		L	3.0
運転調整装置	運転スイッチ		—	運転 / 停止
保護装置	高圧遮断装置		MPa	2.6 OFF
	過電流保護設定値（圧縮機用）		A	47
	吐出ガス過熱保護設定値		℃	110
	ヒューズ	動力回路用	A	80
		操作回路用	A	5
	その他		—	逆相防止器
過冷却器			—	付　注(3)
冷媒配管	ガス入口		mm	φ 31.75（ろう付け接続）
	液出口		mm	φ 15.88（フレア接続）
	凝縮液入口		mm	φ 15.88（フレア接続）
	吐出ガス出口		mm	φ 19.05（フレア接続）
質量	製品質量		kg	109
	梱包質量		kg	125
運転音			db(A)	65　注(4)
内蔵品			—	ドライヤー、サイトグラス

注(1) 仕様表の表示値は一般社団法人日本冷凍空調工業会標準規格コンデンシングユニット JRA4019: 2020で測定した値になります。
(2) 圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、インバーター圧縮機の最大周波数時の値を示します。
(3) 液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。
(4) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件: 凝縮温度 40℃・蒸発温度－40℃・吸入ガス温度 18℃・インバーター圧縮機運転周波数 95Hz、測定位置: 製品正面 1m、高さ 1mにおける値(Aスケール) を示します。実際の据付状態では、周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。据付状態では、周囲の反響を受け、表示値より大きくなります。

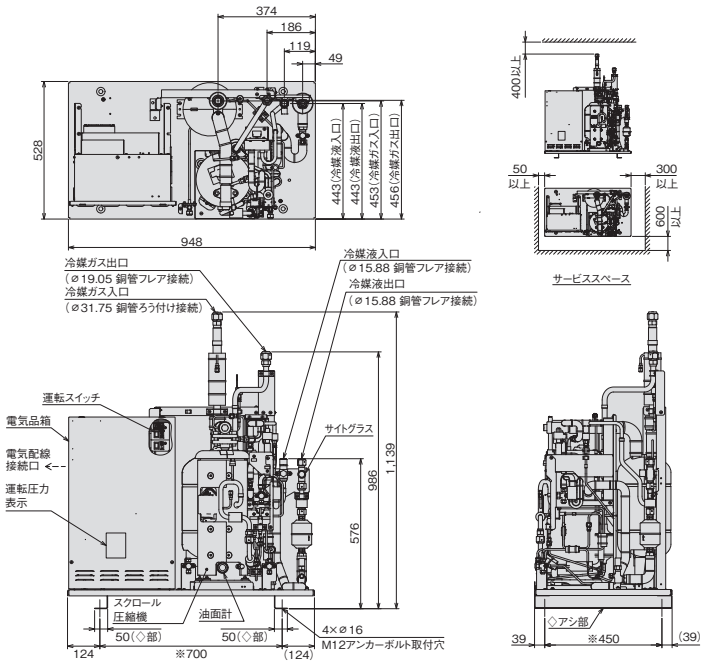
■リモートコンデンサー標準仕様表 (50/60Hz)

項目			型式	KCR-T10W
使用冷媒(封入量)			—	R448A/0（現地封入）
凝縮温度使用範囲			℃	22～55
外形	幅		mm	1,120
	奥行		mm	370
	高さ		mm	430
凝縮器	型式		—	横形シェルアンドチューブ式
	胴外径		mm	φ 241.8
	長さ		mm	999
	冷却管外径		mm	φ 19.05
	冷却水量		m³/h	3.1～15.3
	最高使用水圧		MPa	1.0 以下
	冷却水入口温度		℃	32 以下
	冷媒側内容量		L	29.5
保護装置	溶栓	溶解温度	℃	72
接続配管	冷媒	ガス入口	mm	φ 19.05（ろう付け接続）
		液出口	mm	φ 15.88（ろう付け接続）
	冷却水	入口	—	Rc1 1/2
		出口	—	Rc1 1/2
質量	製品質量		kg	100
	梱包質量		kg	117

■外形寸法図

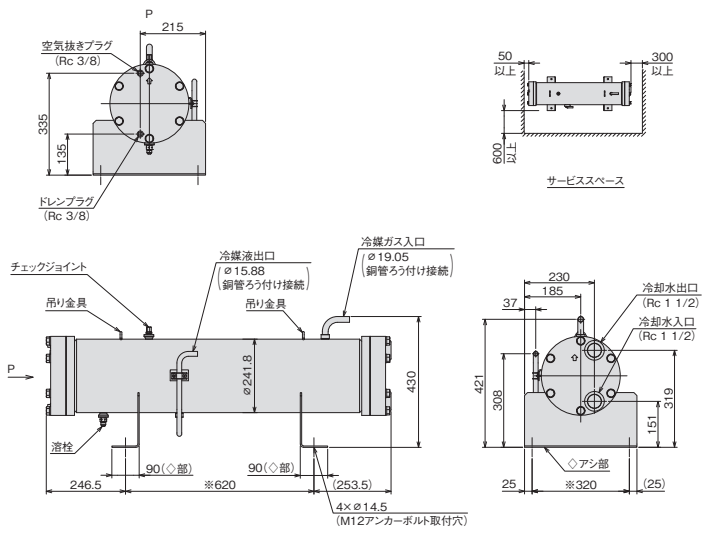
（単位：mm）

コンプレッサーユニット



※印寸法は、アンカーボルト取付穴ピッチ寸法を示します。

リモートコンデンサー　KCR-T10W



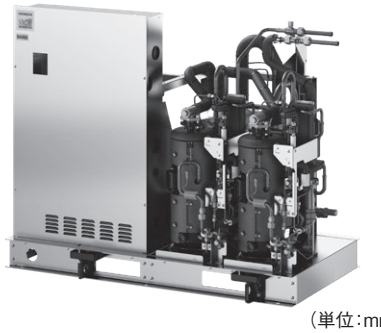
注　記
1.※印寸法は、アンカーボルト取付穴ピッチ寸法を示します。
2.水冷式リモートコンデンサーを設置する際は、
必ずアシ部(◇部)全面で荷重を受けてください。
基礎・架台等に設置する場合や、防振マットを取り付ける場合も
アシ部全面で荷重を受ける構造としてください。
3.適正な高圧側圧力を維持する手段として制水弁等を使用してください。

●オプション部品

高調波抑制部品(アクティブフィルター)
現地据付用架台

DCインバーターマルチタイプ［冷凍・冷蔵用］

KX-TM16CWV ＜呼称出力：12.0kW＞



フロンラベル A 地球温暖化への影響

■コンプレッサーユニット標準仕様表 (50/60Hz)

項目			型式	KX-TM16CWV
使用冷媒（封入量）			—	R448A/0（現地封入）
蒸発温度使用範囲			℃	－45～－5
電源			—	三相　200V　50/60Hz
性能	凝縮温度		℃	40
	蒸発温度		℃	－40
	吸入ガス温度		℃	18
	冷凍能力 注(1)		kW	11.8
	電気特性	消費電力	kW	13.2
		運転電流	A	40.6
		力率	%	94
法定冷凍能力			トン	5.9　注(2)
組合せリモートコンデンサー型式			—	KCR-T20W
外形	幅		mm	1,400
	奥行		mm	756
	高さ		mm	1,160
圧縮機	定格出力		kW	6.0 × 2
	吐出量		m³/h	26.54×2　注(2)
	冷却方式		—	冷媒液冷却方式
	運転範囲		Hz	30～68
	クランクケースヒーター出力		kW	0.082x2
冷凍機油	種類		—	ダフニーハーメチックオイル FVC32EA
	封入量		L	10.0
運転調整装置	運転スイッチ		—	運転 / 停止
保護装置	高圧遮断装置		MPa	2.6 OFF
	過電流保護設定値（圧縮機用）		A	47
	吐出ガス過熱保護設定値		℃	110
	ヒューズ	動力回路用	A	80
		操作回路用	A	5
	その他		—	逆相防止器
過冷却器			—	付　注(3)
冷媒配管	ガス入口		mm	φ 38.1（ろう付け接続）
	液出口		mm	φ 22.22（ろう付け接続）
	凝縮液入口		mm	φ 22.22（ろう付け接続）
	吐出ガス出口		mm	φ 38.1（ろう付け接続）
質量	製品質量		kg	240
	梱包質量		kg	240
運転音			db(A)	67　注(4)
内蔵品			—	ドライヤー、サイトグラス

注(1) 仕様表の表示値は一般社団法人日本冷凍空調工業会標準規格コンデンシングユニット JRA4019: 2020で測定した値になります。
(2) 圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、インバーター圧縮機の最大周波数時の値を示します。
(3) 液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。
(4) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件: 凝縮温度 40℃・蒸発温度－40℃・吸入ガス温度 18℃・インバーター圧縮機運転周波数 68Hz x2、測定位置: 製品正面 1m、高さ 1mにおける値(Aスケール) を示します。実際の据付状態では、周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。据付状態では、周囲の反響を受け、表示値より大きくなります。

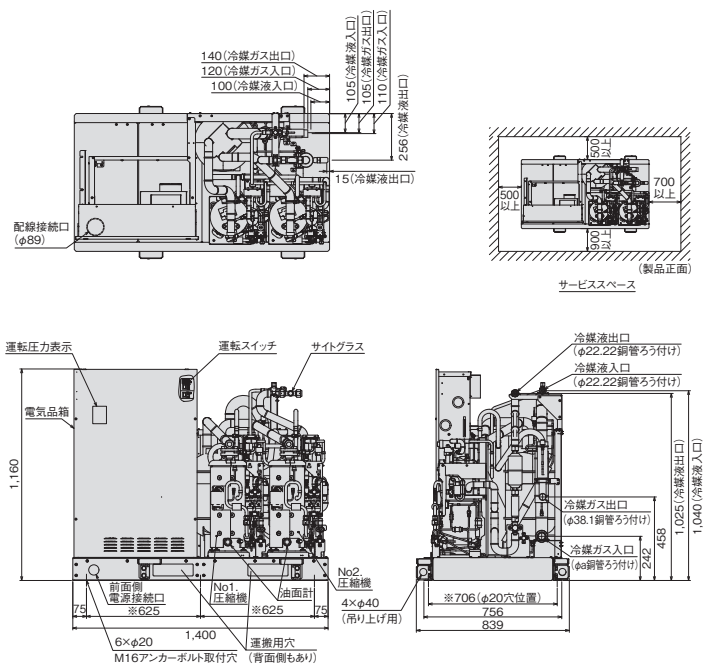
■リモートコンデンサー標準仕様表 (50/60Hz)

項目			型式	KCR-T20W
使用冷媒（封入量）			—	R448A/0（現地封入）
凝縮温度使用範囲			℃	22～55
外形	幅		mm	1,323
	奥行		mm	440
	高さ		mm	530
凝縮器	型式		—	横形シェルアンドチューブ式
	胴外径		mm	φ 267.4
	長さ		mm	1,180
	冷却管外径		mm	φ 19.05
	冷却水量		m³/h	4.3～21.0
	最高使用水圧		MPa	1.0 以下
	冷却水入口温度		℃	32 以下
	冷媒側内容量		L	43
保護装置	溶栓	溶解温度	℃	72
接続配管	冷媒	ガス入口	mm	φ 38.1（ろう付け接続）
		液出口	mm	φ 22.22（ろう付け接続）
	冷却水	入口	—	Rc2
		出口	—	Rc2
質量	製品質量		kg	130
	梱包質量		kg	151

■外形寸法図

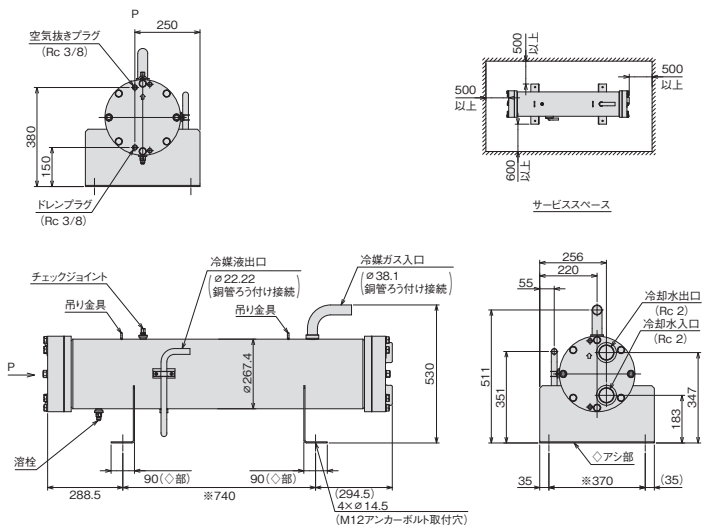
（単位：mm）

コンプレッサーユニット



※印寸法は、アンカーボルト取付穴ピッチ寸法を示します。

リモートコンデンサー　KCR-T20W



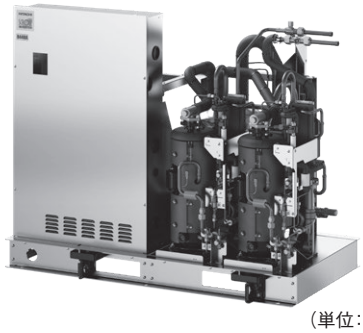
注　記
1.※印寸法は、アンカーボルト取付穴ピッチ寸法を示します。
2.水冷式リモートコンデンサーを設置する際は、
必ずアシ部（◇部）全面で荷重を受けてください。
基礎・架台等に設置する場合や、防振マットを取り付ける場合も
アシ部全面で荷重を受ける構造としてください。
3.適正な高圧側圧力を維持する手段として制水弁等を使用してください。

●オプション部品

高調波抑制部品（アクティブフィルター）
現地据付用架台

DCインバーターマルチタイプ[冷凍・冷蔵用]

KX-TM20CWV ＜呼称出力：14.8kW＞



フロンラベル A 地球温暖化への影響

■コンプレッサーユニット標準仕様表 (50/60Hz)

項目			型式	KX-TM20CWV
使用冷媒(封入量)			—	R448A/0（現地封入）
蒸発温度使用範囲			℃	−45～−5
電源			—	三相　200V　50/60Hz
性能	凝縮温度		℃	40
	蒸発温度		℃	−40
	吸入ガス温度		℃	18
	冷凍能力 注(1)		kW	13.2
	電気特性	消費電力	kW	16.0
		運転電流	A	49.1
		力率	%	94
法定冷凍能力			トン	7.2　注(2)
組合せリモートコンデンサー型式			—	KCR-T20W
外形	幅		mm	1,400
	奥行		mm	756
	高さ		mm	1,160
圧縮機	定格出力		kW	7.4 × 2
	吐出量		m³/h	32.39×2　注(2)
	冷却方式		—	冷媒液冷却方式
	運転範囲		Hz	30～83
	クランクケースヒーター出力		kW	0.082x2
冷凍機油	種類		—	ダフニーハーメチックオイル FVC32EA
	封入量		L	10.0
運転調整装置	運転スイッチ		—	運転 / 停止
保護装置	高圧遮断装置		MPa	2.6 OFF
	過電流保護設定値（圧縮機用）		A	47
	吐出ガス過熱保護設定値		℃	110
	ヒューズ	動力回路用	A	80
		操作回路用	A	5
	その他		—	逆相防止器
過冷却器			—	付　注(3)
冷媒配管	ガス入口		mm	φ 41.28（ろう付け接続）
	液出口		mm	φ 22.22（ろう付け接続）
	凝縮液入口		mm	φ 22.22（ろう付け接続）
	吐出ガス出口		mm	φ 38.1（ろう付け接続）
質量	製品質量		kg	240
	梱包質量		kg	240
運転音			db(A)	68　注(4)
内蔵品			—	ドライヤー、サイトグラス

注(1) 仕様表の表示値は一般社団法人日本冷凍空調工業会標準規格コンデンシングユニット JRA4019: 2020で測定した値になります。
(2) 圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、インバーター圧縮機の最大周波数時の値を示します。
(3) 液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。
(4) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件: 凝縮温度 40℃・蒸発温度−40℃・吸入ガス温度 18℃・インバーター圧縮機運転周波数 83Hz x2、測定位置: 製品正面 1m、高さ 1mにおける値(Aスケール) を示します。実際の据付状態では、周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。据付状態では、周囲の反響を受け、表示値より大きくなります。

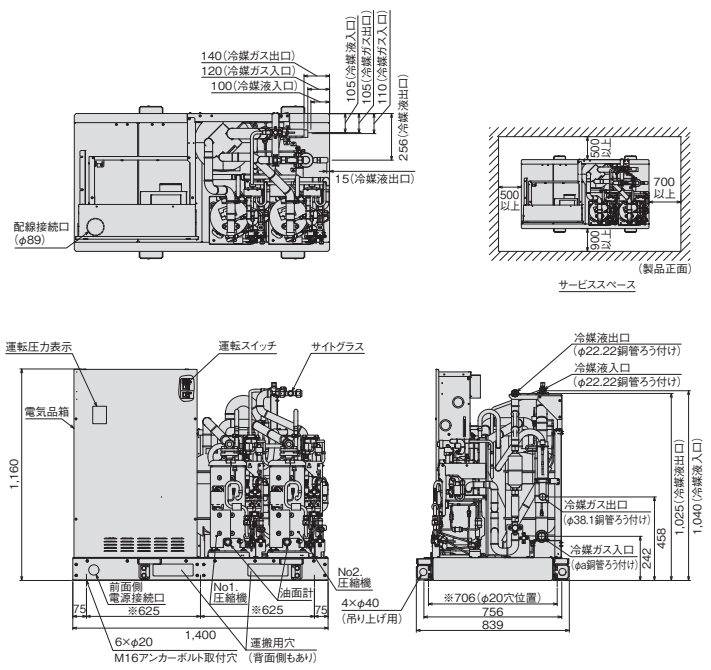
■リモートコンデンサー標準仕様表 (50/60Hz)

項目			型式	KCR-T20W
使用冷媒(封入量)			—	R448A/0（現地封入）
凝縮温度使用範囲			℃	22～55
外形	幅		mm	1,323
	奥行		mm	440
	高さ		mm	530
凝縮器	型式		—	横形シェルアンドチューブ式
	胴外径		mm	φ 267.4
	長さ		mm	1,180
	冷却管外径		mm	φ 19.05
	冷却水量		m³/h	4.3～21.0
	最高使用水圧		MPa	1.0 以下
	冷却水入口温度		℃	32 以下
	冷媒側内容量		L	43
保護装置	溶栓	溶解温度	℃	72
接続配管	冷媒	ガス入口	mm	φ 38.1（ろう付け接続）
		液出口	mm	φ 22.22（ろう付け接続）
	冷却水	入口	—	Rc2
		出口	—	Rc2
質量	製品質量		kg	130
	梱包質量		kg	151

■外形寸法図

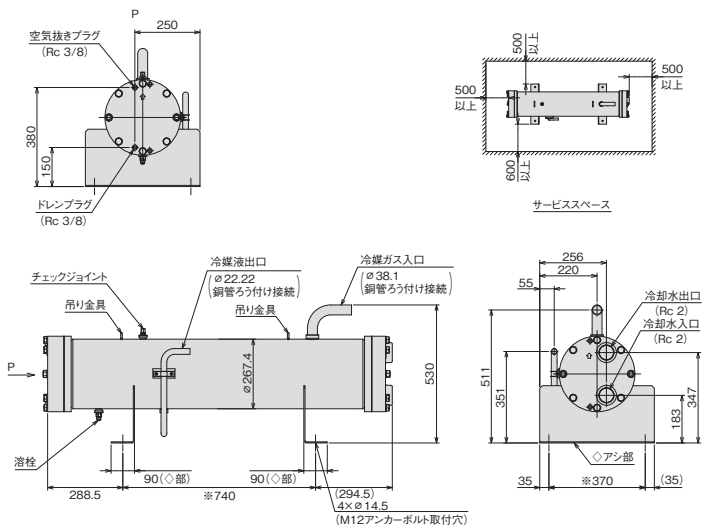
（単位：mm）

コンプレッサーユニット



※印寸法は、アンカーボルト取付穴ピッチ寸法を示します。

リモートコンデンサー　KCR-T20W



注　記
1.※印寸法は、アンカーボルト取付穴ピッチ寸法を示します。
2.水冷式リモートコンデンサーを設置する際は、
必ずアシ部(◇部)全面で荷重を受けてください。
基礎・架台等に設置する場合や、防振マットを取り付ける場合も
アシ部全面で荷重を受ける構造としてください。
3.適正な高圧側圧力を維持する手段として制水弁等を使用してください。

●オプション部品

高調波抑制部品(アクティブフィルター)
現地据付用架台

●高調波抑制部品（アクティブフィルター）

		型　式			対象機種
		本　体	取付キット		
			右側面用	左側面用	
設置場所	屋外設置	AF-SUAR	MFA-3R	—	**KX-T10AV1／KX-T12AVC**
			MFA-3R	MFA-3L	**KX-TM12AMV1／KX-TM16AMV1／KX-TM20AMVC／KX-TM20AMV／KX-TM26AMV KX-TM30AMV／KX-TM36AMV／KX-TM40AMV KX-TM12AV1／KX-TM16AV1／KX-TM20AVC／KX-TM20AV／KX-TM26AV KX-TM30AV／KX-TM36AV／KX-TM40AV**
	屋内設置（別設置型）	AF-50N1	—		**KX-T8AMV／KX-T8CV／KX-T8CWV**
		AF-SUAR	MFA-4		**KX-T10CV／KX-TM16CV／KX-TM20CV／KX-T10CWV／KX-TM16CWV／KX-TM20CWV**

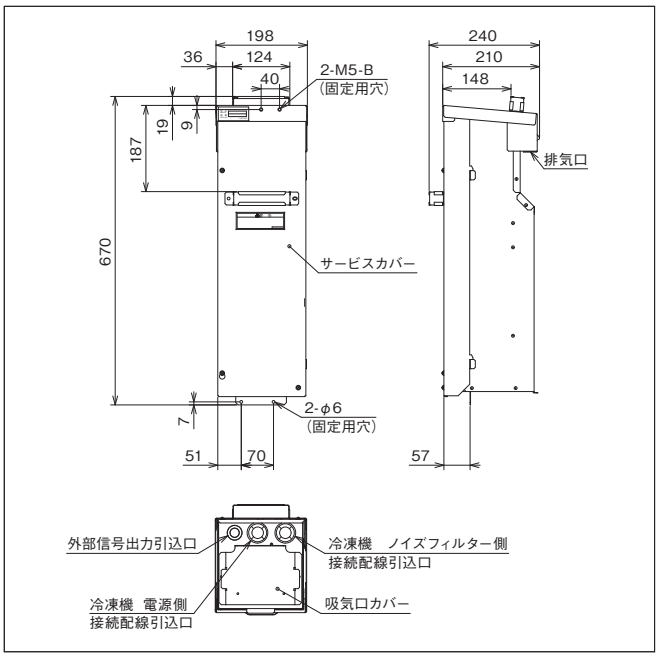
注（1）MFA-3LはKX-T10AV1、KX-T12AVCには使用できません。
注（2）KX-TM30AV/AMV,KX-TM36AV/AMV,KX-T40AV/AMVは、製品の両側面にアクティブフィルターを1台ずつ(計2台)取り付けてください。
　　また、KX-TM20AV/AMV,TM26AV/AMVは、製品の両側面にアクティブフィルターを1台ずつ(計2台)取り付けることで、更なる高調波の抑制が可能です。
注（3）標準仕様表に記載しています電気特性の運転電流値が20Aを超える冷凍機は、「高圧又は特別高圧で受電する需要家の高調波抑制対策ガイドライン」対象機となります。
　　回路種別番号・換算係数は機種により異なりますので弊社営業窓口までお問い合わせください。

屋外設置

（単位:mm）

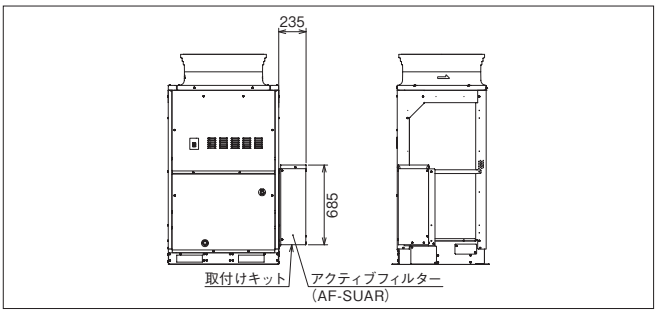
AF-SUAR

■外形寸法図

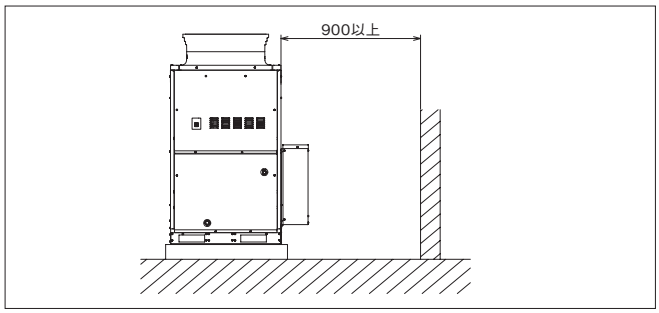


注（1）KX-T10AV1は製品右側のみの取付になります。
　（2）防雪フードASG-TP50RS1との同時取付はできません。
　（3）吸込網PSN-TP20Rとの同時取付はできません。

■右側面取付図例



■据付所要スペース

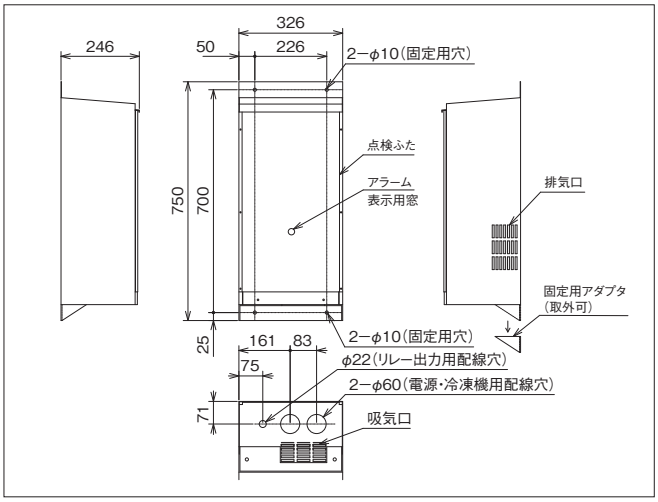


屋内設置（別設置型）

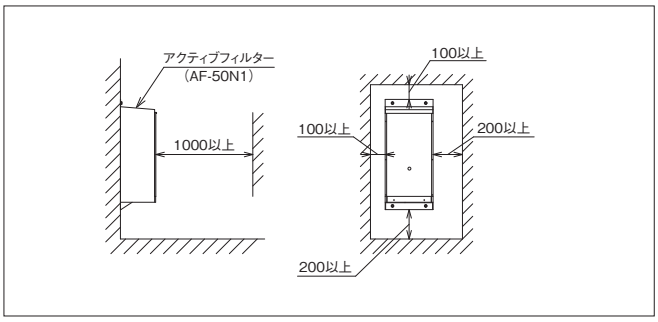
（単位:mm）

AF-50N1

■外形寸法図

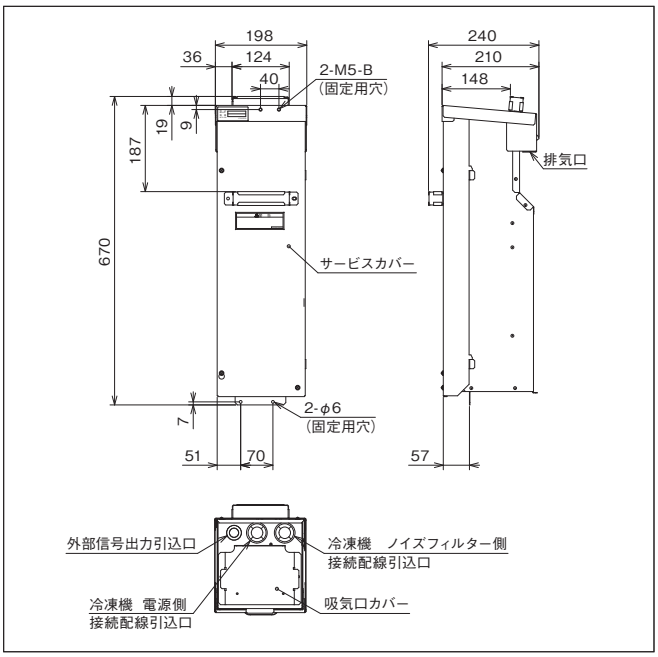


■据付所要スペース



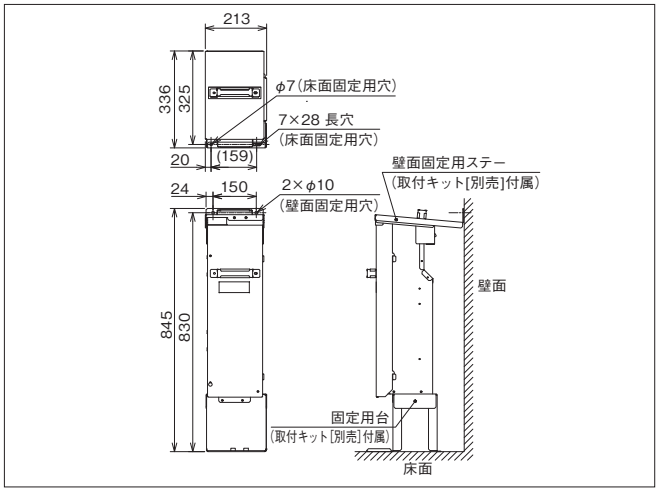
AF-SUAR

■外形寸法図

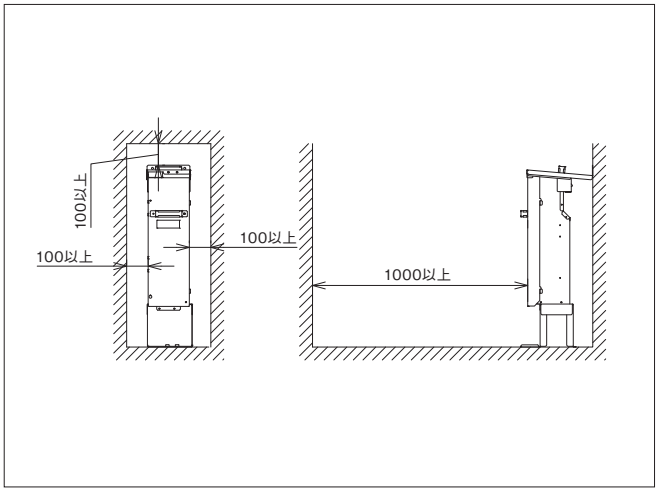


注（1）KX-T10AV1は製品右側のみの取付になります。
（2）防雪フードASG-TP50RS1との同時取付はできません。
（3）吸込網PSN-TP20Rとの同時取付はできません。

■取付図例



■据付所要スペース



●防雪フード

亜鉛メッキ鋼板製（塗装品）

適用冷凍機	KX-T2AV KX-T3AV	KRX-T1AV、KRX-T1.5AV、KRX-T2AV、KX-T4AV、KX-T5AV		KX-T6AMV、KX-T7AMV、KX-T8AMV、KX-T6AV、KX-T8AV		RCR-T3S、RCR-T4S、RCR-T5S		RCR-T6S、RCR-T8S	
		浅形フード	深形フード	浅形フード	深形フード	浅形フード	深形フード	浅形フード	深形フード
吹出口	ASG-NP80F2	ASG-SP10FB1	ASG-SP11FB2	ASG-SP10FB1×2	ASG-SP11FC2	ASG-SP10FB1	ASG-SP11FB2	ASG-SP10FB1×2	ASG-SP11FC2
背面吸込口	ASG-P80B3	ASG-SP10BB1	ASG-SP10BB1	ASG-SP10BC1	ASG-SP11BA2	ASG-SP10BE2	ASG-SP10BE2	ASG-SP10BC1	ASG-SP11BA2
アタッチメント（取付キット）	–	–	–	–	–	–	–	–	–
左吸込口	ASG-P80L3	ASG-SP10LB1	ASG-SP10LB1	ASG-SP10LC1	ASG-SP11LA2	ASG-SP10LE2	ASG-SP10LE2	ASG-SP10LC1	ASG-SP11LA2
右吸込口	–	–	–	–	–	–	–	–	–

適用冷凍機	KX-T10AV1 KX-T12AVC	KX-TM12AMV1、KX-TM12AV1 KX-TM16AMV1、KX-TM16AV1 KX-TM20AMVC、KX-TM20AVC	KX-TM20AMV、KX-TM20AV KX-TM26AMV、KX-TM26AV	KX-TM30AMV、KX-TM30AV KX-TM36AMV、KX-TM36AV KX-TM40AMV、KX-TM40AV	RCR-T10F	RCR-T16F RCR-T20F
吹出口	ASG-TP50FA	ASG-TP50FC	ASG-TP50FA×2	ASG-TP50FA×3	ASG-TP20FA1	ASG-CR10FA1
背面吸込口	ASG-TP50BA	ASG-TP50BC	ASG-TP50BA×2	ASG-TP50BA×3	ASG-TP20BA1	ASG-CR10BA1（注1）
アタッチメント（取付キット）	–	–	KSN-TPL	KSN-TPL×2	–	–
左吸込口	ASG-TP50L	ASG-TP50R×2	ASG-TP50R × 2	ASG-TP50R × 2	ASG-TP20L2	ASG-BP280LR3×2（注1）
右吸込口	ASG-TP50R				ASG-TP20R2	

（注1）受注生産品

ステンレス製

適用冷凍機	KX-T2AV KX-T3AV	KRX-T1AV、KRX-T1.5AV、KRX-T2AV、KX-T4AV、KX-T5AV		KX-T6AMV、KX-T7AMV、KX-T8AMV、KX-T6AV、KX-T8AV		RCR-T3S、RCR-T4S、RCR-T5S		RCR-T6S、RCR-T8S	
		浅形フード	深形フード	浅形フード	深形フード	浅形フード	深形フード	浅形フード	深形フード
吹出口	ASG-P80FS5	ASG-SP10FBS2	ASG-SP11FBS4	ASG-SP10FBS2×2	ASG-SP11FCS4	ASG-SP10FBS2	ASG-SP11FBS4	ASG-SP10FBS2×2	ASG-SP11FCS4
背面吸込口	ASG-P80BS5	ASG-SP10BBS2	ASG-SP10BBS2	ASG-SP10BCS2	ASG-SP11BAS4	ASG-SP10BES4	ASG-SP10BES4	ASG-SP10BCS2	ASG-SP11BAS4
アタッチメント（取付キット）	–	–	–	–	–	–	–	–	–
左吸込口	ASG-P80LS5	ASG-SP10LBS2	ASG-SP10LBS2	ASG-SP10LCS2	ASG-SP11LAS5	ASG-SP10LES5	ASG-SP10LES5	ASG-SP10LCS2	ASG-SP11LAS5
右吸込口	–	–	–	–	–	–	–	–	–

適用冷凍機	KX-T10AV1 KX-T12AVC	KX-TM12AMV1、KX-TM12AV1 KX-TM16AMV1、KX-TM16AV1 KX-TM20AMVC、KX-TM20AVC	KX-TM20AMV、KX-TM20AV KX-TM26AMV、KX-TM26AV	KX-TM30AMV、KX-TM30AV KX-TM36AMV、KX-TM36AV KX-TM40AMV、KX-TM40AV	RCR-T10F	RCR-T16F RCR-T20F
吹出口	ASG-TP50FAS1	ASG-TP50FCS1	ASG-TP50FAS1×2	ASG-TP50FAS1×3	ASG-TP20FAS2	ASG-CR10FAS2
背面吸込口	ASG-TP50BAS1	ASG-TP50BCS1	ASG-TP50BAS1×2	ASG-TP50BAS1×3	ASG-TP20BAS2	ASG-CR10BAS2（注1）
アタッチメント（取付キット）	–	–	KSN-TPL	KSN-TPL×2	–	–
左吸込口	ASG-TP50LS1	ASG-TP50RS1×2	ASG-TP50RS1×2	ASG-TP50RS1×2	ASG-TP20LS3	ASG-BP280LRS5×2（注1）
右吸込口	ASG-TP50RS1				ASG-TP20RS3	

（注1）受注生産品

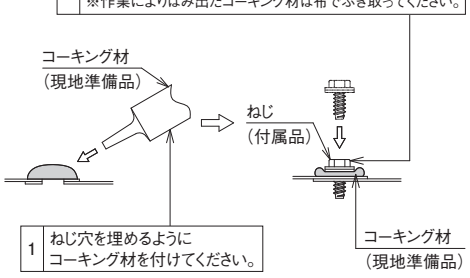
共通事項

防雪フード用転倒防止金具〈ワイヤー式〉※2	ASG-SW20A

※1. 防雪フードはユニット型式ごとに、吹出口、吸込口などを各々型式設定しましたので、必要に応じてご使用ください。
※2. 防雪フード用転倒防止金具は吹出口フード1台に対し、1式取り付けてください。
※3. 各防雪フードの開口部は網不付きです。網付防雪フードは特注対応しておりますので、詳細は弊社営業窓口までご相談ください。
※4. 防雪フードには、錆に強い材質を使用していますが、塩害・腐食環境（強酸・弱アルカリおよび腐食性物質が常時潤湿している場所など）では腐食しやすくなります。耐塩害仕様品は特注対応しておりますので、弊社営業窓口までご相談ください。
※5. 背面吸込口用フードを設置する際は、背面アタッチメントが必要です。
※6. 吹出口防雪フードを取り付けた室外ユニットを連続設置する場合は、吹き出した風が他の室外ユニットに直接当たらないよう、吹出口フードの向きと室外ユニットの距離を考慮して設置してください。
※7. 防雪フードは一覧表の組み合わせでご使用ください。（耐風強度が確保できない要因になります。）
※8. 防雪フードを取り付けた場合、使用条件により冷凍能力が若干低下する場合があります。
※9. 室外ユニットへのねじ取付部および防雪フード組立ねじ部は、防錆のためにタッチアップまたはコーキングを行ってください。（現地準備品）
※10. 一覧表の機種以外の防雪フードにつきましては、各支店営業所までお問い合わせください。

●コーキング例

準備する物
●コーキング材（高粘度のもの） 〔推奨品:信越シリコーン KE45RTV（透明）〕 ●布（コーキング材拭き取り用）



●風向ガイド・防風セット・吸込網

	適用冷凍機			適用リモートコンデンサー		
	KX-T2AV KX-T3AV	KRX-T1AV KRX-T1.5AV KRX-T2AV KX-T4AV KX-T5AV	KX-T6AMV KX-T7AMV KX-T8AMV KX-T6AV KX-T8AV	RCR-T3S RCR-T4S RCR-T5S	RCR-T6S RCR-T8S	RCR-T16F RCR-T20F
風向ガイド	AG-264 × 1	AG-335A × 1	AG-335A × 2	AG-335A × 1	AG-335A × 2	—
防風セット	—	WSP-SP10B × 1	WSP-SP10B × 2	WSP-SP10B × 1	WSP-SP10B × 2	—
吸込網	KSN-SPA	PSN-SP10B	PSN-SP10C	PSN-SP10E	PSN-SP10C	KSN-TPG

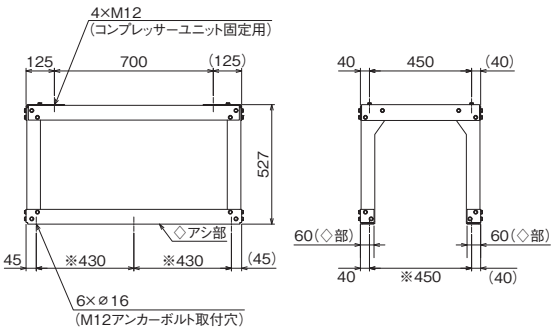
吸込網	適用冷凍機				適用リモートコンデンサー
	KX-T10AV1 KX-T12AVC	KX-TM12AMV1 KX-TM12AV1 KX-TM16AMV1 KX-TM16AV1 KX-TM20AMVC KX-TM20AVC	KX-TM20AMV KX-TM20AV KX-TM26AMV KX-TM26AV	KX-TM30AMV KX-TM30AV KX-TM36AMV KX-TM36AV KX-TM40AMV KX-TM40AV	RCR-T10F
背面用	PSN-TP20BA	PSN-TP20BC	PSN-TP20BA × 2	PSN-TP20BA × 3	PSN-TP10BA
アタッチメント（取付キット）	—	—	KSN-TPL	KSN-TPL × 2	—
右側面用	PSN-TP20R	PSN-TP20R × 2	PSN-TP20R × 2	PSN-TP20R × 2	PSN-TP10R
左側面用	PSN-TP20L				PSN-TP10L

●現地据付用架台（R448A 水冷リモコン型用）

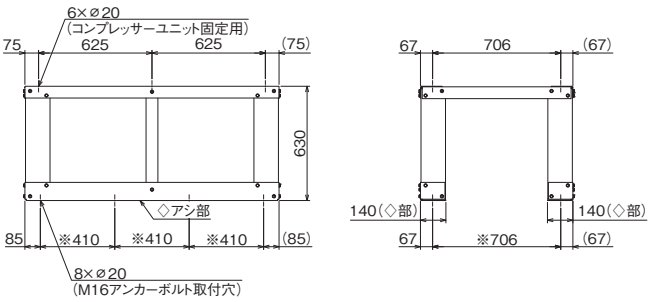
型式＼項目	適用冷凍機
KDY-T10W	KX-T3CWV、KX-T4CWV、KX-T5CWV、KX-T6CWV、KX-T8CWV、KX-T10CWV
KDY-T20W	KX-TM16CWV、KX-TM20CWV

現地据付架台外形寸法図

■KDY-T10W



■KDY-T20W



注　記
1.※印寸法は、アンカーボルト取付穴ピッチ寸法を示します。
2.架台を設置する際は、必ずアシ部（◇部）全面で荷重を受けてください。
　基礎・架台等に設置する場合や、防振マットを取り付ける場合も
　アシ部全面で荷重を受ける構造としてください。
3.水冷コンプレッサーユニット固定用ボルト、ナット、座金は現地調達品です。

●リニューアルフィルター

型式＼項目	適用冷凍機	接続配管サイズ
KRF-100A	日立製 R448A （R404A） スクロール冷凍機	⌀ 9.52 ⌀ 12.7 ⌀ 15.88
KRF-100B		⌀ 19.05 ⌀ 22.22 ⌀ 25.4 ⌀ 28.58

R448A

(50/60Hz)

項目 / 機種	出力 (kW)	電線の太さ (mm²)		漏電遮断器	
		動力回線	接地線	定格電流 (A)	定格感度電流 (mA)
KRX-T1AV	0.75	2.0	2.0	15	30 (作動時間0.1秒以内)
KRX-T1.5AV	1.1	2.0	2.0	20	
KRX-T2AV	1.5	3.5	2.0	30	
KX-T6AMV	4.5	5.5	3.5	50	30 (作動時間0.1秒以内)
KX-T7AMV	5.2	5.5	3.5	50	
KX-T8AMV	6.0	8.0	3.5	50	
KX-TM12AMV1	9.0(4.5×2)	14	5.5	75	100 (作動時間0.1秒以内)
KX-TM16AMV1	12.0(6.0×2)	22	5.5	100	
KX-TM20AMVC	14.8(7.4×2)	38	8.0	125	100または200 (作動時間0.1秒以内)
KX-TM20AMV	15.0(5.0×3)	38	8.0	125	
KX-TM26AMV	19.5(6.5×3)	60	8.0	125	
KX-TM30AMV	22.2(7.4×3)	60	8.0	150	
KX-TM36AMV	26.8(6.7×4)	100	14.0	175	
KX-TM40AMV	29.6(7.4×4)	100	14.0	200	
KX-T2AV	1.5	2.0	2.0	20	30 (作動時間0.1秒以内)
KX-T3AV	2.2	3.5	2.0	30	
KX-T4AV	3.0	3.5	2.0	30	
KX-T5AV	3.7	5.5	3.5	40	
KX-T6AV	4.5	8.0	3.5	50	
KX-T8AV	6.0	14	3.5	50	
KX-T10AV1	7.4	14	3.5	60	100 (作動時間0.1秒以内)
KX-T12AVC	9.0	14	3.5	60	
KX-TM12AV1	9.0(4.5×2)	14	5.5	75	
KX-TM16AV1	12.0(6.0×2)	22	5.5	100	
KX-TM20AVC	14.8(7.4×2)	38	8.0	125	100または200 (作動時間0.1秒以内)
KX-TM20AV	15.0(5.0×3)	38	8.0	125	
KX-TM26AV	19.5(6.5×3)	60	8.0	125	
KX-TM30AV	22.0(5.5×4)	60	8.0	150	
KX-TM36AV	26.8(6.7×4)	100	14.0	175	
KX-TM40AV	29.6(7.4×4)	100	14.0	200	
KX-T3CV	2.2	3.5	2.0	30	30 (作動時間0.1秒以内)
KX-T4CV	3.0	5.5	2.0	30	
KX-T5CV	3.7	5.5	3.5	40	
KX-T6CV	4.5	8.0	3.5	50	
KX-T8CV	6.0	14	3.5	50	
KX-T10CV	7.4	14	3.5	60	100 (作動時間0.1秒以内)
KX-TM16CV	12.0	22	5.5	100	
KX-TM20CV	14.8	38	8.0	125	100または200 (作動時間0.1秒以内)
KX-T3CWV	2.2	3.5	2.0	30	30 (作動時間0.1秒以内)
KX-T4CWV	3.0	5.5	2.0	30	
KX-T5CWV	3.7	5.5	3.5	40	
KX-T6CWV	4.5	8.0	3.5	50	
KX-T8CWV	6.0	14	3.5	50	
KX-T10CWV	7.4	14	3.5	60	100 (作動時間0.1秒以内)
KX-TM16CWV	12.0	22	5.5	100	
KX-TM20CWV	14.8	38	8.0	125	100または200 (作動時間0.1秒以内)

注(1) 電源回路には漏電遮断器(ELB)を施工してください。漏電遮断器の定格値は表中の値を厳守し、設備に見合ったものを選定してください。
(2) 電源配線太さは、各製品の蒸発温度にて選定しています。

■使用基準 本冷凍機の使用基準は下表のとおりです。

項目＼製品区分			空冷式										水冷式	
			ロータリー(注5)		スクロール								スクロール	
			シングル		シングル					マルチ			シングル	マルチ
			冷凍・冷蔵用		冷蔵用	冷凍・冷蔵用				冷蔵用	冷凍・冷蔵用		冷凍・冷蔵用	
			KRX-T1AV	KRX-T1.5AV KRX-T2AV	KX-T6AMV KX-T7AMV KX-T8AMV	KX-T2AV KX-T3AV KX-T4AV KX-T5AV	KX-T6AV KX-T8AV	KX-T3CV KX-T4CV KX-T5CV KX-T6CV KX-T8CV KX-T10CV	KX-T10AV1 KX-T12AVC	全機種	KX-TM12AV1 KX-TM16AV1 KX-TM20AVC KX-TM20AV KX-TM26AV KX-TM30AV KX-TM36AV KX-TM40AV	KX-TM16CV KX-TM20CV	KX-T3CWV KX-T4CWV KX-T5CWV KX-T6CWV KX-T8CWV KX-T10CWV	KX-TM16CWV KX-TM20CWV
冷媒		—	R448A											
蒸発温度		℃	−40 ～ 10		−22～7	−45～10	−45～−5		−45～7	−22～7	−45～−5			
低圧側圧力		MPa	0.01 ～ 0.67		0.14 ～ 0.61	−0.01 ～ 0.68	−0.01 ～ 0.37		−0.01～ 0.61	0.14 ～ 0.61	−0.01 ～ 0.37			
吸入ガス温度		℃	20以下(注1)		18以下(注2)									
吐出ガス過熱度		K	10以上											
吐出ガス温度		℃	110以下											
周囲温度		℃	−20 ～43		−20～40				−20～43			−20～40	0 ～ 40	
冷却水	入口温度	℃	−										32以下	
	管内流速	m/s	−										0.5～2.5	
	圧力	MPa	−										1.0以下	
電源電圧		—	三相 200V±10%以内											
電圧不平衡率		—	2%以内											
最低始動電圧		—	170V以上											
配管（有効長）	吸入・液配管	m	30以下(注3)	50以下(注3)	100以下(注3)									
	リモートコンデンサー	m	−					45以下(注4)	−			45以下(注4)		

(注1)液バックしないよう、吸込ガス過熱度を調整してください。
(注2)吸込ガス過熱度は10～40Kになるように調整してください。
(注3)配管長により冷凍能力補正が必要です。またスクロール冷凍機は配管サイズのアップおよび冷凍機油の追加などが必要となる場合があります。
(注4)空冷リモコン型・水冷リモコン型のコンプレッサーユニットとリモートコンデンサー間の配管長を示します。
(注5)ロータリー冷凍機の冷媒封入量は、KRX-T1AV:4.5kg以下、KRX-T1.5AV・KRX-T2AV:7.0kg以下としてください。

■ご使用上の注意

1. 吸入配管には十分な断熱を施してください。保冷材の厚さは冷蔵域で50mm、冷凍域で75mmが概略の目安となりますが冷凍機の寿命と経済運転のためにも必ず適正な保冷を行ってください。
2. 液配管が周囲温度以下に低下することがありますので、液配管の断熱施工を実施してください。
   保冷材推奨厚さ

型式	冷凍域	冷蔵域
KX-T6AMV～KX-T8AMV	−	10mm
KX-T6AV・KX-T8AV・ KX-T3CV～KX-T8CV・KX-T3CWV～KX-T8CWV	20mm	10mm
KX-T2AV～KX-T5AV・KX-T10AV1・KX-T12AVC・KX-TM12AMV1（AV1）・KX-TM16AMV1（AV1）・KX-TM20AMVC（AVC）・KX-TM20AMV（AV）～KX-TM40AMV（AV）・KX-T10CV・KX-TM16CV・KX-TM20CV・KX-T10CWV・KX-TM16CWV・KX-TM20CWV	30mm	20mm

3. 冷凍機の運転・停止の繰返しは1時間に6回以内・運転時間は5分間以上・停止時間は5分間以上になるよう各機器を調整してください。
4. 冷凍機の周囲は、規定のスペースを確保してください。
5. 冷凍機から発生する運転音が近隣に迷惑がかからない場所に据え付けてください。
6. 次のような場所には設置しないでください。冷凍機が故障する原因となります。
   ●油（機械油も含む）の飛沫、蒸気、および粉末などの多い場所
   ●温泉地など硫化ガスの多い場所
   ●可燃性ガスの発生・流入などのおそれがある場所
   ●海岸地帯などの塩分の多い場所
   ●酸性またはアルカリ性の雰囲気の場所
   ●排熱ができない場所（設置スペースが確保できない場所など）
7. 電磁波を発生する機器の付近に据え付ける場合は、電磁波放射器の発信面が直接冷凍機本体の電気品箱に対向しない位置に据え付けてください。
8. ノイズの空中伝搬の影響を避けるため、ラジオなどの受信機より冷凍機本体および電源線を3m以上離してください。
9. 日立コンデンシングユニットは国内向け一般冷凍・冷蔵用のコンデンシングユニットです。血液・ワクチン・医療品など厳重な温度管理を必要とする用途に使用される場合、販売店または専門業者にお問い合わせください。
10. 貯蔵物の解凍事故などへの拡大につながらないよう警報装置の設置および温度管理システムの確立をお願いします。
11. 空冷リモコン型・水冷リモコン型につきましては、必ず指定のコンプレッサーユニットとリモートコンデンサーの組み合わせでご使用くださいますようお願いいたします。
12. 空冷リモコン型・水冷リモコン型につきましては、据付基礎の周囲に必ず排水溝を設けてください。（吸入配管および機器に付着した霜が溶けて水滴となります。）

■冷媒R448A取り扱い上の主な注意点

1. ショーケース・ユニットクーラーは、冷媒R448A用に設計・製造されたユニットを選定願います。他冷媒適用製品と冷媒R448A適用製品は互換性がありません。他冷媒適用製品をそのまま使用されますと、スラッジ生成による不冷・圧縮機トラブルとなるおそれがあります。膨張弁・その他サイクル部品についても同様に冷媒R448A専用品を選定願います。
2. 直接冷媒に触れる計測器・工具は全て冷媒R448A専用としてください。ただし、下記の組み合わせで使用している工具については共用が可能です。
   <ロータリー冷凍機>冷媒R404Aとエステル油(HAF68D1日本サン石油製)
   <スクロール冷凍機>冷媒R404Aとエーテル油(FVC32D出光興産製)
3. 冷媒R448A対応スクロール冷凍機で使用している冷凍機油は以下です。
   ・ダフニーハーメチックオイルFVC32EA
   冷凍機油の交換や追加の際には各冷凍機の指定油種を使用願います。
   注:ロータリー冷凍機は冷凍機油の交換、追加はできません。

■計測器・工具 互換一覧表

○:従来品(冷媒R22用)と互換性有　■:冷媒R448A専用(冷媒R22用と互換性無し)　●:冷媒R404A専用(冷媒R22用と互換性無し)

計測器・工具		従来品(R22用)との互換性		互換性のない(冷媒R448A専用)理由および留意点 (◎印 実作業時特に厳守)
		冷媒R448A	冷媒R404A	
冷媒配管	パイプカッター	○	○	
	フレア工具	○	○	▪従来品を流用のときは、"出し代調整用ゲージ"で出し代を管理して使用。1/2H材の場合、フレア加工はできません。
	出し代調整用銅管ゲージ	ー(不要)		
	パイプベンダー	○	○	▪1/2材の場合、配管曲げ加工はできません。曲がり部にはエルボを使用してろう付け接続を行ってください。
	拡管工具	○	○	▪1/2H材の場合、拡管加工はできません。配管接続部にはソケットを使用してろう付け接続を行ってください。
	トルクレンチ	○	○	▪従来品の流用可能
	溶接器	○	○	▪ろう付けの正しい作業遵守(火災調整・加熱方法・ろう材差し方)
	窒素ガス	○	○	▪コンタミ混入防止のより厳しい管理要(ろう付け時の窒素ガスブロー)
	フレア部塗布用油	※■	※●	▪冷媒R22用鉱油の使用は厳禁 必ず製品と同等の合成油 <ロータリー冷凍機>　エステル油:日本サン石油(HAF68)、TXCG(a68) <スクロール冷凍機>　エーテル油:出光興産(株)FVC32EA・FVC32D を使用してください。合成油は吸湿性が高いため吸湿しにくい管理をしてください。
		冷媒R448A・冷媒R404A共用		
真空乾燥・冷媒充てん	冷媒ボンベ	■	●	▪冷媒名がボンベに表示されています。(チャージ口は各冷媒ボンベで用意) ◎〈ガス冷媒での充てんは厳禁〉非共沸混合冷媒は液冷媒で充てんを厳守
	真空ポンプ	○	○	▪従来品の流用が可能ですが、真空ポンプを停止したときに、真空ポンプ内の油(鉱油)が、冷媒配管側に逆流しないよう"逆流防止アダプター"を取り付ける必要があります。
	真空ポンプアダプター(逆流防止)	※■	※●	
		冷媒R448A・冷媒R404A共用		
	マニホールドバルブ	※■	※●	▪従来品(冷媒R22用)に比べ耐圧基準が高く互換性はありません。 ◎〈従来品(冷媒R22用)の使用厳禁〉付着している鉱油が機器に流入しスラッジが発生しサイクルのつまりや、圧縮機の事故のおそれがあります。
		冷媒R448A・冷媒R404A共用		
	チャージホース	※■	※●	
		冷媒R448A・冷媒R404A共用		
	チャージシリンダー	使用厳禁		▪冷媒充てんはかりを使用
	冷媒充てん用はかり	○	○	
	冷媒ガス漏れ検知器 (検知感度:5g/年)	※■	※●	▪従来品(冷媒R22用)冷媒ガス漏れ検知器は検知方式が異なり使用不可
		冷媒R448A・冷媒R404A共用		

※印は冷媒R448A用と冷媒R404A用で共用できます。

■吸入ガス過熱度(スーパーヒート)を考慮した冷凍容量に換算する係数(周囲温度32℃)

●吸入ガス温度18℃表示を吸入ガス過熱度 (TsSH) 別に換算する補正率　(単位:%)

蒸発温度(℃)		−45	−40	−35	−30	−25	−20	−17	−15	−10	−5	0	5	10
吸入ガス過熱度	5K	−	95.1	95.5	95.9	96.3	96.7	97.0	97.2	97.7	98.2	98.7	99.2	99.8
	10K	95.2	95.6	96.0	96.4	96.8	97.3	97.6	97.8	98.3	98.8	99.3	99.8	−
	15K	95.6	96.0	96.4	96.9	97.3	97.8	98.1	98.3	98.8	99.3	99.8	−	−
	20K	96.0	96.4	96.9	97.3	97.8	98.2	98.5	98.7	99.2	99.7	−	−	−
	25K	96.4	96.8	97.3	97.8	98.2	98.7	99.0	99.2	99.7	−	−	−	−
	30K	96.9	97.3	97.8	98.3	98.7	99.2	99.5	99.7	−	−	−	−	−

注)冷媒R448A・周囲温度32℃
冷媒R448Aはスーパーヒートにより、能力が変わる特性を有します。このため、カタログ表示の温度条件(吸入ガス温度18℃)と実際に使用される条件が異なる場合は、負荷計算の際に補正が必要です。

セントラルステーション適温適所EXから、スクリュー冷凍機を含むクーリングシステム、除湿機の制御が可能になりました。

食品工場などの中・大規模施設の空調、冷凍・冷蔵設備、除湿機を管理。大画面パネルで、見やすくて使いやすい。

空調管理システム CS-NET

セントラルステーション適温適所EX

中・大規模施設向け　受注対応

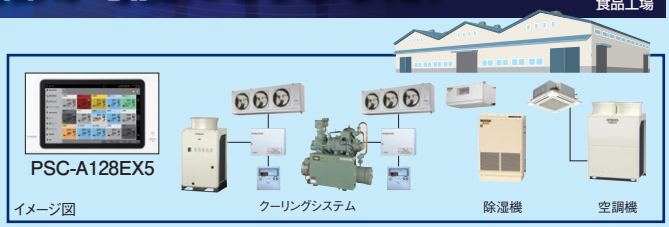
セントラルステーション 適温適所 EX

PSC-A128EX5

電源　AC100V
（AC200Vにも対応可能）

本製品の紹介で掲載している画面はイメージです。

（注）画面は開発中のもので変更となる場合があります。



室内ユニット最大160(2,560)台※1　最大128(2,048)グループ※1　H-LINK Ⅱ対応　Web対応

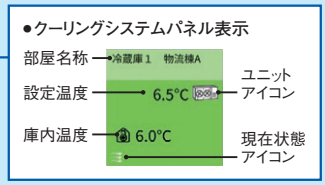
※1.（　）内は、拡張アダプター15台接続時

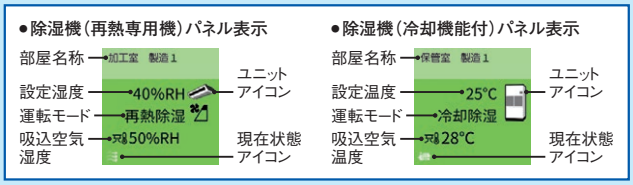
- 見やすくて使いやすい大画面液晶カラータッチパネル（12.1インチ）を採用。
- さまざまなデータの見える化ができるため、省エネ管理に役立ちます。（SDカード※2・USB※3メモリーに対応）
  ※2. SD、SDロゴ、SDHC、SDHCロゴは、SD-3C,LLCの商標です。
  ※3. USB、USB-C®、USB Type-C®は、USB Implementers Forumの商標登録です。
- パソコンによる遠隔地からの空調管理に対応（Web対応）。
  パソコンはWindows® 10 Pro日本語版 64bit、32bitをご使用ください。
  ＊ Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。
  ＊ Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
  （注）クーリングシステム、除湿機は、遠隔監視制御の対象外です。
- スケジュール機能やデマンド機能、料金按分（オプション）など、便利な機能も充実しています。　（注）料金按分ソフトは空調機専用です。

表示画面

●低温機器モード画面

低温機器パネル表示





スケジュール機能画面（低温機器モード）

点検データ表示画面

仕様表

		低温機器モード
管理数		H-LINK数（空調機＋クーリングシステム＋除湿機）:16H-LINK
		冷凍機32台、クーリングシステムコントローラー32台（低温機器のシステムは、2H-LINKまで使用可能）または冷凍機16台、クーリングシステムコントローラー16台＋除湿機16台（クーリングシステム、除湿機のシステムは各1H-LINK使用可能）
スケジュール機能		1日の設定回数:16回
アラーム履歴		10,000件（開始5,000件、終了5,000件）（警報も含む）
インターフェース		SD/USB（メモリー）
メモリーカードの記録項目		・日報ユニット温度ログ　・月報ユニット温度ログ　・点検データ
料金按分		対象外
遠隔監視制御		対象外
使用実績表示項目	クーリングシステム	・設定温度平均　・吸込温度平均※ ※ 吸込温度は庫内温度の値を表示
	除湿機	・設定温度平均　・設定湿度平均 ・吸込温度平均　・吸込湿度平均

注：スクリュー冷凍機と他冷凍機の1H-LINK内の混在接続はできません。

■接続対象・対象外冷凍機、除湿機 機種一覧

詳細はWebをご確認ください。

https://www.hitachi-gls.co.jp/products/cooling/control/ex.html#list

警報システムの設置について

冷凍設備には電気機能品ならびに配線、また工事用配線と多くのトラブルの要素を含んでいます。万一漏電ブレーカーや保護回路が作動した場合に警報システムや、温度管理システムが十分でないと長時間にわたり、冷凍機の運転が停止したままになり、実損の拡大につながります。
適切な処置ができるように、警報装置の設置や、温度管理システムの確立を計画時点でご検討くださるようお願いいたします。

冷媒回収について

●冷凍機（冷凍サイクル）を廃棄・整備する場合には、フロン排出抑制法に基づくフロン回収・運搬・破壊費用が必要です。

お買い求めに際して

本カタログに掲載の製品は国内仕様です。日本国内でのみご使用ください。日本国外でご使用いただいても、当社としては一切その責任を負いかねますのでご了承ください。

安全に関するご注意

●ご使用の前に、「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
(1)据え付けは、お買い上げの販売店または、専門業者に依頼してください。ご自分で据え付け工事をされ、不備があると施工不良・感電・火災の原因になります。
(2)据え付けは、強度が十分で平らな所に水平になるように設置してください。床面が軟弱であったり、傾斜・凹凸があると、本体の傾きや、転倒・水漏れの原因になります。
(3)屋内仕様を屋外で使用されますと、倒壊・漏電・感電事故の原因になります。また、法的な規制もありますので専門業者にご相談ください。
(4)可燃性ガスの漏れる恐れのある場所への設置は行わないでください。万一ガスが漏れて本体の周囲に溜ると火災の原因になることがあります。
(5)電気工事は、「電気設備に関する技術基準」「内線規程」および、据付説明書に従って施工し、必ず専用回路にし、D種接地工事を実施してください。
(6)漏電遮断器の設置とアース配線工事が必要です。正しく行わないと、感電・火災の原因となることがあります。
(7)揮発性・引火性のある薬品および類似品(たとえばベンジン・エーテル・接着剤・LPGなど)は絶対に庫内に入れないでください。引火・爆発する危険があります。
(8)パネルの移設または、増設はお買い上げの販売店または専門業者にご相談ください。工事に不備があると施工不良・感電・火災などの原因になります。
(9)冷凍庫にはビンやカン類を入れないでください。中身が凍って割れ、ケガの原因になります。

ご使用上の注意

●このカタログに掲載の商品は、食品保存用冷凍冷蔵庫のシステム製品です。　それ以外の用途(血液・医療品・動植物など)に使用される場合は、販売店または専門業者にご相談ください。
●貯蔵品には以下に例示しますように特に強い腐食性ガスを発生させる品物があります。これらは必ず密閉容器または食品用ラップフィルムに包んで保管ください。
冷却器が腐食しガス漏れが起こる場合があります。またこれ以外の食品についても同様に密閉して保管ください。
・硫黄系ガス …… (例)たまねぎ　卵焼き　ゆで卵
・塩分(塩水)関係 …… (例)漬物類　塩干物　しょうゆ
・酸関係 …… (例)パン生地　納豆　おから　キノコ栽培
●生ごみは非常に強い腐食性ガスを発生させますので貯蔵しないでください。
●冷凍用は、あくまでも冷凍された品物の保管庫用です。凍結用としては使用しないでください。
●冷蔵庫の扉の開閉頻度が高く、また時間が長いと冷却器に異常着霜し、冷却および除霜不良の原因となります。
冷蔵庫の扉の開け放しはしないでください。
●冷蔵庫に扉のない通用口を設けたり、あるいは冷蔵庫内の冷気を取り出して、冷蔵庫外の品物を冷やすようなことをしないでください。
●次のような場所への設置はしないでください。機器が故障する原因となります。
・油(機械油も含む)の飛沫・蒸気、および粉末などの多い場所　・温泉地など硫化ガスの多い場所　・可燃性ガスの発生・流入などの恐れがある場所
・風雨にさらされるような場所(屋内設置仕様の機器)　・海岸地帯などの塩分の多い場所　・酸性またはアルカリ性の雰囲気の場所
・排熱が出来ない場所(設置スペースの確保が出来ないなど)

ISO 9000シリーズ
当事業所の設計・製造体制の品質が認められました。

JQA-1084

当事業所は、業務用冷凍空調機器を設計・製造する国内事業所で品質マネジメントシステムに関する国際規格ISO 9001の認証を取得しています。

日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社
清水事業所
JQA-1084 1995年12月取得

ISO 14000シリーズ
当事業所の環境保全活動が認められました。

EC97J1107

当事業所は、業務用冷凍空調機器を設計・製造する国内事業所で環境マネジメントシステムに関する国際規格ISO14001の認証を取得しています。

日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社
清水事業所
EC97J1107 1997年10月取得

ISO 45000シリーズ
当事業所の安全衛生活動が認められました。

WC18J0002

当事業所は、業務用冷凍空調機器を設計・製造する国内事業所で労働安全衛生マネジメントシステムに関する国際規格ISO45001の認証を取得しています。

日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社
清水事業所
WC18J0002 2018年7月取得

スクロール冷凍機保証期間のお知らせ　日立スクロール冷凍機の保証期間は、お買い上げ日または据付日または試運転完了日から起算して1年間です。　**保証期間1年**

製造元　日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社

技術的なお問い合わせはこちらへご連絡ください。

技術相談センター

TEL:0120-578-011
携帯電話からの場合　TEL:0570-078-078(有料)
〈受付時間:平日9:00～19:00 土日・祝日・弊社休日9:00～17:00〉

FAX:0120-578-012〈365日・24時間受付〉

修理のご依頼はお買い上げ店へご依頼ください。
お買い上げ店が不明な場合等は、下記へご依頼ください。

空調修理コールセンター

TEL:0120-649-020〈365日・24時間受付〉

FAX:0120-649-021〈365日・24時間受付〉

・お客さまが弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただくことがあります。
・ご相談、ご依頼いただいた内容によっては、弊社のグループ会社や協力会社にお客さまの個人情報を提供し対応させていただくことがあります。

会社の詳細はこちら ▶
https://corp.hitachi-gls.co.jp/

製品の特長はこちら ▶
https://www.hitachi-gls.co.jp/business/

製品の図面検索などはこちら ▶
https://www.hitachi-gls.co.jp/kentatsu/

販売元　日立グローバルライフソリューションズ株式会社
〒105-8410 東京都港区西新橋二丁目15番12号

360°ハピネス
ひとりひとりに、笑顔のある暮らしを

〈営業拠点〉

●北日本支社 (022)266-1321
北海道営業所 050-3142-0621
●中部支社 050-3144-9820
北陸営業所 (076)429-4051
●九州支社 050-3142-0629
●関東支社 050-3154-3973
●西日本支社 050-3181-8205
中国支店 (082)240-6154
四国営業所 (087)833-8701

信用と行きとどいたサービスの当社へ

■製品の色は印刷されたものですから実際の塗装色とは若干異なります。
このカタログに掲載した内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

印刷・発行：2025年2月　**SR-550V**
Printed in Japan(B)